

デザイン
芸術学部4年 笠置 萌絵さん



 金沢学院大学

〒920-1392 石川県金沢市末町10 www.kanazawa-gu.ac.jp

入試部 TEL.076-229-8833 FAX.076-229-8791

受験生専用 TEL.0120-367-984

テレメール／資料請求受付(24時間受付)



自動音声応答電話 <IP電話>050-8601-0101
音声ガイダンスに従って資料番号を入力してください。

インターネット<パソコン・スマホ・ケータイ>
<https://telemail.jp>

バーコード
読取機能付き >>
携帯電話なら



<資料番号> 大学案内 >> 322431 大学案内・募集要項(願書付) >> 118230 ※通常は発送日からおおむね3~4日程で資料が届きます。

金沢学院大学
キャンパスガイド2020



今春、就職率99.5%
一人一人に確かな学び



金沢学院大学

キャンパスガイド2020

CONTENTS

2 各界で頑張る
本学のOB・OGたち

17 職種別就職状況

19 「面倒見のいい大学」
でありたい。

21 就職を徹底支援

就職支援部
キャリア教育
FSP講座
KGC講座
教職センター
KG都市研究所

37 学修を全面支援

KGCフロントランナープログラム
学修支援センター
入学前教育
国際交流センター

45 資格取得を後押し

47 これが金沢学院大学だ

49 経済学部

経済学科
経営学科

61 経済情報学部

経済情報学科

71 文学部

教育学科
文学科

101 人間健康学部

健康栄養学科
スポーツ健康学科

125 芸術学部

芸術学科

141 基礎教育機構

143 KGスカラシップ

147 大学院

151 地域・大学間連携

157 キャンパスライフ

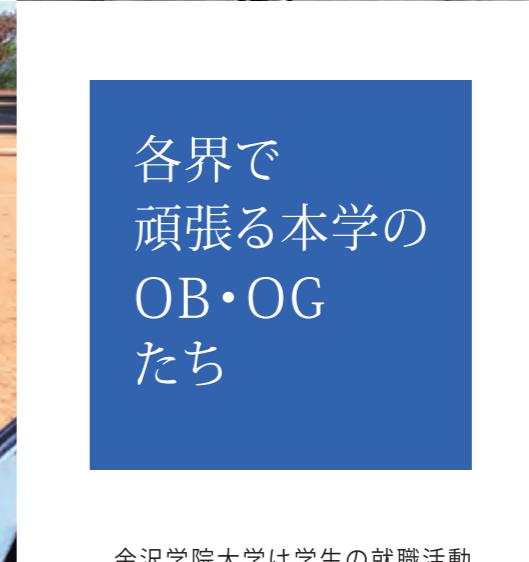
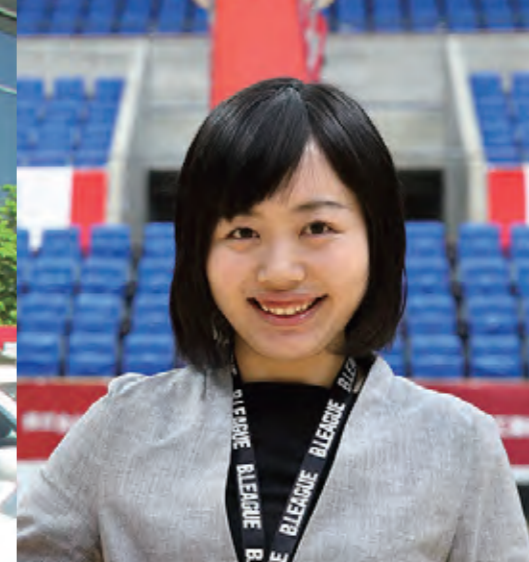
171 アスリート施設

175 クラブ&サークル

179 金沢学院大学のあゆみ

181 学長あいさつ

182 オープンキャンパス・交通案内



金沢学院大学は学生の就職活動というハードルと一緒に乗り越えるため全学挙げてさまざまなサポート体制を整えています。

それは1年次から学生一人一人と向き合う形で進められ、2018年度の就職希望者に対する就職者の割合(就職率)は2年連続で99.5%に達し、「就職に強い大学」との評価を高めています。

そこで、今、社会人として各界で活躍する若手のOB、OGらに大学での経験と抱負を語ってもらいました。



頑張る人を応援してくれる大学
「学ぶことの楽しさ」を忘れずに。

頑張っている人を応援してくれる大学でした。大学在学中に得た知識とボランティアの経験によって私の視野が広がり、今の力になっています。「学ぶことの楽しさ」を忘れずに一生懸命、今後とも取り組みます。

▶石川県立七尾特別支援学校

山岸 梨花さん
2017年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
石川県立飯田高校出身



教育実習でのいろいろな経験を糧に頑張っています。

▶南砺市立福野中学校

桑崎 美緒さん
2014年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
富山県立となみ野高校出身



手厚いサポート体制で夢だった教員になれました。

▶白山市立北星中学校

櫻井 真央さん
2014年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
石川県立金沢桜丘高校出身



美術の多様な知識を学んだことが自信になっています。

▶内灘町立内灘中学校

清水 駿さん
2012年度美術文化学部美術工芸学科
(現・芸術学部芸術学科)卒業
石川県立金沢錦丘高校出身



生徒がわかって楽しい授業づくりを目指します。

▶石川県立飯田高校

竹崎 明日香さん
2014年度 スポーツ健康学部(現・人間健康学部)スポーツ健康学科卒業
石川県立飯田高校出身



教員編

北陸の私大で最多の 200人超を輩出



自分で考えたことを英語で発信できる人を育てたいです。

▶能美市立辰口中学校

北川 千尋さん
2016年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻)卒業
石川県立小松明峰高校出身



生徒にとって何が適切か考える試行錯誤の日々です。

▶石川県立鶴来高校

成田 慎弥さん
2015年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
福井・福井南高校出身



教育実習で学んだことが今の授業につながっています。

▶金沢市立緑中学校

西田 智恵美さん
2012年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
石川県立小松明峰高校出身



大変なこともあります、生徒の笑顔がパワーの源です。

▶石川県立いしかわ特別支援学校高等部

坂元 彩華さん
2015年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻)卒業
石川県立羽咋高校出身

大学で学んだホームルーム経営が今、クラス担任の仕事に役立つ。

保健体育の教員であると同時に、昨年1年間の副担任の経験を経て、今春からクラス担任を任せてもらっています。大学では、教科ごとの勉強のみならず、担任をするためのホームルームの経営や生徒とのかかわり方を学んだことが今、本当に役立っています。

▶栃木県立宇都宮白楊高校

大堀 新さん
2017年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
栃木・作新学院高校出身



大学で学んだ「教育に対する熱意」が教員生活の原点です。

▶石川県立金沢伏見高校

森口 祐太さん
2014年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
福井・北陸高校出身



ボランティア活動が生徒との関わりで役立っています。

▶金沢市立森本中学校

山岸 安理沙さん
2016年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
石川県立能登高校出身



生徒の成長を近くで見守ることができて幸せです。

▶滑川市立早月中学校

山村 芽生さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
富山県立富山南高校出身



培った経験を力に変えて、文学の面白さを伝えています。

▶富山市立水橋中学校

舘 涼風子さん
2012年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
富山県立八尾高校出身

県民から信頼される
警察官を目指して。

KGC講座で筆記試験や小論文、面接の対策について親身に指導していただき、子供のころから憧れていた警察官になることができました。

県民の皆様が安心して暮らせるよう、相手の立場に立った仕事を心掛け、優しく信頼される警察官を目指して一生懸命頑張っています。

▶石川県警察

長澤 崇司さん
2016年度人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業



職務を臨機応変に遂行、部下に頼られる幹部になります。

▶陸上自衛隊幹部候補生学校

大橋 由さん
2018年度 経営情報学部
経営システム学科(現・経営情報学科) 卒業
福井県立福井商業高校出身



一つ一つの行動に責任と命をかけ、市民を守ります。

▶石川県奥能登広域圏事務組合 消防本部

時兼 崇泰さん
2014年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科 卒業
石川県立飯田高校出身



誇りと使命感を胸に、安全・安心を守る警察官になります。

▶長野県警察

船津 洸さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業



強さと優しさを兼ね備えた警察官になります。

▶石川県警察

酒匂 愛美さん
2014年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科 卒業



警察官・消防官
自衛官・刑務官編

ここ3年間で
57人が内定



柔道で鍛えた精神と体力で確実に業務を遂行します。

▶金沢刑務所刑務官

須田 晃人さん
2018年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科) 卒業
北海道・旭川龍谷高校出身



一人一人に寄り添い、県民に一生後悔させないために。

▶富山県警察

松下 亮さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業



首都東京の治安、都民の笑顔を守るため頑張っています。

▶警視庁

大和 未沙さん
2015年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科 卒業



自己研さんに励み、県民の方に寄り添った警察官を目指します。

▶石川県警察

中川 周平さん
2015年度 文学部
歴史文化学科
(現・歴史学専攻) 卒業

冷静さとチームワークを
日々の業務に生かしたい。

大学のサッカー部でゴールキーパーを務めました。冷静な判断でプレイヤーに指示を出すという役割は、チームワークが求められる今の仕事に必ず役立つと信じています。就職支援プログラムで本番さながらに面接の練習ができたことで、安心して試験に臨むことができました。

▶小松市消防本部 予防政策課

中西 慶太さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業
小松市立高校出身



福井の安全と安心を守る一人前の警察官になります。

▶福井県警察

西野 朱音さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業



国民の負託にこたえるため日々、訓練しています。

▶幹部学校卒業 陸上自衛隊金沢駐屯地

小田 聡司さん
2016年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻) 卒業
石川県立羽咋高校出身



足を引っ張らず、手を引っ張れる消防士に。

▶福井県 鯖江・丹生消防組合本部

小辻 健太郎さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業
福井県立丹生高校出身



強い警察官を目指して、日々訓練に取り組んでいます。

▶大阪府警察

谷内 美希さん
2015年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科 卒業

**人と接して学んだマナーが今、
地域福祉課の業務に役立つ。**

大学では講義の時間以外にも先生や職員の方々が積極的に話しかけてくださり、目上の人に対するマナーを不自と学ぶことが出来ました。その経験が今、市の健康福祉部地域福祉課の一員として市民の皆様と接する業務の中で役立っています。

▶ 石川県 加賀市役所

竹山 皓太さん
2015年度 文学部
歴史文化学科(現・歴史学専攻) 卒業
石川県立小松明峰高校出身



大学の手厚いサポートに感謝
医療保険課で頑張っています。

▶ 石川県 金沢市役所

牛谷内 繁人さん
2018年度 文学部 文学科英語英米文学専攻
(現・英米文学専攻) 卒業
石川県立金沢西高校出身



住民に喜んでもらえる図書館
づくりを日々心掛けています。

▶ 石川県 珠洲市役所

堂ヶ口 真奈さん
2016年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻) 卒業
石川県立金沢泉丘高校(通信制) 出身



ゼミで培ったコミュニケーション
力が仕事に生きています。

▶ 石川県 穴水町役場

木場 早雪さん
2014年度 文学部
歴史文化学科(現・歴史学専攻) 卒業
石川県立金沢西高校出身



ゼミで学んだディスカッション
が仕事に役立っています。

▶ 富山県 高岡市役所

河崎 司さん
2015年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科) 卒業
富山県立氷見高校出身



公務員編

北信越の自治体が中心 地元に戻り地域貢献

地域・県民のための使命感を
持ち仕事に取り組んでいます。

▶ 石川県庁

北中 達也さん
2000年度 経営情報学部
経営情報学科 卒業
石川県立加賀高校出身



大学での講義のすべてが
今の自分の力になっています。

▶ 富山県 上市町役場

堀 諒也さん
2017年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科) 卒業
富山県立水橋高校出身



ゼミで取り組んだ問題発見や
解決の演習が役立っています。

▶ 石川県 かほく市役所

山本 龍之介さん
2009年度 経営情報学部
経営・会計学科(現・経営情報学科) 卒業
石川県立金沢西高校出身



ボランティア活動を通じて
言葉遣いに気配りできるように。

▶ 石川県 中能登町役場

谷口 綾さん
2017年度 文学部
歴史文化学科(現・歴史学専攻) 卒業
石川県立鹿西高校出身



自分で考え行動する力を大切に
市民生活に直結する業務にやりがい。

大学時代に培った文化、芸術への興味と自分で考え行動する力を今も大切にしています。現在は市民課で窓口業務や人口集計に当たっています。いずれも市民生活に直結する業務であるだけに、気を使うと同時にやりがいを感じています。

▶ 石川県 輪島市役所

滝上 まどかさん
2016年度 美術文化学部
美術学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
石川県立金沢泉丘高校(通信制) 出身



輪島市役所

大学で学んだ文化財の基礎知識
があるから今の私があります。

▶ 石川県 中能登町役場

福永 徹さん
2005年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学科歴史学専攻) 卒業
石川・金沢高校出身



相手の立場で物事を考える
大切さを学びました。

▶ 新潟県 燕市役所

阿部 夏海さん
2015年度
文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻) 卒業



何事にも真面目に取り組んだ
ことが仕事に役立っています。

▶ 新潟県 糸魚川商工会議所

塚田 真琳さん
2018年度 文学部
文学科心理学専攻 卒業
新潟県立糸魚川高校出身



夢中になった演劇活動がまち
づくりの業務に生きています。

▶ 福井県 若狭町役場

金森 大輔さん
2010年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻) 卒業
福井県立美方高校出身





経営の基礎から資格取得まで学ぶ
つまずいた時の親身な相談に感謝。

大学では、金融や流通など経営における
基礎的なことから教えていただき、簿記や財
務諸表など資格取得に役立つ知識も学べま
した。何かにつまずいても先生方が親身に相
談に乗ってください、今でも感謝しています。

▶北國銀行

島谷 彩花さん
2018年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科)卒業
石川県立金沢伏見高校出身



課外活動での経験を生かし、
多くの人の笑顔を創造します。

▶コマニー

大鋸 佳輝さん
2018年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科)卒業
富山県立新湊高校出身



大学時代の学びと出会い、
培った粘り強さが武器です。

▶北國新聞社

田中 健生さん
2003年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻)卒業
石川県立金沢伏見高校出身



日々お客様に安全と信頼を
お届けしています。

▶あいの風とやま鉄道

瀬戸 啓太さん
2018年度 経営情報学部 経営ビジネス
学科(現・経営情報学科)卒業
富山県立石動高校出身



ボランティア活動で人と
関わった経験が生きています。

▶金沢信用金庫

原 由衣さん
2017年度 文学部
日本文学科(現・日本文学専攻)卒業
石川・金沢高校出身



今春、1部上場に58人 地場の大手でも活躍



留学で培ったコミュニケー
ション力を仕事に生かしたい。

▶北陸銀行

松田 果奈さん
2017年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻)卒業
富山県立水橋高校出身



大企業で自分の可能性をど
こまで広げられるか楽しみです。

▶小松製作所

若林 開さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業
石川・金沢高校出身



大学で学んだ人との関わり方が
仕事に活かされています。

▶NTTマーケティングアクト

儀田 菜摘さん
2017年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科)卒業
石川県立小松明峰高校出身



授業のプレゼン練習が
今の製品PRに役立っています。

▶日医工

田子 紘一さん
2016年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科)卒業
富山県立石動高校出身



部活で培ったコミュニ
ケーション能力が心強い。

大学で学んだことで最も役立っているの
は、硬式野球部で100人以上の部員とかわ
った経験から身に付けたコミュニケーション
能力です。ひとりではできないことでも、いろ
んな人と意思疎通を図ることでヒントを得ら
れるなど心強いです。

▶株式会社ローソン

小林 豪さん
2017年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業
岡山県立倉敷商業高校出身



授業やゼミの活動が社会や
人との関わりに生きています。

▶富山第一銀行

成瀬 好恵さん
2017年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科)卒業
富山県立高岡商業高校出身



教育実習で体験したことが
窓口業務に活かされています。

▶日本郵便

大塚 崑さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科 卒業
福井県立足羽高校出身



お客様に挑戦する心構えで
先進技術を提案しています。

▶富士通

児島 隆太郎さん
2011年度 経営情報学部 スポーツビジネス学科
(現・人間健康学部スポーツ健康学科)卒業
埼玉・花咲徳栄高校出身



外国からのお客様への対応に
英語力が役立っています。

▶北陸鉄道

田士 愛美さん
2017年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻)卒業
石川県立金沢桜丘高校出身

米国で学んだスポーツビジネスがプロバスケット運営の根底に。

スポーツビジネスを学びたいと大学4年の夏季休業中に渡米しました。スポーツビジネスの最先端を走るニューヨークでの学びは興奮の連続でした。プロスポーツチーム運営の業務は多岐にわたりますが、米国で学んだことが今の運営業務のすべての根底になっています。

▶株式会社富山グラウジーズ

細川 彩芽さん
2017年度 人間健康学部 スポーツ健康学科卒業
富山県立富山南高校出身



サッカー部での経験を生かし、プロでも得点を狙います。

▶カタレ富山

大谷 駿斗さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
石川県立松任高校出身



相手の立場を尊重し、介護医療関連事業に尽くします。

▶株式会社エラン

白井 詩音さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
福井・仁愛女子高校出身



大学での経験を基に、スポーツの魅力伝えていきます。

▶NPO法人スポーツクラブリオベードラ加賀

福島 兼太朗さん
2016年度 文学部歴史文化学科
(現・文学部 歴史学専攻)卒業
小松市立高校出身



大学で得たチーム力の大切さが仕事に活かされています。

▶SUN加圧スタジオ

岡田 彰彦さん
2017年度 経営情報学部 経営ビジネス
学科卒業 石川・金沢学院東高校
(現・金沢学院高校)出身



スポーツ・健康編

健やかな暮らしめざし 技能、知識に磨き



身体づくりの指導には大学で得た知識が活かされています。

▶尼崎市スポーツ振興事業団

眞部 翔太さん
2014年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科卒業
青森・八戸学院光星高校出身



未来を生きる生徒に何が必要かを常に考えています。

▶岐阜県立華陽フロンティア高等学校

野村 ひかりさん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
岐阜・鶯谷高校出身



指導員として働きながら、自身の国体優勝を目指します。

▶鹿児島県体育協会

新垣 愛恵さん
2018年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
沖縄県立豊見城高校出身



授業で習得した知識やスキルが仕事に役立っています。

▶スポーツクラブヴィテン

須藤 涼太さん
2015年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科卒業
石川県立松任高校出身

大学で学んだ専門知識を生かして体を動かす楽しさを伝える。

職場では、トレーニング指導とスタジオレッスンを担当しています。トレーニング指導では、大学で学んだ専門知識を生かし、それぞれの会員様にあったメニューを作成し、スタジオレッスンでは、実技科目で学んだ体を動かす楽しさを伝えています。

▶浦田クリニック・スクール金沢

新庄 鈴人さん
2016年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
富山・不二越工業高校出身



大学でのスポーツ大会の研修が仕事に活かされています。

▶石川ツエーゲン

新木 智也さん
2009年度 経営情報学部 スポーツビジネス学科
(現・人間健康学部 スポーツ健康学科)卒業
石川・遊学館高校出身



幅広い年代の方に健康と笑顔と希望を提供します。

▶ホリデイスportsクラブ

凝地 将矢さん
2014年度 スポーツ健康学部
(現・人間健康学部) スポーツ健康学科卒業
東京成徳大学深谷高校出身



ゼミでの経験が利用者様への接し方に役立っています。

▶セントラルメディカルグループ メディベック

林 亮太朗さん
2017年度 人間健康学部
スポーツ健康学科卒業
富山県立水橋高校出身



今年から現役復帰し、子供たちに夢と希望を与えます。

▶石川ミリオンスターズ

長谷川 潤さん
2013年度 経営情報学部 スポーツビジネス学科
(現・人間健康学部 スポーツ健康学科)卒業
東京・成実学園高校出身



ほめて才能伸ばしてくれた
ポップなコメディ映画作りたい。

大学ではほめて才能を伸ばしてくれる先生が多く、私も映像の授業でおだてられてその気になりました。グラフィックデザイナーを目指して学んだ基本が現在の活動の土台になっています。話題作「カメラを止めるな」では、宣伝ビジュアルを担当しました。今後はポップなコメディ映画の制作に力を入れたい。

▶アニメ映画監督

ふくだ みゆきさん
2009年度 美術文化学部 情報デザイン学科
(現・芸術学部芸術学科) 卒業
前橋市立前橋高校出身



経営学以外にも見識を広げ、
依頼者の困り事解決に一役。

▶のいち法律事務所

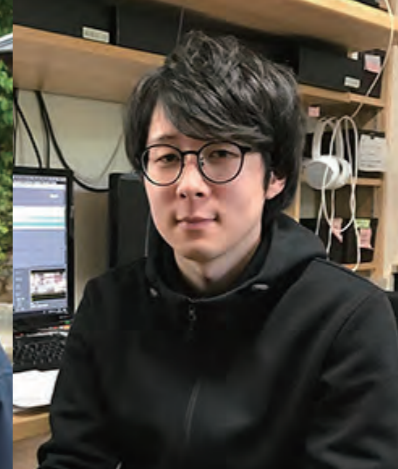
井村 剛さん
2006年度 経営情報学部
ネットワークビジネス学科(現・経営情報学科) 卒業
石川・金沢工業高等専門学校(現・国際高等専門学校) 中退



学んできたデザインを仕事に
することができました。

▶DMM GAMES

小寺 美歌子さん
2018年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
石川県立羽咋工業高校出身



大学時代に学んだカメラの
知識を駆使しています。

▶エムビデオプロダクション

矢代 晃さん
2018年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
石川県立工業高校出身



学んだことを生かし、お客様と
デザイナーの間を円滑に。

▶ヨシダ印刷

清澤 るなさん
2017年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
富山県立南砺福野高校出身

専門
分野編

大学の学び機に 技量研さんの日々



会計業務の自動化や効率化に力。

大学で学んだ経営学や経済学、マーケティング論等の知識に加え、日常業務に欠かせないパソコンのWordやExcelを基礎から応用まで学べたことが報告書作りやデータ集計・分析に役立っています。ITやAIの発達により、会計業務は変わりつつあり、業務の自動化や効率化に特に力を入れています。

▶はくさん税理士法人

出口 敬一さん
2006年度 経営情報学部
経営情報学科 卒業
石川県立金沢泉丘高校(通信制)出身



経営学や簿記の授業で経験
したことが役立っています。

▶税理士法人木村経営ブレン

早苗 聖貴さん
2017年度 経営情報学部 経営ビジネス
学科(現・経営情報学科) 卒業
富山県立石動高校出身



在学中に得た写真知識が
プロになる為の一歩になった。

▶博報堂プロダクツ

畠山 祐二さん
2004年度 美術文化学部 情報デザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
秋田県立大館鳳鳴高校出身



授業で学んだソフトの使い方が
仕事に役立っています。

▶クラスコデザインスタジオ

村上 千菜さん
2017年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
石川県立金沢西高校出身



簿記や経営分析の勉強が
会計の仕事に生きています。

▶税理士法人宮田会計

藤原 綾華さん
2017年度 経営情報学部
経営ビジネス学科(現・経営情報学科) 卒業
石川県立金沢商業高校出身



大学での多くのサポートが
私の成長につながっています。

▶ノジマ

山本 夕音さん
2018年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
石川県立金沢二水高校出身



憧れの空港スタッフとして
外国人の接遇に英語力を発揮。

▶富山地鉄サービス

北本 あかねさん
2012年度 文学部
国際文化学科(現・英米文学専攻) 卒業
富山・富山第一高校出身



大学で学んだ会計の知識が
今の仕事に生きています。

▶中村栄希税理士事務所

小中 基弘さん
2000年度 経営情報学部
経営情報学科 卒業
石川県立小松明峰高校出身



大学時代学んだデザインの
技術が、仕事に役立っています。

▶桐工房

古澤 葉月さん
2017年度 美術文化学部 メディアデザイン
学科(現・芸術学部芸術学科) 卒業
富山県立石動高校出身



講義やアルバイトを通じて今の仕事につながる考古学の知識深めた。

今春から埋蔵文化財係として文化財の発掘調査・保存管理の業務に当たっています。大学で考古学の基礎知識から出土品実測などの専門知識を学び、学外での発掘調査や整理作業のアルバイトを通じて今の仕事につながる知識を深めることができました。

▶新発田市教育委員会

酒井 瑞季さん (文化行政課文化財技師)
2018年度 文学部
文学部歴史学専攻 卒業
新潟県立長岡向陵高校出身



考古学の研究を生かす仕事にやりがいを感じて日々勉強。

▶石川県宝達志水町役場

竹森 杏奈さん (文化財室主事)
2015年度 大学院
人文学研究科修士課程修了
富山県立八尾高校出身



大学の経験を収蔵品の保存・調査、展示に生かしています。

▶森記念秋水美術館

澤田 雅志さん
2005年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学部歴史学専攻) 卒業
富山県立上市高校出身



古文書を丹念に読む手法を今の仕事に生かしています。

▶立山カルデラ砂防博物館

富山県
是松 慧美さん (学芸員)
2008年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学部歴史学専攻) 卒業
富山県立高岡西高校出身



古文書などを調査・整理する大好きな仕事に励んでいます。

▶高岡市立博物館

宇川 恵里さん (主任学芸員)
2004年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学部歴史学専攻) 卒業
富山県立福岡高校出身



学芸員
文化財編

北信越で屈指の 歴史学の人材養成拠点



1000年の都で文化財を守る
人・技・知識、全ての力は大学から。

私の仕事は京都市で出土した文化財を調査し、後世へ残す仕事です。千年の都からは学術的価値の高い文化財が日々発見されています。困難に直面した時、大学で得た知識や技術は当然のこと、ゼミでお世話になった大学内外の先生方には、今も支えてもらっています。

公益財団法人
▶京都市埋蔵文化財研究所

関 晃史さん
2013年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学部歴史学専攻) 卒業
石川県立金沢泉丘高校 (通信制) 出身



大学で培った学びを糧に故郷富山の魅力をPRしていきます。

▶富山県教育委員会

道言 瑞希さん (文化財保護主事)
大学院 人文学研究科在籍
富山県立大門高校出身



古文書講座で住民と交流地域おこしへ研究続けたい。

▶石川県能登町教育委員会

寺口 学さん (学芸員)
2014年度 大学院
人文学研究科 修士課程修了
石川県立津幡高校出身



卒業論文でも取り上げた刀剣。その魅力をとことん追究します。

公益財団法人
▶日本美術刀剣保存協会

内山 紗媛さん (学芸員)
2018年度 文学部
文学部歴史学専攻 卒業



大学で培った文化財保護の思いを胸に業務に努めます。

▶能美市立歴史民俗資料館

鎌田 康平さん (学芸員)
2012年度 大学院
人文学研究科 修士課程修了
富山・高岡第一高校出身



考古学と保存科学の知識を発掘調査に生かしています。

▶石川県金沢城調査研究所

知田 真衣子さん
2018年度 大学院
人文学研究科 修士課程修了
石川県立金沢伏見高校出身



文化財の修復技術者として知識の吸収に日々努めています。

一般財団法人
▶石川県文化財保存修復協会

小林 仁美さん
2004年度 美術文化学部 文化財学科
(現・文学部文学部歴史学専攻) 卒業
石川・金沢東高校 (現・金沢学院高校) 出身



歴史をつなげる、そのための新しい形を創り出しています。

▶合同会社 AMANE ー学術資料の保存・継承・活用ー

寺尾 承子さん
2014年 大学院
人文学研究科 修士課程修了
金沢学院東高校 (現・金沢学院高校) 出身



古文書など文化財を資料館に展示する仕事の担当です。

▶石川県中能登町教育委員会

道下 勝太さん (学芸員)
2011年度 大学院
人文学研究科 修士課程修了
石川県立金沢辰巳丘高校出身

本学学生の 職種別就職状況

(過去3年)

経済学部・経済情報学部

(現・経営情報学部の実績)

【建設業】石友ホーム、柿本商会、北川ヒューテック、玉田工業、ニューハウス工業、丸井産業、米沢電気工事 【製造業】天池合織、いづみや、宇野酸素金沢営業所、キタムラ機械、黒田化学、小松製作所コマツ粟津工場、小松電業所、小松電子、コマニー、四十萬谷本舗、大和冷機工業、東邦ゴム工業、トランテックス、日医工、ニッポー、日本空調北陸、日本精機、富士薬品工業、村田精工 【電気・ガス・熱供給】イワタニ北陸 【情報通信業】アルファシステムズ、インテック、日本ソフテック、北陸コンピュータ・サービス 【運輸業・郵便業】あいの風とやま鉄道、DMM.com Base、西日本旅客鉄道、日本郵便 【小売・卸売業】アルビス、石川トヨタ自動車、石川トヨペット、

石川日産自動車販売、カナカン、クスリのアオキ、クボタ農業機械、ゲンキー、スズキ自販北陸、セントラルメディカル、デュプロ北陸販売、富山県生活協同組合、ホシザキ北信越、丸菱、ローソン 【金融業】今村証券、興能信用金庫、富山信用金庫、富山第一銀行、氷見伏木信用金庫、北國銀行、武蔵野銀行 【不動産取引・賃貸・管理業】アーバンホーム、朝日不動産、さくらホーム 【飲食店・宿泊業】エムアンドケイ、金沢ニューグランドホテル、ハチバン、ファイブスター、ホテル・アローレ、よるづや観光 【医療業・保健衛生】上越医師会 【複合サービス】石川かほく農業協同組合、いなば農業協同組合、いみず野農業協同組合、金沢市農業協同組合、日本郵政、能美農業協同組合、はくい農業協同組合、福井県民生活協同組合、わかやま農業協同組合 【サービス業】石川県成人病予防センター、石川ミリオンスターズ、エイジェック、木村経営ブレイン、コマツインターリンク 【公務】法務省名古屋矯正管区、陸上自衛隊、石川県警、埼玉県警、愛知県警、大阪府警、上市町役場、羽咋郡市広域圏事務組合

文学部

【農業・林業】ミスライフ、瑞穂農場 【建設業】石友ホーム、北川ヒューテック、玉田工業、中越興業、ニューハウス工業 【製造業】アイシン・エイ・ダブリュ工業、鹿島興亜電工、技研、小松電業所、三協テック、三光合成、辰巳化学、谷田合金、東亜合成、ノシロ合織、肥田電器石川営業所、森八 【電気・ガス・熱供給・水道業】イワタニ北陸、グリムス 【情報通信業】エヌ・ティ・ティ・システム開発、カラフルカンパニー、コネクシオ、サイトー電子、ジェイ・エス・エス、東京コンピュータサービス、北國新聞社 【運輸業・郵便業】あいの風とやま鉄道、信州名鉄運輸、センコー、日本郵便、伏木海陸運送、北陸鉄道、吉田倉庫、若松梱包運輸倉庫 【小売・卸売業】アルビス、加越、

クスリのアオキ、ゲンキー、中部薬品 【金融業】金沢信用金庫、興能信用金庫、富山銀行、富山第一銀行、高岡信用金庫、上越信用金庫、のと共栄信用金庫、飛騨信用組合、福邦銀行、北陸銀行、北國銀行 【不動産取引・賃貸・管理業】朝日不動産、絹川商事 【飲食店・宿泊業】のとや、ホテル・アローレ、よるづや観光 【社会保険・社会福祉・介護事業】南陽園、聖霊愛児園 【学校教育・学習支援業】石川県教育委員会、富山県教育委員会、北海道教育委員会、金沢市教育委員会、金沢学院高校、日本航空学園、北陸高校、遊学館高校、日本保育サービス 【複合サービス事業】糸魚川商工会議所、越前たけふ農業協同組合、かが森林組合、金沢市農業協同組合、となみ野農業協同組合、新潟市農業協同組合、能登わかば農業協同組合、福井市南部農業協同組合、松任市農業協同組合 【サービス業】シオタニ、サンレー北陸本社、セコム北陸、日本美術刀剣保存協会、ヨシダ宣伝 【公務】陸上自衛隊、石川県金沢城調査研究所、北海道警、金沢市役所、珠洲市役所、金沢市立玉川図書館近世史料館、新潟市水道局、中能登町役場、穴水町役場、立山町役場、新発田市役所

KG
+リアリティ

人間健康学部

【建設業】アイワホーム、石友ホーム 【製造業】エイベックス、金沢村田製作所、小松製作所コマツ小松工場、コマニー、サントリー北陸支店、ダイヤテックス黒部工場、チューエツ、中越合金鋳工、東邦ゴム工業、東和、ノムラ合成、三菱マテリアル 【電気・ガス・熱供給・水道業】日本海ガス 【情報通信業】シンメトリア、softplan、ナビックス 【運輸業・郵便業】関東西濃運輸、九州旅客鉄道、佐川急便、センコー、ダイセイエプリー二十四、日本郵便、丸和運輸機関、若松梱包運輸倉庫 【小売・卸売業】石川トヨタ自動車、石川ヤナセ、ゲンキー、コープいしかわ、セントラルメディカル、中部薬品、電陽社、北陸電機商会、ホシザキ北信越、ローソン 【金融業】アルビ、きのくに信用金庫、

損害保険ジャパン日本興亜、東郷証券、豊商事 【不動産取引・賃貸・管理業】アーバンホーム、アパホテル、さくらホーム、苗加不動産 【医療業・保健衛生】勝木会やわたメディカルセンター 【社会保険・社会福祉】陽風園 【学校教育・学習支援業】石川県教育委員会、大阪府教育委員会、岡山県教育委員会、金沢学院大学、岐阜県教育委員会、京都府立海洋高校、滋賀県教育委員会、島根県教育委員会、栃木県教育委員会、富山県教育委員会、長野県教育委員会、福井県教育委員会、不二越工業高校、山梨県教育委員会 【複合サービス】志賀農業協同組合、日本郵政、福井県民生活協同組合 【サービス業】鹿児島県体育協会、カタール富山、片山津ゴルフ倶楽部、金沢市スポーツ事業団、国際協力機構、セコム北陸、総合警備保障、日本相撲協会、RIZAP 【公務】陸上自衛隊、自衛隊体育学校、石川県警、富山県警、福井県警、新潟県警、埼玉県警、長野県警、大阪府警、岡山県警、広島県警、徳島県警、小松市消防本部、新潟市消防局

芸術学部

【農業・林業】佐藤樹販、ナカヤマエッグ 【建設業】アタゴ美建工業、エコ・ライフ、オスカー、桐工房、セイダイ、ニューハウス工業、ユニテ 【製造業】アルプス技研、石川可鍛製鉄、ウイル・コーポレーション、大村印刷、金沢生コンクリート、越山甘清堂、ザクシスヤズ、サクラボックス、芝寿し、昭和精工、食材倶楽部、すがの印刷、寺坂木工、日本海電化鋳造、能登印刷、橋本確文堂、八田製本印刷、ビーオーエス食品、肥田電器石川営業所、日の出屋製菓産業、フジ精密、ヘビーゲイジ、ホクチン、ほっと広告、マーカーワークス、宮越工芸、森八、山越、山田写真製版所、ヨシダ印刷 【情報通信業】エムディーエム、エムビデオプロダクション、グロフィールド、

ピーシーシー、フェニシス、DMM GAMES、DMM.com、ボーダーレス、モバーシャル、wapon 【小売・卸売業】ITX、アルビス、イーストバイウエスト、うつのみや、エムテートリマツ、大口水産、大阪屋ショップ、クスリのアオキ、クラフト金澤、ゲンキー、小島商店、サニーサイド、サンエツ、七宝商事、ジャコム石川、シューコーポレーション、能作、ノジマ、パロー、ピア、ひだインテリア、ファンカンパニー、北越ケース、北陸マツダ、マルエー、丸和電業、山岸 【金融業】興能信用金庫、富山県信用組合 【不動産取引・賃貸・管理業】クラスコ、ライフイットプランニング 【飲食店・宿泊業】辰口観光まつさき、ファイブスター、ホテルゆのくに、よるづや観光 【医療業・保健衛生】辻整形外科クリニック、とりい皮膚科クリニック、ヒラ歯科医院 【社会保険・社会福祉・介護事業】サンウェルズ、社会福祉法人新川会 【学校教育】石川県教育委員会、日本エルディアイ 【複合サービス】金沢市農業協同組合 【サービス業】アース、ウイルフラップ、カラフルカンパニー、ことぶき、シオタニ、北陸スタッフ 【公務】航空自衛隊、輪島市役所

※2018年度から開設した文学部「教育学科」の卒業生輩出は2022年3月です。
※2016年度から開設した健康栄養学科の卒業生輩出は2020年3月です。



就職支援部 部長補佐
梅田 英範

経営情報学部 経営情報学科4年
古川原 泰成さん
新潟・中越高校出身

文学部 文学科 心理学専攻4年
小川 愛恵さん
石川県立羽咋高校出身

面倒見のいい大学 でありたい。

就職を徹底支援

- 就職支援部 (P21)
- キャリア教育 (P23)
- FSP 講座 (P25)
- KGC 講座 (P27)
- 教職センター (P31)
- 都市研究所 (P35)
- マスコミ研究所 (P36)

学修を全面支援

- KGC フロントランナープログラム (P37)
- 学修支援センター (P39)
- 入学前教育 (P41)
- 国際交流センター (P43)

資格取得を後押し

- TOEIC (P45)
- 簿記検定 (P46)
- 情報処理技術者試験 (P46)



POINT-1

本人の意思を尊重し、
一人一人を徹底支援

POINT-2

学部ごとに
担当就職支援部職員を配置

POINT-3

就職に関する悩みを解決

希望進路の実現を徹底サポート

「なりたい自分になるにはどうすれば良いのだろう?」「自分のやりたいことってなんだろう?」「目標とする仕事にこのままの学生生活を送っていて大丈夫だろうか?」将来に対する不安、就職に関する悩みは誰もが持っています。その不安や悩みを解消するために就職支援部があります。不安や悩みは人それぞれ違うもの。4年間の学びや大学生活で挑戦した可能性を生かして「なりたい自分」「就きたい仕事」に近づくために本学では一人一人の学生と真剣に向き合いサポートしています。また、就職のために有利になる「資格・検定」についてもサポートをしています。本学では、就職に関して一人で悩む必要はありません。困ったあなたの横には必ず教員と就職支援部の存在があります。支援は就職先を決めることをゴールとはしていません。5年後、10年後に企業から必要とされる、輝ける人材になってもらうことを目標に支援しています。



学生本人とゼミ担当教員、就職支援部職員が三位一体となって、学生の就職活動をサポートしています。3年次から「三者面談」を実施し、学生の希望や適性に合った職業を探していきます。就職活動の現状や不安を整理し、就職先が決まるまで何度も面談を重ねて行います。

1 三者面談

さまざまな就職支援

2 就職合宿



大学の白山麓研修センター(白山市)で就職合宿を実施しています。ビジネスマナーやグループワークのトレーニングを行います。また、就職先が決定した4年生がサポーターとして参加し、後輩に就職活動のやり方を伝授します。同時に就職戦線を勝ち抜き決意を互いに高めめます。

3 OB・OG交流会



全学年を対象にOB・OGを学内に招いて、社会人としての心得や学生時代にしてよかったことなどのアドバイスをもらいます。普段聞けない裏話も聞くことができ、働く仕事に対する心構えを養うことができます。

4 学内企業説明会・業界研究セミナー



北陸を中心に企業の採用担当者を招いて学内で企業説明会、業界研究セミナーを行います。大学5号館の食堂1・2階を会場として、就職活動を控える学生はスーツ姿で熱心に企業担当者からの説明にメモを取りながら耳を傾け、企業研究を行います。

5 就職教育講座



3年生になると社会人として必要な能力・実務的な能力を身に付けるため、年間30回の就職教育講座が開講されます。就職に必要なといわれる「自己分析」「企業研究」のやり方、スーツの着こなし方など就職に関する重要なことを講座内で全て学ぶことができます。

6 メーキャップ講座



「就職活動」にふさわしいメイクの仕方をプロの講師から実践方式で学びます。講座後はメイクをすることに楽しみを覚えて自信に満ちた表情となります。

7 WEB 面接室



最近是一次面接に遠方でも受験ができるWEB面接を採用する企業が増えてきました。学生が受験する際に場所や機材で困らないようにパソコンを完備したWEB面接室を新設しました。



POINT-1

自ら決断し、選ぶ力を付ける＝自立した人間になる

POINT-2

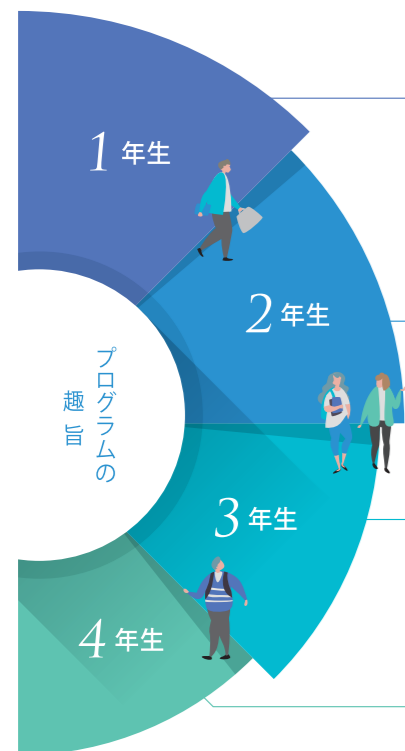
1年生～4年生まで全学統一のオリジナルプログラム

POINT-3

全教職員が一体となって関わり、学生を徹底サポート

主体的に人生を選ぶ力、生きる力を育む

人生はさまざまな決断の連続です。人生で起こる多くの選択に対して、自ら決断し、選ぶ力を持ち、時代の変化に柔軟に対応できる「自立した人間になる」ことを目指しています。



《1年生》

キャリアデザインの基本的な考え方を理解した上で、将来の目標を定め、達成のためのプロセスを描きます。プラン作成のために、さまざまな場面で適切な人間関係が構築でき、そのためのコミュニケーション能力及び課題解決能力の育成を目指します。

《2年生》

1年生のキャリア科目で醸成された勤労観（なぜ働くのか）、職業観（働くイメージ）を土台とし、自らの進路を考え選択する実践的な能力及び総合的な就業力を育成します。

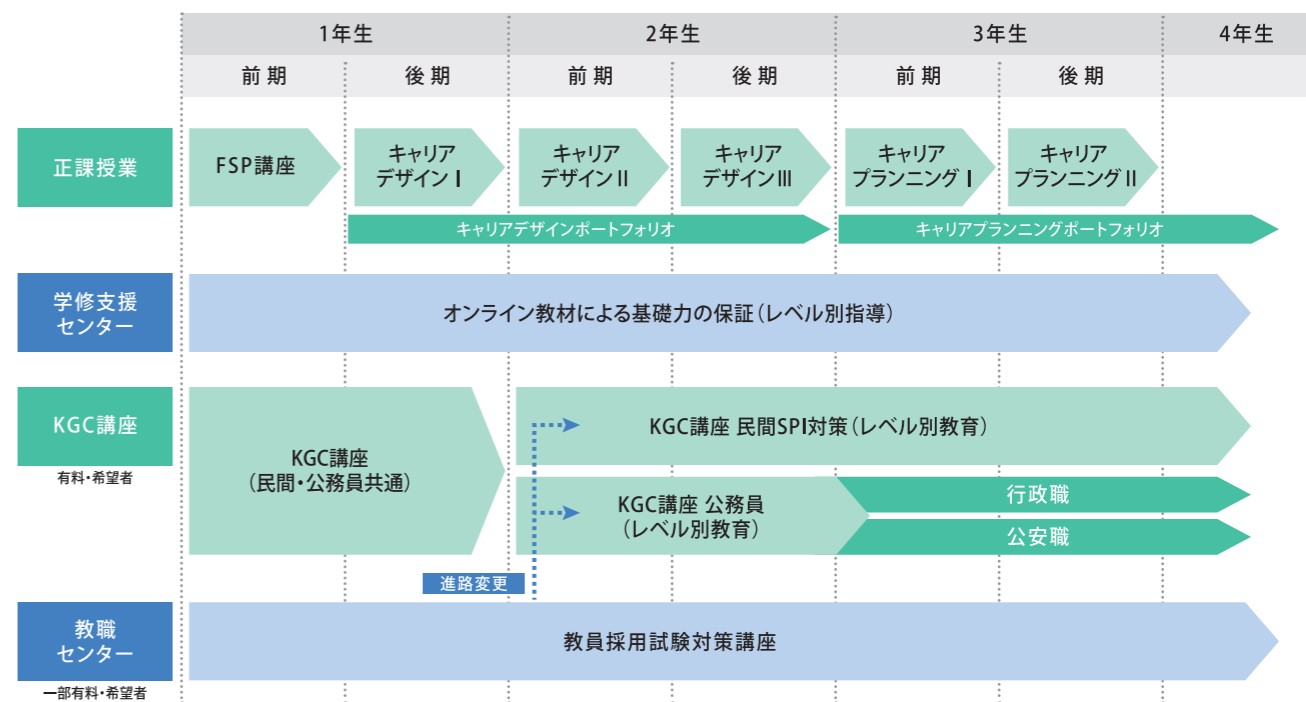
《3年生》

2年生で醸成された力を実践力につなぎます。具体的には、自分を知り、企業を知る（企業分析・インターンシップ等）ことによって求められる能力を知り、自分に必要な「考える力」「文章力」「対話力」を伸ばし、社会で活躍できる力を付けます。

《4年生》

学生一人一人に対し、学部教員・就職支援部が協力しながら、個々の進路に向けた個別サポートを行います。

キャリア教育・講座体系図



学部の特長に合わせた大学オリジナルプログラムを展開

人生のさまざまな転機において自らの進路を選択し、目標に向かって進む力をつけることがキャリア教育の狙いです。就職を人生においての重要な転機の1つと考えるならば、就職支援は極めて大きな意味を持ちます。しかしながら、就職支援のためだけにキャリア教育があるわけではありません。

オリジナルのキャリア教育を展開する理由は、外部業者による単発の講演会やセミナーの繰り返しではなく、そこに学ぶ学生が本来必要とする教育を、体系的・一貫性が確保されたシラバス・教材によって展開することが重要と考えるからです。そのためには、キャリア教育は、キャリアを

支援する部署だけが行うのではなく、全学の教職員がその趣旨をよく理解し、繰り返し学生に示していくことで初めて、学生の可能性を最大限に引き出せると考えます。

また、キャリア教育が社会のニーズとかけ離れたものにならないために、本学では学部と就職支援部が協働し、学びの特色と社会が求めるニーズをマッチングさせるための連携した仕組みを作っています。

さらに、入学時から定期的に面談を行い、学生自身が設定した目標や振り返りを「ポートフォリオ」としてweb上に記録する独自の支援システムを構築しています。

受講生の声

社会人としての基礎力を高める契機になりました。

キャリアデザインは自分の将来のプランを考えるための基礎的な知識や情報を提供してくれる講座であり、私は講座内で行うグループワークなどを通して、社会人としての基礎力が不十分であると痛感しました。将来の私の目標はまだ明確に定まっていませんが、一年次に発見できた自分の課題をこれから克服し、就職やその先のライフプランに役立つよう努めていきたいと思っています。



文学部文学科歴史学専攻2年
ふじむら まゆ
藤村 真由さん
[新潟県立長岡岡陵高校出身]

挑戦すること、行動することで自分の可能性を広げる。

この授業を受けてよかったと思うことは、早い時期から自分の将来を描き、目標を考えることで、達成するための準備や行動のきっかけを作ることができたことです。例えば、全国の大学生が参加する「企業の課題解決プログラム」へのチャレンジは、入賞こそ逃しましたが、私にとって大きな自信となりました。これからも多くの体験を積むことで、自分の能力や可能性を広げたいと思っています。



経営情報学部経営情報学科3年
かんひら さとし
勘平 知志さん
[石川県立飯田高校出身]



<p>POINT-1 課題に立ち向かい、解決していく力を養うプログラム</p>	<p>POINT-2 企業から提示される課題にチームで挑む産学協同の課題解決学習</p>	<p>POINT-3 企業の社員になるという設定で2回のプレゼンテーション</p>
--	---	--

仲間とともに課題を考え抜いて解決する

大学卒業後、就職先で多くの人から頼りにされ、活躍するためにはどのような力が必要なのでしょう。働くということは、世の中にある「困りごと」=「課題」を解決し、それによって人々の生活をより豊かに、便利にすることと言えます。本学ではこの課題解決力を身につけられる機会を用意しています。

「Future Skills Project (FSP) 講座」※は、企業と大学が協同して行う「産学協同チームPBL (課題解決学習)」です。本学ではすべての学部で1年次の前期に実施しています。学生は6~7名でチームを組み、企業の社員になり、上司から与えられた課題について仲間と議論をし、解決策を提案します。課題は実際に企業が直面しているものであり、学生は部下として、責任を持って根拠のある解決策を提案しなければなりません。課題解決の体験を通して、「働くとはどういうことか」「なぜ自分は大学で学ぶのか」を学生自らが考える授業となっています。

1 企業目
消費者を相手にする「B to C企業」

2 企業目
法人を相手にする「B to B企業」

コマ	企業参加	内容
1		マインドセット・ルール説明
2		課題解決とは? ディスカッション練習
3	★	企業から課題提示
4		チーム活動
5	★	企業への第一次提案
6		チーム活動
7	★	企業への最終提案・評価
8		振り返り
9		スキル紹介
10	★	企業から課題提示
11		チーム活動
12	★	企業への第一次提案
13		チーム活動
14	★	企業への最終提案・評価
15		全体の振り返り・今後の学びの検討

※Future Skills Project (FSP) 講座: 一般社団法人Future Skills Project研究会によって開発された、産学協同で学生の「主体性を引き出す」ことを目的としている授業

企業という社会を相手に「努力の仕方」を学ぶ

金沢学院大学ではFSP講座を導入して5年目を迎えます。今春、文学部文学科を卒業したFSP講座1期生4人に、当時から振り返りながら、講座を受けたことによって自分がどう変わったかを語ってもらいました。



森 丞暉さん=教員 日本語日本文学専攻卒業
高藤 千暖さん=会社員 英語英米文学専攻卒業
大谷 友紀さん=会社員 歴史学専攻卒業
諏訪 哲弥さん=会社員 心理学専攻卒業

戸惑いとチーム活動の難しさを実感

—FSP講座に取り組んだ時の印象。

森 チームを組み、一つの目標に向かって走る。何だか意識の高そうな授業、というのが僕が最初に抱いた率直な感想です。当初はやる気に満ちあふれていた学生も、周囲との温度差や、周りの空気に流されて、徐々にやる気を失っていく様子もありました。

高藤 全く話したこともない人たちと突然チームを組まれて戸惑いしかなかったです。

自ら率先、そして周りを巻き込む

—チームで課題解決に取り組むために心がけたことや工夫は?

高藤 私は少しでも場の雰囲気が和むように的外れでもいいからとにかく意見を言うようにしていました。

森 私たちのチームでは制限時間を短めに設けた上で、意見を順番に出していくことにしました。粗削りな意見であっても言いやすい雰囲気が生まれ、発言回数が増えました。これでスイッチが入り、次第に皆から面白いアイデアが出るようになりました。

大谷 私は自ら率先して意見を言うだけでなく意見に対して質問を求めたりしました。チームとして議論するため、周りの意見を引き出すように心がけました。

諏訪 チーム内ではいろんな意見が出れば、当然、もめますし、トラブルも起きます。私はチームでは話のまとめ役を担いました。全員が納得するように収束し、論理的に説得するというスキルを自分なりに少しずつ習得して、チームとしての議論の難しさを乗り越えることができたと思っています。

失敗を恐れず成長し続ける力

—FSP講座を経験して感じた自分の変化は?

森 FSP講座の最終回に私が掲げた自分プロジェクト宣言は

「場数を踏む」でした。元々プレゼンは大の苦手でしたが、FSP講座を受けてからは発表の機会には下手ながら積極的に参加し、徐々に恐怖が薄れ、周りの人にほめてもらえるようになりました。

高藤 FSP講座を終えて1年の後期に入ってから、自分は発表に向いていると気づきました。積極的に原稿作成に携わり、率先して発表の場に立つことで、チームで活動する際の自分の役割が明確になったように思います。2年生以降も授業で自信をもって楽しく発表できるようになりました。

大谷 FSP講座ではパワーポイントや原稿の作成を一人で請け負い、当時はつらい思いしかありませんでしたが、この経験は無駄ではありませんでした。日頃の講義の受講態度や研究、自分の趣味に至るまで、さまざまなことに自分から積極的に行動し、挑戦するということも意識するようになりました。

諏訪 私の自分プロジェクト宣言は「格好いい大人になる」でした。私にとって格好いい大人とは、成長を続ける大人です。失敗した時に、そこで諦めなければ失敗はその過程のほんの一部に過ぎない、という考え方を大切にするようになりました。

—FSP講座とは?

森 成果を他者に認めてもらうということは一筋縄ではいきません。そうした意味では、企業という社会を相手に、課題に立ち向かい、1位を取ることを目指すことで、成果を認めてもらう感覚をつかめるFSP講座は、大変に意義のあるものだと感じています。

諏訪 努力は必ず報われるとは限りませんが、努力は確実に人を成長させます。この講座ではまさにこの「努力の仕方」を学ぶことができると思います。しかも、社会の第一線で活躍される企業の方々が相手ですから、自分の成長にはもってこいの機会だと思います。とてもシビアな講座ですが、だからこそ面白いと感じられるのだと思います。



POINT-1

公務員試験合格、人気企業就職を目指す学生を支援

POINT-2

地方上級・国家一般職、警察官・消防官、民間企業総合の3コース

POINT-3

講師陣は学内外の専門スタッフで構成

不可欠の知識、スキルを幅広く指導

公務員や教員になる、人気企業に就職する場合、採用・入社試験という“狭き門”をくぐり抜けるためにはそれなりの準備が必要となります。

KGC講座は、学生の希望進路の実現を全面的にサポートする本学独自の課外講座です。

基礎力養成(1年次)⇒実力養成(2年次)⇒実力完成・志望分野別コース(3年次)と段階的にそれぞれの目的に応じた教養力・専門能力を養成していくことができます。一般の

資格試験対策講座に比べ、受講料を大幅に低く設定し、より多くの意欲ある学生が受講できるように配慮しています。また、講師陣は学内外の専門スタッフで構成されており、指導範囲は数的処理、判断推理、時事問題をはじめ、人文科学、自然科学の分野にまで及びます。

2年次からは公務員コースと民間企業総合コースに分かれ、3年次からは公務員コースも行政、公安に分かれて、より具体的に学ぶことができます。

■ 受講生の主な内定先 (2015~18年度実績)

— 公務員 —

- ・石川県教育委員会
- ・富山県教育委員会
- ・加賀市役所
- ・珠洲市役所
- ・輪島市役所
- ・高岡市役所
- ・燕市役所
- ・新発田市役所
- ・中能登町役場
- ・穴水町役場
- ・上市町役場
- ・自衛隊一般幹部候補生
- ・石川県警察本部
- ・富山県警察本部
- ・新潟県警察本部
- ・警視庁
- ・愛知県警察本部
- ・広島県警察本部
- ・新潟市消防局
- ・大垣消防組合
- ・鯖江丹生消防本部

— 民間企業 —

- ・糸魚川商工会議所
- ・(株)北國銀行
- ・(株)北陸銀行
- ・(株)富山第一銀行
- ・金沢信用金庫
- ・興能信用金庫
- ・岡三証券(株)
- ・日本郵便(株)
- ・(株)NTTマーケティングアクト
- ・コマニー(株)
- ・(株)小松製作所
- ・音頭金属(株)
- ・キタムラ機械(株)
- ・(株)リントツ
- ・積和不動産中部(株)
- ・(株)エイチ・アイ・エス
- ・各JA
- ・日本瓦斯(株)
- ・シーケー金属(株)
- ・アルファシステムズ(株)
- ・アイソシエ・ダブユ工業(株)

KGCで夢をかなえた卒業生の声

公務員・行政コース

勉強法を教えてもらい、復習の習慣も付く

≫ 谷口 綾さん (文学部・石川県立鹿西高校出身) ■中能登町役場

入 学したときから生まれ育った地元で働きたいという思いがありました。1年次の時は公務員になりたいと漠然と思い、3年次の時に中能登町役場のインターンシップに参加して絶対ここで働きたい、と思い、試験合格に向けた勉強のスイッチが入りました。この講座では、先生のわかりやすい解説が私にピッタリで、試験の勉強法も教えてもらいました。お陰で講座の後には自分で復習する習慣が付きました。4年生になると直前対策講座、模擬面接などがあり、最後までサポートしていただいた結果、中能登町役場に入ることができました。KGC講座に1年次からコツコツと学んできたことが実を結び本当にうれしいです。



面倒見のいい大学 (就職を徹底支援)

公務員・公安コース

夢実現の近道と受講、1日5時間の自学も

≫ 川合 純平さん (人間健康学部・新潟県立新発田高校出身) ■新潟市消防局

中 学生の時から消防士になりたいと思っていた夢を大学に入ると同時に目標に切り替え、本気で目指そうと思いました。ただ、体力には自信があったものの筆記試験は非常に不安で、入学後のガイダンスでKGC講座を知り、消防士になるにはこの講座が近道と思い、すぐに門をたたきました。1年生、2年生の時は講座でポイントを押さえていき、3年生になると講座とは別に平均して1日5時間は自学するようになりました。解らない問題や疑問が出た時には先生に聞きに行くというルーティンができました。そして、消防局の選考には万全の体制で挑み、夢を何とか実現させることができました。



民間コース

苦手から逃げずに取り組む姿勢も学ぶ

≫ 河村 亮佑さん (文学部・富山県立水橋高校出身) ■(株)富山第一銀行

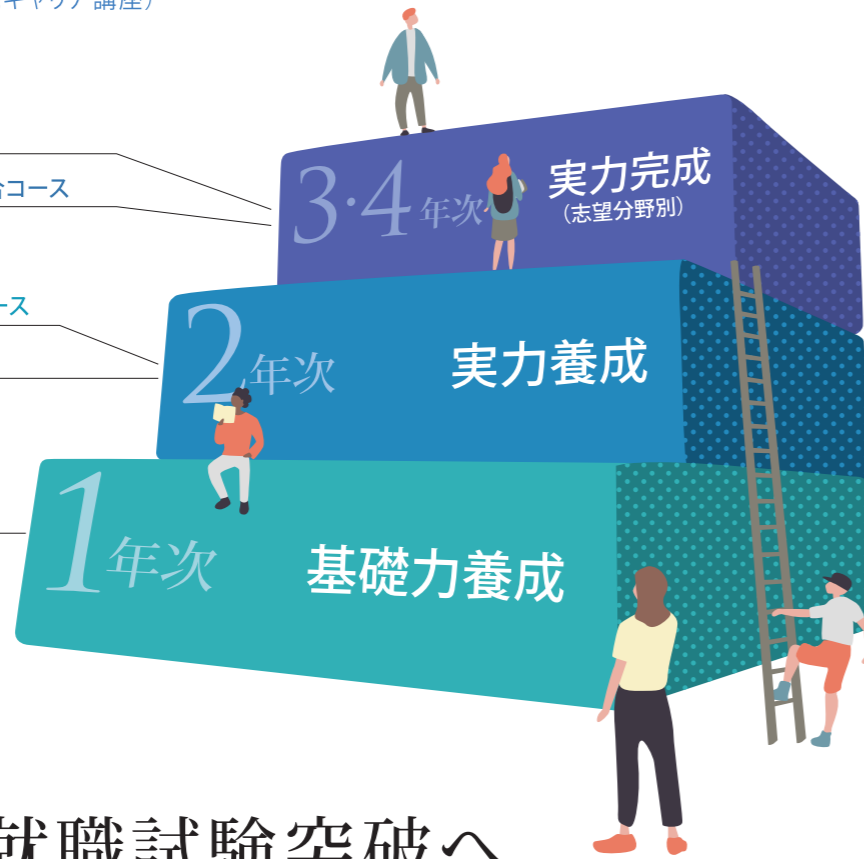
金 融業界で働きたい、と、そのためには苦手の非言語分野(数学)を克服しなくていけない、とKGC講座を受講しました。この講座では問題が解けるまで丁寧に教えてもらうことができました。また、一人で勉強していると、途中で集中力が切れることがありましたが、この講座では同じ目標を持った人と励まし合い、そして競い合うことで緊張感を持続させることができました。その結果、筆記試験の点数がぐんぐん上がっていき、課題だった非言語分野についても最終的には問題を解くのが楽しみと思うほど得意になりました。苦手なものから逃げずに取り組む姿勢の大切さも学ぶことができました。



- 地方上級・国家一般職コース
- 警察官・消防官コース ● 民間企業総合コース

- 地方上級・国家一般・警察官・消防官コース
- 民間企業総合コース

- 地方上級・国家一般・警察官・消防官・民間企業総合コース



KGCで難関就職試験突破へ

1年次 基礎力養成

社会人としてどんな道を歩むのかまだ決まっていない人も多くいますが、いずれは公務員、民間企業へと巣立っていきます。その際に必要な基本的な力を養うことができるのが基礎力養成のメニューです。文章理解・一般知能・自然科学を中心にレベルアップを図ります。

2年次 実力養成

公務員コース
1年次に学習した文章理解・一般知能に加え、憲法や民法さらには人文科学、自然科学といった分野まで範囲を広げていきます。教養科目が中心となりますが、専門分野もカバーしています。

民間コース
民間企業の就職試験で多く採用されているSPI試験対策となります。多くの学生が苦手とする非言語分野を徹底的に学びます。また、理解度に合わせて2つのクラスを設けています。Aコースでは講義と演習を中心に行い、Bコースは講義に時間をかけて行いますので今まで苦手としていた学生も受講することで得点率が上がります。

3年次 実力完成 (分野別)

公務員(行政)
国家一般職・地方上級を目指す学生の講座です。年間204コマの授業では大手予備校の講師と本学のスタッフが担当となり細かなサポートをしていきます。公務員を目指す学生専用の公務員対策室では、学生が集まり互いを高めあう演習を行っていきます。

公務員(公安)
警察官・消防官を目指す学生の講座です。年間88コマの授業では運動部に所属しながらでも学ぶことができます。運動部は練習終了後も公務員対策室を使用することが可能です。

民間コース
SPI試験の得点率を更に上げるため、演習中心の講座となります。多くの問題を取り揃え、わからない問題に対し講師が解き方を個別に解説していきます。

4年次 試験直前対策

希望進路に応じて論文対策、専門記述試験対策、模擬試験、面接対策を行います。

KGC講座 履修内容

1年次

基礎力養成

- ◆ 公務員・民間共通 木曜5時限目/金曜4.5時限目 計53コマ
- ◎ 文章理解(国)(英) ◎ 一般知能(数学) ◎ 自然科学

2年次

実力養成

- ◆ 公務員コース 木曜5時限目/金曜4.5時限目等 計88コマ
- ◎ 一般知能(数的処理・文章理解) ◎ 人文科学(国語・日本史・世界史・地理)
- ◎ 社会科学(政治・経済・法科・社会) ◎ 行政法 ◎ 憲法 ◎ 民法
- ◆ 民間コース 金曜4.5時限目 計52コマ
- ◎ SPI対策(言語分野・非言語分野) ◎ CAB/GAB

3年次

実力完成

- ◆ 公務員コース(行政) 月曜5.6時限目/火曜5.6時限目等 計204コマ
- 【教養科目】
(一般知能) 数的処理・文章理解
(一般知識) 自然科学・数学・物理・化学・生物・地学・人文科学・世界史・日本史・地理・思想
- 【専門科目】
(経済系) ミクロ経済学・マクロ経済学・財政学・経済政策
(政治系) 政治学
(法律系) 行政法・憲法・民法
- ◆ 公務員コース(公安) 火曜5.6時限目等 計88コマ
- 【教養科目】
(一般知能) 数的処理・文章理解
(一般知識) 自然科学・数学・物理・化学・生物・地学・人文科学・世界史・日本史・地理・思想
- ◆ 民間コース 金曜5時限目 計26コマ
- 【教養科目】
◎ SPI対策(言語分野・非言語分野) ◎ CAB/GAB

4年次

試験直前対策

- 【論文対策】
- 【専門記述試験対策】… 法律系・政治系・経済系
- 【時事対策】… 経済事情・社会労働事情・国際事情



KGCでスキルアップを目指す受講生の声

早くから就職の準備をしたいと思い1年次から受講しています。具体的な進路が決まったわけではありませんが、採用試験の筆記試験で落とされることは避けたいと思い受講してきました。

1年次、2年次と継続して学ぶことで自信が付いてきました。特に苦手としていた非言語分野の力を付けることができました。3年生では今以上の点数が取れるように早く正確に問題を解けるようにしたいです。



経営情報学部経営情報学科3年
おしま ひろむ
大島 広夢さん
[石川県立能登高校出身]

絶対に公務員になる!と決めたわけではありませんが、1年間の受講を終えて公務員になりたいという思いを持つようになりました。そこで、後悔しないためにも2年次では公務員コースを選択しました。

2年次になると教養科目の他に専門科目の学びも入ってくることで授業回数も多くなってきますが、1年間で身に付けた勉強習慣を大切に予習・復習を行いながら真剣に取り組んでいきたいと思っています。



文学部文学科歴史学専攻2年
ひらの みずき
平野 瑞季さん
[石川県立金沢西高校出身]



- POINT-1**
 経験豊富な研究者、教職員による充実した相談・支援体制
- POINT-2**
 教員採用試験対策講座・個別指導で、教員志望の学生を後押し
- POINT-3**
 教員免許取得に関するあらゆることを、計画的・組織的にサポート

教員志望学生の総合サポート拠点

北陸の私立大学で最多の輩出実績

金沢学院大学はこれまで北陸の私立大学としては最多クラスの200名を超える教員を輩出してきました。それは、「絶対に先生になりたい」という強い意志を持った学生一人一人の努力と教職員による支援体制の成果と言えます。

こうした実績をさらに伸ばすため、2018年4月の大学文学部教育学科と短大幼児教育学科の開設に合わせ、学内に「教職センター」が設置されました。新学科開設により、教員養成に長く携わってきた実績のある研究者や学校現場での経験が豊富な教員、教科内容を分かりやすく教える専門家が加わり、教育内容が一層充実しました。これにより、教職センターは、よりきめ細やかで組織的な指導、相談体制が整い、教職関連事業の全ての窓口として、保育実習・教育実習・介護等体験・学習支援ボランティアへの支援をはじめ、各自治体の教育委員会やいしかわ師範塾との連携を図っています。

試験突破の力を付ける対策講座・個別指導の充実

教員になるには、教員免許を取得し、各自治体や私立学校が実施する教員採用試験に合格しなければなりません。近年、大学3年次に採用試験を受験可能にするケースや、学校種を統合して採用する自治体など、時期も内容も多様化しています。

そこで、教職センターでは、各都道府県、政令指定都市、私立学校で異なる試験内容を受験予定者に紹介するとともに、試験突破の力を付けるため、1年次から教員採用試験対策講座や個別指導も行っています。また、2・3年次の3月には集中的に教員採用試験対策を行う1泊2日の合宿を実施しています。

もちろん、教職に対するあらゆる悩みに応じ、卒業後も教員免許の更新講習を行うだけでなく、教員の職業能力を高めるための支援を続けていきます。

多くの学科で教員免許が取得可能

金沢学院大学では、多くの学部・学科で教員免許が取得でき、その種類は幼稚園、小学校、中学校、高等学校、栄養教諭と、教育の全領域に渡っています。また、教育学科では保育士資格も取得できます。つまり、どの学部・学科に入学しても、進路の選択肢の一つに「学校の先生」を入れることができるのです。

教職センターは、こうした進路を「夢」から「現実」にするための場所です。教員採用試験対策に加え、学校現場の実情や最先端の教育方法、外国のさまざまな教育内容などについて常に情報収集・研究しており、目標は単なる現役合格にとどまりません。卒業後に即戦力として各学校や幼稚園・保育所で働き、幼児や児童生徒、保護者に愛され信頼される教員になるためのサポート体制を整えて皆さんを待っています。



都道府県別に教員採用試験情報をつづったファイル (左側) = 教職センター

大学で取得できる 教員免許状・保育士資格

- 文学部教育学科**
 - ◎ 小学校教諭一種免許状
 - ◎ 中学校教諭一種免許状(英語)
 - ◎ 幼稚園教諭一種免許状
 - ◎ 保育士資格
- 文学部文学科**
 - ◎ 中学校教諭一種免許状(国語・英語・社会)
 - ◎ 高等学校教諭一種免許状(国語・英語・地理歴史)
- 人間健康学部**
 - ◎ 中学校教諭一種免許状(保健体育)
 - ◎ 高等学校教諭一種免許状(保健体育)
 - ◎ 栄養教諭一種免許状
- 芸術学部**
 - ◎ 中学校教諭一種免許状(美術)
 - ◎ 高等学校教諭一種免許状(美術・工芸)



WHAT'S KYOSHOKU CENTER?

教職センターはどんなところ?

教職センターはこんなところですよ

「先生になりたい」と思っても、不安や悩みがたくさんあるものです。そのような学生は教職センターを気軽に訪ね、相談してみてください。スタッフが皆さんと一緒に最善の方法を考えます。以下は主な支援内容です。

- 教員免許取得に向けた充実した相談・支援体制**
 教職センターでは個別相談体制も整えています。先生になりたいと思う学生には、先生になるまでの道筋や教職科目の履修方法などを説明します。
- 実習前から実習後まで丁寧サポート**
 教職課程には実習が組み込まれています。教育実習の受け入れ先の確保から実習を終えた後まで丁寧にサポートしますので、安心して実習に臨めます。
- 絶対、先生になりたい人への試験対策**
 実際に教壇に立つには教員採用試験を突破しなければなりません。そこで、試験に向けて①筆記試験②論文③面接試験④模擬授業⑤実技試験の5項目が学べる教員採用試験対策講座を開講しています。資料や書籍も充実しており、仲間と一緒に学び合えます。
- 教職の本質に迫る講座・講話**
 先生という仕事のやりがいや魅力について現場経験の豊富なベテラン教員が分かりやすく伝えます。

採用試験突破に向けて毎週、対策講座

教員採用試験の突破に向けて教職センターでは毎週、さまざまな対策講座を開講しています。「何としても先生になりたい」という学生に、教員を志望する心構えだけでなく、模擬授業、論作文、面接など具体的なテーマに絞った講座が、正課での授業とは別に用意されており、学生は現役合格を目指して自己研鑽に努めています。

以下は、教員採用試験対策講座のおもな内容です。

■ 教員採用試験対策講座

教育の本質	文部省教育学科の教員を中心に、教職に関する基本的な考え方や学校現場の現状に関して講義を行い、学校現場で求められる教員の資質・能力を伸ばします。その手がかりとして、論作文の書き方や模擬授業に向けたプレゼンテーション等を行います。
一般教養	教員採用試験で出題される一般教養問題の対策として、国語や英語などの人文科学分野、歴史・地理や政治経済などの社会科学分野、数学・物理などの自然科学分野に対応できるよう、過去の出題例を用いながら、演習および解説を行います。また、時事問題対策も行います。
教職教養	教職課程の正課で学んだ知識等を確実に定着させるため、過去問を活用しながら、教員採用試験対策を行います。具体的には、教育原理や教育法規など、教員採用試験頻出の分野について学びます。
専門教養	中学校・高等学校の免許状取得希望者に対しては、教科ごとの専門的知識の定着を図り、専門教養講座を実施しています。

この他、3年次からは、模擬授業や集団面接、個人面接などについても、受験する都道府県の出題傾向に合わせた対策講座を実施します。

保育者を目指す学生を応援します！

教職センターでは、幼児教育の専門家を目指す学生に対する講座も開講し、大学教育学科と短大幼児教育学科の学生が受講しています。1年次には、保育士資格や幼稚園教諭免許の取得に不可欠な実習に向けた対策講座が開かれ、2年次以降は、自治体の採用試験に備えた対策講座が用意されています。保育者を目指す学生にとっては、学科での学びと連動した強いサポートとなっています。

■ 保育士及び幼稚園教諭採用試験対策講座

保育の基本	教育学科及び短大幼児教育学科の教員のさまざまな視点から「保育者に求められていること」を学びます。その中で自分に必要な考え方や技術に気づき、講座を通して自信を持って実習に臨めるよう支援します。
公立採用試験対策	自治体ごとの採用試験対策として、一般教養及び専門教養、論作文の書き方を中心に学びます。必要に応じて、個別指導もします。



文学部文学科
英語英米文学専攻4年
清水 友輝さん
石川県立大聖寺高校出身

□ 教職を目指す皆さんへ

変化の時代に期待される教職にチャレンジ

学校教育は今、大きな転換期にあります。毎年4月に全国学力調査が実施されていますが、皆さんは小中学校時代に経験したことを思い出すのではないのでしょうか。これまでいろいろな分野の学習を重ねてきたと思います。あらためて小中学生が挑む国語や算数・数学、そして今年初めて導入された英語の設問に取り組んでみてください。学校では今、どのような力を育むことが目指されているのか、実感できるはずですよ。

Society5.0といった言葉を見聞きしたことはないでしょうか。グローバル化や情報デジタル化がこれまで以上に進み、人工知能AIの日常生活への浸透も大きく影響して私たちの暮らしは一変していきだろうと多くの識者が予測しています。これからの社会の担い手となる子どもたちが学校時代に身に付けておくべき力は、これからの大きな時代の変化に対応できるものでなければならないと言えます。

すでに幼児教育段階で新たな実践は始まっています。小学校以降でも、2020年度からの小学校を皮切りに、中学校、高等学校と順次、次代に向けての新たな取り組みがスタートしていきます。先駆的な実践に取り組む全国各地の学校に足を運んでみると、すでに学びの風景が大きく様変わりしつつあることに気づかれます。

こうした時代の変化の波の中にあって大きな役割を發揮するのは、信頼できる、そして指導力のある教師の存在だと言えます。さまざまな学習課題を通して子どもたちの学びを先導していく教師への期待は極めて高いものがあります。教職の世界ほど日々実践する仕事の魅力や未来の可能性に期待感を持ちながら携われる仕事はないと言っても言い過ぎではないでしょう。

教職センターは、教職を志望する皆さんを応援し、その希望が実現できるようにあらゆる角度から手厚く支援する拠点となっています。教職の担い手としての指導力を確実に磨いていくために、年間を通じて各専門分野の充実した講師陣による指導講座も幅広く提供しています。常駐する経験豊かなスタッフが一人一人の要望を踏まえて相談に応じながら、サポートしていきますので、私たちと共に、教職への夢を実現してみませんか。



田邊俊治
教職センター長(文学部教育学科教授)

現職教員へのサポートも充実

教職センターでは、すでに教壇に立っている教職員への支援も行っています。

2018年度には、北陸で唯一文部科学省委託の「小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習の開発・実施」事業に採択され、現職の小学校教員を対象とした中学校二種免許状(英語)取得のための免許法認定講習=写真=を実施しています。

2019年度には、同省委託の「幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業」にも採択され、幼稚園教諭二種免許状を有する現職教員を対象に、一種免許状取得のための免許法認定講習を開講します。

このほか、免許状更新講習や研修会を多数設けており、本学の教職員が持つ最新の教育的知見が本学卒業生に限らず地域の教員に提供されています。





POINT-1

地域の将来を担う「人材の育成」と「地域社会への貢献」を図る

POINT-2

地方都市の抱える課題の解決や新たな魅力の創出に取り組む

POINT-3

公務員やまちづくり関連の職業に必要な知識と経験を習得する

公務員試験を勝ち抜く力を付ける

まちづくりをより深く学び体験する

KG都市研究所では、全学部の学生たちが教員の指導のもと意欲的に活動をしています。まちづくりに関わる諸活動を通じて、地域の将来を担う学生たちの人材育成や地域社会への貢献を図ることにより、地域に根ざす地方大学として期待される役割を果たします。

公務員やまちづくりに関心の高い学生が毎週集い、講話やスキルアップ演習、町歩き、グループワーク等を通して、地方都市の抱える課題の解決や新たな魅力の創出に向けて取り組みます。

昨年度は、「金沢の魅力で交流プロジェクト」が金沢市の協働まちづくりチャレンジ事業に採択され、学生が主体となって子供たちとの交流イベントを実施し、フォーラムでパワーポイントによる成果発表を行いました。



都市研 活動計画

- A 教員によるまちづくり講話
- B 学内でのスキルアップ演習
- C 学外実習(町歩きとイベント)
- D 学生による研究成果報告と提言



全学部の教員による質の高いサポート体制で指導・育成する

面接、集団討議、論文作成に向けた実力を養成

本学では、まちづくり、経済、文学、歴史、芸術・メディア、健康・スポーツなど多岐にわたる分野のエキスパートである教員が真摯に学生の指導に当たり、質の高い活動を進めます。さらに、学生たちの卒業後の希望進路に沿えるよう、親身に助言や指導も行います。

また、本学は地元就職率が高く、地域の将来を支える人材を多く輩出しています。特に、公務員志望者も増えているため、KG C講座も活用しながら、公務員などまちづくりに関

わる職業に必要な知識や経験を修得し、一層のスキルアップを目指します。

近年の公務員試験では、二次試験の面接や集団討議、論文作成に大きな比重が置かれています。学生たちは、フィールドワークや情報収集・分析を通して地域の抱える課題を発見し、それらの解決策に積極的に取り組んでおり、自らの実践に裏付けられた貴重な経験を自分の言葉で語れることは、試験突破のための大きな得点源となるでしょう。

(経営情報学部教授 竹村裕樹)

マスコミ研究所



学内外のイベント情報を発信し、業界研究も

マスコミ研究所では、新聞、放送、広告、出版などのマスコミ業界を研究し、知識を深める活動を行っています。

学内外のイベントの取材や情報発信なども多数実施しており、撮影機材の操作から映像編集までを経験しています。

映像スタジオでは、自治体などから依頼のあったプロモーションムービーの制作に取り組み、実践的スキルに磨きをかけます。また、屋外においても、金沢マラソンなどの動画配信に取り組んでいます。

今春は大学・短大の入学式の様態を、別室の保護者に中継放送し、喜ばれました。

毎年夏休み中には首都圏のテレビ局や大手出版社を訪問、マスコミ業界への就職を目指した情報収集にも取り組んでいます。



「きまっし加賀音頭」のPR映像を制作するマスコミ研究所のメンバー
=2018年8月、金沢学院大学の映像スタジオ



大学・短大の入学式のもようを中継放送するマスコミ研究所のメンバー
=2019年3月、金沢市の本多の森ホール



POINT-1

明確な希望を持つ学生を
1年次からサポート

POINT-2

担当教員と“タッグ”を組み、
授業時間外に

POINT-3

専門的な学び追究により
自分の進路を切り拓く

設定した目標の達成へ専門的な学びと研究

フロンランナーとは、「集団の先頭を走る人、集団をリードする人」という意味です。金沢学院大学の学びをリードする学生たちのプロジェクトの集まり、これが「KGフロンランナープログラム」です。

このプログラムでは、卒業後の進路に対して明確な意識や希望を持っている学生の学びを1年次からサポートし、授業時間以外にプロジェクト担当教員とともに、一人一人が設定した目標を達成するための活動を行います。

プロジェクトは3～5名の少人数制となっていて、未来の

自分をつくるために、担当教員と“タッグ”を組んで、一人一人の就職や進学の希望に応じた専門的な学びや研究に取り組めます。各プロジェクトが掲げる目標は「プログラミングコンテストで入賞する」「公務員や教員になる」「デザイナーとして創作した物を実社会に提供する」など、専門的で高い目標ばかりです。そして、これらの活動はすべて各プロジェクトのメンバーである学生自らの意思に基づいて行われています。高い目標と意思を持った学生達による自由な学びの場、これが「KGフロンランナープログラム」です。

全学展開中の19プロジェクト

文学部

- 受賞を目指す文章講座
- もう一度読む古典文学
- 原典講読
- 日本史研究・チャレンジゼミ
- 漢文史料講読ゼミ
- Let's be a curator!
- 心理学入門ゼミナール

経営情報学部

- 企業分析の実践!
- 金融の力で地域の活性化を図る—金融機関の役割を学ぶ
- 公務員を目指せ!FRの会
- 応用経済学チャレンジセミナー
- Becoming an Excellent Programmer!!
- 数理科学セミナー

芸術学部

- 表現(技術・発想)の基礎的な理解、創作活動の日常化
- ものづくりの楽しさ、創作活動の日常化

人間健康学部

- 実験運動生理学によるスポーツ技能分析
- 生体測定機器活用マスターコース
- 健康増進のための運動処方
- プロスポーツチームマネジメントコース

ものづくりの楽しさ、創作活動の日常化

教員からのメッセージ

芸術学部 児島新太郎准教授

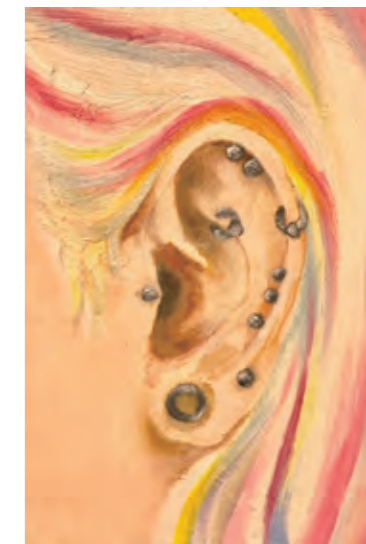
「ものづくりの楽しさ」をテーマに、社会的な実務レベルへ到達できるように数多くの実践的な描画研究をしています。1年次はデッサン基礎から造形的な意識を高め、2年次には美術コンペに応募したり、現代美術展に挑戦するための作品を制作しました。他全国の公募団体展に入選したものもいくつかあり、外部からの制作依頼にも応じています。4月には活動の集大成として学内ギャラリーにて作品展を開催しました。

学生からのコメント

芸術学部芸術学科 北井美夕さん



フロンランナーのアートプロジェクトでは、実際に使用されるポスターを制作したり、学外の美術公募展に作品を出すなど、実践的な課題が多くあります。その一つで、私が印象に残っているのがFUKUIサムホール美術展です。放課後や授業の合間に先生にチェックしていただき、同じフロンランナーの友達に何度もアドバイスをもらったお陰で、最初の出品で初入選することができました。もちろん通常の授業課題と並行して制作するので、その分大変ですが、技術的にも精神的にも大きく成長できたように思えます。



第35回FUKUIサムホール美術展 入選作品
「My Way」

金融の力で地域の活性化を図る

—地域金融機関の役割を学ぶ—

教員からのメッセージ

経営情報学部 高橋啓学部長

最近の新聞紙上では、地域金融機関の収益環境が厳しさを増しているという記事が目につきます。しかし、金融機関のサポートなしに経済活動を円滑に行うことは不可能です。本プロジェクトでは、地域金融機関を取り巻く経営環境を理解するとともに、地域経済における役割を再確認するため、地域金融機関の経営改善の取り組みに関する書籍やレポートを参加メンバーで輪読しています。参加メンバーそれぞれが、地域で必要とされる金融機関像を明確化し、そこで活躍するために必要となる能力を備えることを目指しています。

学生からのコメント

経営情報学部経営情報学科 橋爪志歩さん

私は地域経済について学びたいという思いがあり、その基盤となる金融機関について学ぶことができるこのプロジェクトに参加しています。金融機関で働いていた経験を持つ先生のご指導の下、本や新聞を基として金融機関の現状とこれからのを考えてきました。最初は分からないことばかりで本の内容をまとめるだけでも大変でしたが、活動するうちに少しずつ知識も増え、自分なりの金融機関像が見えてきました。今一番思うのは、金融機関の役割は「お金」だけではないこと、地域の人々に信頼され「共感」を届けることが大切なのだということです。



- POINT-1**
自身で計画を立てる
学修スタイル
- POINT-2**
大学での学びに必要な
基礎力を補助
- POINT-3**
授業外の主体的な
学びをサポート

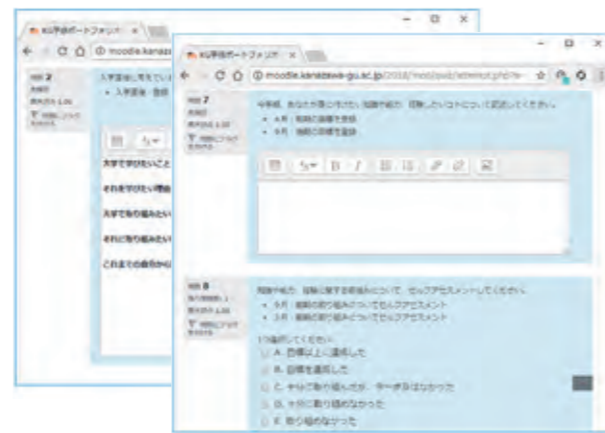
皆さんは大学生活4年間で何を学びたいですか?「大学では、自由に、自分の興味のあること、好きなことを勉強できるぞ!」と、どの学部・学科にしようかと迷っていることでしょう。本学では、自分で選んだ分野をしっかりと学修することのできるさまざまなカリキュラムが準備されています。その学びをより深め、充実したものにするため、「学びの羅針盤」を自分で構築したり、授業時間外での主体的な学修をサポートする学修支援センターが開設されています。

KGポートフォリオ・・・4年間の羅針盤

一人一人の学生が目標を達成して卒業する。これが「KGポートフォリオ」の目的です。「KGポートフォリオ」では、目標を掲げ、理想の自分をイメージして計画を立て、その計画にしっかりと取り組むことができたかを振り返ります。この「目標→計画→実行→振り返り」に取り組む4年間で、あなたを大切な目標に導きます。

「KGポートフォリオ」はあなた自身が描く、理想のあなたになるための羅針盤です。

「KGポートフォリオ」に積み重ねたあなたのメッセージを、全ての教職員が共有。目標に向かって走り続けるあなたを強力にサポートします。「KGポートフォリオ」は「こんな4年間だったから、目標に到達することができた」と胸を張って言える大学生活をあなたに約束します。



基礎学力の維持・向上と 学び直しを後押し

文章読解力や数学的思考、英語によるコミュニケーションなどの基礎力を維持・向上させることは、大学での学びに必須です。スポーツにおける基礎体力と同じで、学ぶ分野に関係なく大切であるにもかかわらず、何もしなければ培ってきた学習内容をどんどん忘れ、衰えていきます。

それを補うためのオンライン学習が「Basic Academic Achievement」で、全国50以上の大学が加盟している「大学eラーニング協議会 UeLA」が提供している教材を利用しています。目標に向かって継続的に学習することで、達成度を伸ばしていくことができます。これはパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットを使い、1回10分程度の課題に、繰り返し取り組んでもらう授業時間外での学習です。授業の空き時間なども有効に活用できます。そのため学内に多く設置された自習スペースは、いつも勉強している学生で溢れ、時にはそこに教員が加わって、即席の勉強会が行われたりします。このような学習が授業理解の助けになり、SPI試験などの就職試験対策にもつながります。

基礎力といっても、しばらく触れる機会がないと忘れてたり、自信がなくなったりすることもあります。もともと不得意な分野や内容があり、不安に思っている人もいるかもしれません。

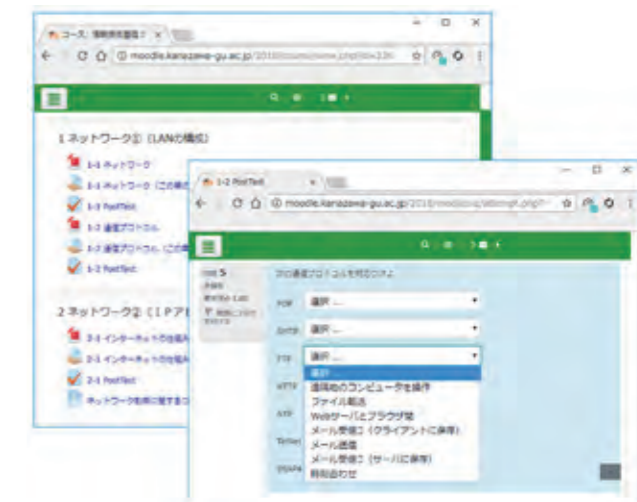
しかし心配はいりません。そのような時のために、教員による授業時間外のサポート・セッションを行い、学び直しの機会を提供しています。

学生からの相談を受ける形の個別支援や、少人数形式でのセッションです。それぞれの状況に合わせたサポートを行うことで、学生からは「これまで分からなかった内容が理解できた」「分かるようになって、勉強が面白くなってきた」といった声がたくさん聞かれます。



ムードル・・・いつでも、どこでも、 そこがあなたの学びの場

「ムードル」は世界中の大学で利用されているオンライン学習支援ツールです。金沢学院大学でも、多くの講義で利用しています。課題や小テストなど、さまざまな学習活動にインターネット経由で取り組むことができます。いつでも、どこでも、そこがあなたの学びの場になります。講義内容を理解できたか不安な時も、ちょっとした空き時間に、小テストに取り組んだり、資料を振り返ることで、理解を深めることができます。また、部活動や突然の病気で講義に出られなかった場合でも、「ムードル」にアクセスすることで、大学の講義にしっかりついていくことができます。





POINT-1

推薦入試やエントリー入試での
早期合格者を入学前からサポート

POINT-2

大学の学びを一足早く体験し、
目標を明確にする「入学前セミナー」

POINT-3

高校までの学習内容を確認する
「オンラインによる自宅学習型課題」

入学までの時間を活用した学びの準備

入学される皆さんにとって、大学で学ぶ4年間を充実した、素敵な時間にするためには、入学直後に良いスタートを切ることが大切です。本学では入学予定者のみなさんが大学に入学するまでの時間を使って、大学で取り組みたいことや、達成したいことを、具体的に考えることで「目標」を作り、入学式を迎えられることを推奨しています。

特に、推薦入試、エントリー入試、スポーツエントリー入試、吹奏楽エントリー入試で早期に合格をされた入学予定者の方には、入学までの時間をより有効に活用して準備を進められるよう、本学独自の「入学前教育」を行っています。

本学の入学前教育は2つのプログラムで作られています。一つはインターネットを利用して、国語・数学・英語の課題に取り組む「オンライン自宅学習型」のプログラムです。大学の授業でも高校までに学んだ知識が必要になる場面はたくさんあります。英語も必修となっています。入学までの時間を利用して、高校までの学習内容を復習することは、入学後のスムーズな学びにつながります。

もう一つのプログラムは、実際にキャンパスに足を運び「大学生として過ごす一日」を体験することで、4月からの自分の姿をイメージする「入学前セミナー」です。このセミナーでは、先輩の話を聴いたり、同級生となる入学予定者とともに体験授業を受けたりすることで、「大学生の自分」を想像し、大学での「目標」を決めることにつなげていきます。

本学では早期合格者の皆さんの4年間が、一人一人の希望や目標を叶えるための素晴らしい時間になるように、入学前からサポートします。「入学前教育」はこれから皆さんが歩む4年間を計画する時間です。そして、あなたの夢を叶えるためのヒントを見つける時間でもあります。合格したときから、あなたの大学生生活はもう始まっているのです。



	テーマ	内容
第1回(12月)	「金沢学院大学へようこそ」	卒業を控えた4年生によるトークセッションがメインとなります。先輩たちが送った学生生活から自分の将来をイメージします。
第2回(2月)	「金沢学院大学の学びを知る」	自分が入学する予定の学科の授業を2つ受けます。高校までの授業と大学の授業の違いを考えます。
第3回(3月)	「新しい自分へ～一歩踏み出そう～」	先生や先輩と話をしながら、大学で挑戦したい目標を決めていきます。



■ 毎回書いてもらうアクションシートのコメント

4年生の話を聴いて

先輩の話を聴いて、一番印象に残ったことや、感じたことを書いてください。(具体的に)

何事にも臆せずチャレンジすること、その中で自分なりの楽しみを見つけることの大切さを私は感じました。話をされている先輩方はとても楽しそうでキラキラされていたので、やりたい事をやり、自分の決めた事に向き合い、先輩方のような生活をしてみたいと思いました。

全体の感想と次回までの目標

今日のセミナーに参加してみて思ったことや、次回のセミナーまでの目標について書いてください。(具体的に)

◎金沢学院大学の魅力が少しずつ分かってきました。金沢学院大学の先生や生徒(先輩)の人柄とか、その場の雰囲気がとても穏やかだったので、不安が少しずつ無くなるのを感じました。

◎今日は自分の中にあった不安を「楽しい」と感じるようになったことや、勉強の中の楽しさや先輩方の頼もしい姿を見ることができ、自分の中にあった「やっつけたい」という不安は「やっつけたい」という希望に変えることができたので、すごく満足しています。次回のセミナーまでの目標としては、まだ少し足りていない自分の意見をしっかりと持つことや、発表する力をつけていきたいです。





POINT-1

ハワイ・カピオラニ短大と提携、交流へ

POINT-2

海外派遣留学制度により単位互換が可能

POINT-3

JAPAN TENTに参加 JICA北陸とも連携

グローバル時代に活躍する人材を養成

金沢学院大学では、グローバル化・ボーダレス化が進む社会で活躍する人材を育てるため昨年、ハワイ州立大学附属「カピオラニ・コミュニティ・カレッジ（短大）」と提携を締結するなど、さまざまな国際交流活動を推進しています。

本学で国際交流に関わる窓口として2014年、国際交流センターが開設され、留学・語学研修のサポートはもちろん、研修生、留学生の受け入れや海外インターンシップの支援、海外提携校の拡大などを進めています。

カピオラニ・コミュニティ・カレッジへの留学については協定に基づく単位互換が可能となっています。さらに、協定校への留学ということで希望する学生のTOEICのスコアに応じて20～50万円の留学奨学金制度も設けられています。

このほか、本学の学生が海外で語学研修、派遣留学した場合、海外で受けた授業を本学の単位として出来る限り柔軟に認定する方向です。

また、本学は海外インターンシップや国際交流ボランティアにも取り組んでいます。特に毎年夏、日本各地の留学生

約300人を石川県に招いて開催される交流イベント「JAPAN TENT」では毎回、100名を超える本学学生がボランティアとして参加し、言葉や文化の壁を越えた学びを体験し、学内でも交流イベントを実施しています。



ハワイへの留学に出発する学生を見送る多田孝志国際交流センター長（右）＝2019年5月、小松空港

JICA 北陸と連携の覚書 北陸の私大で初の締結

2018年10月、金沢学院大学は独立行政法人国際協力機構北陸センター（JICA北陸）と北陸3県の私立大学では初めてとなる連携の覚書を締結しました。

この連携は、開発途上地域への国際貢献と学術研究及び教育の発展への寄与を目的としています。本学ではJICA活動と連携した教育・研究活動を通じて、学生の国際的な視野を広げるとともに、大学を核としたJICA、地域とのつながりを全国へ発信していく方針です。

中東諸国から研修生受け入れも

JICAは開発途上地域を対象に、学校教育を支える行財政システムの理解とマネジメント能力の向上を図る研修に取り組んでいます。本学としてはこの研修に協力し、今年はエジプトやイ

エメンなど中東諸国からの研修生を受け入れ、学生との交流を図る予定です。これにより、学生にはグローバル時代に対応する国際感覚をしっかりと身に付けてもらおうと考えています。



金沢学院大学とJICAとの連携覚書の締結式＝2018年10月、本学

ベトナムから栄養研修生

石川県内で初の管理栄養士養成課程の健康栄養学科を持つ本学は2018年から、ベトナムで栄養に関する施策を決める国立栄養研究所職員と病院の栄養士の研修の受け入れに乗り出しました。

これまで2回にわたり計9人が1～3週間の研修に励み、本学教員らから日本の栄養士制度や栄養士養成の国際基準などを学びました。本学学生らとも交流を深め、ベトナムの食文化や医療現場での体験などを語り合いました。



NEWS

英語版キャンパスガイドを作成

国際交流センターの監修の下、本学を紹介する英語版のガイドブックが作成されています。

A5版、12ページで、大学の沿革や組織をはじめ、大学4学部や大学院の現況、さらには金沢で学ぶ意義などを外国人教員らによって英語で記されています。

希望者は本学入試部までご連絡下さい。



資格取得を後押し



人間健康学部健康栄養学科4年
山際 倫太郎さん
新潟・新潟明訓高校出身

経営情報学部経営情報学科4年
田中 龍輝さん
石川県立志賀高校出身

文学部文学科歴史学専攻3年
上杉 紗和さん
石川県立金沢錦丘高校出身

POINT-1

キャリアを切り拓く

POINT-2

資格を目指す仲間と共に

POINT-3

ノウハウを徹底的に

実社会での活躍を支える技能を学生時代にいち早く身に付けてもらおうと本学では、技能資格の取得をめざす学生を後押しする学びの場を設けています。資格取得は就職活動にも有利に働くと言われていています。ここでは就職に強いとされる資格のうち、TOEIC、簿記検定、情報処理技術者試験に関する本学の取り組みを紹介します。

課外に特訓の場を設け技量アップ

TOEIC 全学科の学生全員が受験

レベルアップにKGイングリッシュ・ラボ

グローバル社会を生き抜くためにはまず、英語コミュニケーション能力は不可欠です。国際的に通用するこの英語力を測定するテストとして評価されているのがTOEICであり、留学や就職をする際の英語力の証明にもなっています。

本学ではこのTOEICの受験を、1、2年次の基礎力養成期間に全学科の学生全員に対して必須としています。英語学習の成果を客観的なスコアで確認し、その後の学習につなげる体制を全学的に整えています。

学生全員が1年次にTOEIC Bridge、2年次にTOEICを受験

し、その達成度を測っています。

このTOEIC受験を学生に課す一方で、楽しく英語を学びたい、英語力のレベルアップを図りたい、という学生の要望にこたえ、本学では課外授業「KGイングリッシュ・ラボ」(通称eラボ)を設けています。

毎週月曜日の午後、希望する学生は授業の空き時間や終了後に指定の教室に集います。音読のチェックを皮切りに毎週、それぞれの都合に合わせた時間内で英語教員の指導を受ける形で、毎年30人～50人が参加しています。前・後期末には学習の成果を試す「ボキャブラリー・コンテスト」も実施されています。

簿記検定 税務・会計研究所が講座を展開

企業が求める実務スキルを磨く

英語、情報通信技術(ICT)と並ぶビジネスの三種の神器といわれる会計。グローバルなコミュニケーション手段(ビジネスの言語)としてその重要性は依然として高く、就職に際して企業が学生に求める資格ランキングでも、簿記検定は常に上位にランキングされています。

本学では、簿記検定の資格取得を通して、会計的思考を持ち、ビジネスや経済活動を深く理解することができる人

材の輩出を図るため、2016年に税務・会計研究所を開設し、18年度は学生29名が参加しました。

経営情報学部の教員が中心となり、資格取得に向けての初学者向け講座や受験直前の予想問題を用いた答練講座などを設けています。これにより、将来、税理士試験の受験を考える学生やさまざまな企業の経理部門、銀行・証券会社をはじめとする金融機関などへの就職を目指す学生をサポートします。

情報処理技術者試験 「対策道場」でノウハウを伝授

プログラマー、SEをめざして

IT関連企業に就職し、プログラマーやシステムエンジニア(SE)になることを目指す学生を対象に「情処(情報処理技術者試験)対策道場」を開催しています。情報処理技術者試験は、経済産業省が「情報技術者としての知識・技能が一定の水準であることを認定する国家試験」で、この試験に合格することはIT関連企業への就職に有利であることはもちろん、就職した後のキャリアにも大きな影響を与えます。

「情処対策道場」では、ITパスポート試験・基本情報技術者試験・応用情報技術者試験に合格するための知識とノウハウを徹底的に学習します。

1年～3年次の30名を超える学生が自主的に参加し、過去問や模擬試験に取り組み、試験合格のための階段を着実に上っています。

これまででも、多くの学生が「情処対策道場」で試験対策に取り組み、目標とする試験に合格し、IT関連企業でプログラマーやシステムエンジニアとして活躍しています。

本学はこのほか、就職支援部内に資格支援コーナーを設け、資格・検定の取得をめざす学生の相談に応じています。それぞれの要望、適性に合わせた資格・検定の種類などを説明し、希望者には本学教員の中からその分野に強いアドバイザー教員を紹介しています。

主なサポート資格・検定一覧(2019年度)

語学

- ◎日本漢字能力検定
- ◎文章読解・作成能力検定
(旧名称:日本語文章能力検定)
- ◎日本語検定
- ◎実用英語技能検定
- ◎TOEIC

スポーツ

- ◎NSCA認定パーソナルトレーナー
- ◎健康運動指導士
- ◎トレーニング指導士

コンピュータ・情報

- ◎DTP検定
- ◎ITパスポート試験
- ◎基本情報技術者試験
- ◎コンピュータサービス技能評価試験
- ◎ICTプロフィシエンシー検定(P検)
- ◎CGクリエイター検定
- ◎Webデザイナー検定
- ◎マルチメディア検定

デザイン

- ◎色彩検定
- ◎カラーコーディネーター検定
- ◎インテリアコーディネーター検定

経理・経営

- ◎日商簿記検定
- ◎税理士 ◎公認会計士
- ◎中小企業診断士
- ◎ファイナンシャル・プランニング技能士
- ◎経営学検定

販売

- ◎ファッション販売能力検定
- ◎ファッションビジネス能力検定

その他

- ◎宅地建物取引士
- ◎フォトマスター検定

これが金沢学院大学だ
5学部 / 8学科

2020年4月開設

学部	学科	専攻・学びの内容	目指す将来像	取得可能な資格・検定	ページ		
経済学部	経済学科	ミクロ経済学やマクロ経済学、統計知識など経済学の基礎を学んだ上で、データに基づいた検証・分析に取り組み、地域経済やまちづくりについても理解を深めます。	●公務員 ●税理士 ●経営管理・企画職 ●大学院進学	●ファイナンシャル・プランナー ●公認会計士 ●地域金融機関 ●中小企業診断士 など	○経営学検定 ○日商簿記検定 ○ファイナンシャル・プランニング技能検定 ○公認会計士	○経済学検定 ○ビジネス会計検定 ○税理士(科目受験) ○中小企業診断士	>> P53
	経営学科	マーケティングや財務など経営学に関する学術理論を学ぶとともに、企業や地域社会の現場に触れるフィールドワークを通じて、企業経営の仕組みを深く理解します。				>> P55	
経済情報学部	経済情報学科	経済データ・ビジネスデータから有用な情報を抽出するため、プログラミング技術を主とする情報活用能力とデータ解析技術を主とする情報分析能力を身に付け、課題解決能力を養います。	●システムエンジニア ●プログラマー ●プロジェクトマネージャ ●データベースエンジニア ●データアナリスト ●データサイエンティスト	●セキュリティエンジニア ●システム企画・立案職 ●社内SE ●システム管理者 ●公務員 ●大学院進学 など	○ITパスポート試験 ○情報セキュリティマネジメント試験 ○基本情報技術者試験 ○情報処理安全確保支援士試験 ○応用情報技術者試験	○LPI Linux Essentials ○LPIC-1、LPIC-2 など	>> P61
文学部	教育学科	小学校・中学校教諭専攻	2020年から小学5・6年で「英語」が正式教科になるのに伴い、子どもたちに英語をきちんと教える技術と指導力のある小学校・中学校教員を養成します。	●小学校教諭 ●幼稚園教諭 ●認定こども園教職員 ●教育系企業 など	●中学校教諭(英語) ●保育士	○小学校教諭一種免許状 ○中学校教諭一種免許状(英語) ○幼稚園教諭一種免許状 ○保育士資格	>> P71
		幼稚園教諭・保育士専攻	「子ども・子育て支援新制度」の導入などにより、子どもを取り巻く環境が大きく多様化する中、現場で役立つ知識と技術を身に付けた保育者を育てます。				
	文学科	日本文学専攻	古典から近現代にいたるまでのさまざまな文学作品を読み解き、日本語そのものの仕組みを学ぶとともに、論理的な文章を書く力やプレゼンテーション能力を養います。	●中学校教諭(国語・英語・社会) ●高等学校教諭(国語・英語・地理歴史) ●日本語教員 ●公務員 ●学芸員 ●司書 ●マスコミ ●旅行・観光業 ●社会福祉・介護事業 ●カウンセラー(大学院修了後)	○中学校教諭一種免許状(国語) ○高等学校教諭一種免許状(国語)	○学芸員 ○司書 ○日本語教員	>> P83
		英米文学専攻	「言語としての英語」「文学としての英語」を学びます。英語でのコミュニケーション能力を身に付けるとともに、英語という言語を科学的に考えたり、英米文学を読み解く力を習得します。			○中学校教諭一種免許状(英語) ○高等学校教諭一種免許状(英語)	○司書
	歴史学専攻	北信越地区の私立大学で唯一、歴史分野を学べる専攻課程です。日本史、東洋史、西洋史、考古学の4コースに分かれ、専門的・実践的な力を身に付けます。			○中学校教諭一種免許状(社会) ○高等学校教諭一種免許状(地理歴史)	○学芸員 ○考古調査士 ○司書	
	心理学専攻	認知・学習心理学、発達心理学、臨床心理学、社会心理学の4分野を基礎から段階的に学んでいきます。科学的な視点から人間の行動や心理を学びます。			○公認心理師(学部カリキュラム対応) ○司書		
人間健康学部	健康栄養学科	石川県内唯一の管理栄養士養成課程です。食と栄養に関わる専門的知識や技能などを段階的に学び、医療・福祉・介護・教育などさまざまな場面で、高度な栄養ケア・マネジメントや栄養教育に携わる管理栄養士を目指します。	●管理栄養士、栄養士 ●栄養教諭	●フードスペシャリスト ●社会福祉主事 など	○管理栄養士 ○栄養士 ○栄養教諭一種免許状 ○フードスペシャリスト(認定試験受験資格)	○社会福祉主事(任用資格) など	>> P103
	スポーツ健康学科	アスリート・指導員養成専攻	コーチングやメンタルトレーニング等の競技力向上に役立つ数多くの講義・実習により、アスリートやスポーツ種目に対応した指導者を養成します。	●中学校教諭(保健体育) ●高等学校教諭(保健体育) ●健康運動指導士 ●地域スポーツ指導者 ●スポーツトレーナー ●スポーツ・健康産業 ●公務員 ●幼児体育指導者 ●大学院進学 など	○中学校教諭一種免許状(保健体育) ○高等学校教諭一種免許状(保健体育) ○スポーツ指導者 ○健康運動指導士(受験資格) ○トレーニング指導者(受験資格) など	>> P113	
		体育教員養成専攻	中学・高校の保健体育の現場に役立つ理論を学び、特色ある幅広いスポーツ実技科目を実践することにより、即戦力になる教員を養成します。				
		公安・公務員養成専攻	武道論や資格柔道、公務員と法など公安・公務員を目指す上で必要な運動理論と格技を学び、地域社会に貢献できる公務員としての知識と技能の習得を図ります。				
	スポーツビジネス専攻	スポーツ産業の理論を段階的に学ぶとともに、スポーツ施設における現場実習を通して、幅広いスポーツ・健康産業に関する知識と経験を深めます。					
芸術学部	芸術学科	1年次に、学生の関心や資質を問いながら、「絵画」「造形」「デザイン」「映像」「メディア」の5分野を横断的に学び、多様な芸術を実現するために必要な基礎を修得し、2年次以降は、5分野のいずれかに軸足を置きながら専門分野の技能を磨きます。	●グラフィックデザイナー ●広告プランナー・デザイナー ●Webデザイナー ●イベントプランナー ●イラストレーター ●映像クリエイター ●中学校教諭(美術) ●高等学校教諭(美術・工芸) ●学芸員 ●美術工芸作家 など	○中学校教諭一種免許状(美術) ○高等学校教諭一種免許状(美術・工芸) ○学芸員 ○基本情報技術者試験 ○ITパスポート ○CGクリエイター検定 ○webデザイナー検定 ○マルチメディア検定 ○色彩検定 など	>> P125		
		絵画専攻	日本画、洋画に加え、イラストレーションまで、多様な絵画表現を学びます。				
		造形専攻	陶芸、漆芸のほか、空間デザインなど、現代に生きる作品づくりを学びます。				
		デザイン専攻	ビジュアルデザインに必要な表現力とコンセプト構築力を身に付けます。				
		映像専攻	映画、CM、PV、アニメなどの制作テクニックと総合的な企画力を身に付けます。				
		メディア専攻	Web、ゲーム、スマホアプリなど、芸術の視点からIT技術の応用を学びます。				
基礎教育機構		1・2年次の全学生を対象にクラス編成し、各クラスの担任・副担任の教員が学修や生活面で指導、助言します。学生1人1人と1年間に3回、個別面談し、学修目標の到達度などを確認します。				>> P141	

経済学部

経済情報学部

文学部

人間健康学部

芸術学部

経済学部

2020年4月開設

| 経済学科 / 経営学科 |

▶ 経済学科

データに基づく現状分析から課題解決へ

経済学科では、現在の経済社会の課題を解決する力を身に付けます。経済データの分析方法を習得し、地域経済の課題の所在をシャープに切り出すとともに、根拠に基づいた解決策を提案できる力を養います。経済学科では、公務員や地域の中核的な企業で働く、地域づくりの先導役となる人材を育てます。

▶ 経営学科

経営データに基づき意思決定ができる人材を育成

経営学科では、客観的データを基に組織運営の意思決定ができる力を身に付けます。企業の成績表である財務諸表を読み取る力を習得するとともに、地域社会のニーズをくみ取る力を養います。経営学科では、地域経済をけん引する企業の適切なマネジメントを通じて、地域社会に貢献できる人材を育てます。



経営情報学科3年
東野 亜美さん
石川県立大聖寺高校出身

「経済」「経営」 その学びが地域を拓きます



経営情報学科2年
小林 凌太さん
福井県立三国高校出身

経営情報学科3年
悟道 未来さん
富山県立富山南高校出身

経営情報学科1年
島崎 大輔さん
石川県立小松高校出身

地域をフィールドに、 適応力と行動力を磨きます

本学部では、経済理論・経営理論と実体経済や企業経営の現実とを架橋するために、地域をフィールドとするゼミ活動や現実のデータ分析を積極的に行い、変化への適応力と地域社会へ働きかける行動力を身に付けます。地域や企業の現状分析と課題解決を行える人材を育成します。

経営情報学部から経済学部、経済情報学部へ

VUCA社会を切り拓き 地域社会を牽引する人材を育てます

今後の地域社会は、これまで経験したことのないスピードで高齢化・人口減少が進み、人工知能(AI)やロボットなどの技術進化により格段に複雑な社会になるでしょう。つまり、地域社会の将来は、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)の高い、Ambiguity(不透明)な社会、VUCA(ブーカ)社会になろうとしています。

そこで私たちは、これからのVUCA社会の中でも、自らの力で進路を切り拓くことのできる人材、いわば、地域社会を牽引する人材を育成するために、これまでの経営情報学部を経済学部と経済情報学部という二つの学部へ改組することにしました。

経済学部は、経済学の現状分析手法を活用することで地域の課題を発見し、地域社会と適切にコミュニケーションをとりながら地域経済の運営や地域企業の経営を適確に舵取りできる人材、長期ビジョンを描ける人材を育成します。

[経済学部の履修コース(履修モデル)]

学科	コース名称	育成する人材像	コースの特徴
経済学科	理論コース	経済分析を通じて新しい地域経済社会の姿を提言できる人材	「マクロ経済学」「ミクロ経済学」「経済データ分析」などの経済コア科目に加えて、「計量経済学」「経済学史」「ゲーム理論」など、経済学の理論面を深く学ぶ
	政策コース	公務員など、地域社会の制度設計や新たな社会ネットワークの構築に当たる人材	経済コア科目に加えて、「財政学I」「財政学II」「金融論I」「金融論II」「経済政策論」などの財政・金融分野や、地域経済分野や政治学、法学関連科目などを学ぶ
経営学科	組織コース	北陸地域の主力産業の知識集約化、高付加価値化を図ることができる人材	「経営管理論」「マーケティング論」などの経営コア科目を中心として、「経営組織論」「経営行動論」「消費者行動論」「マーケティング・リサーチ」などの経営組織、マーケティング関連の専門科目を学ぶ
	財務コース	税理士や北陸地域の主力企業の財務・経理部門の高度化を図ることができる人材	経営コア科目を中心として、「税法」「経営分析」「企業価値評価」「コーポレート・ファイナンス」などの財務・ファイナンス関連の専門科目を学ぶ
	戦略コース	地域の中堅企業などの高度化・活性化を支援する業務に当たる人材	経営コア科目を中心として、「ビジネス戦略」「ビジネスケーススタディ」などの経営戦略分野の科目や「地域振興論」など経済学分野の科目を学ぶ

地域の課題に実際に取り組みながら、 考える力、行動する力を身に付けます

地域社会の未来を切り拓く人材の育成を目的とする経済学部では、多彩な教員が専門分野の知識を教室にとどめることなく、実社会への応用や地域社会の課題解決に生かしていくことを目指して学生の教育に当たっています。

就業体験、ボランティア体験等を単位化

地域連携事業等を活用したゼミ・演習

まちづくり論、都市と文化等地域の課題を考える授業

キャリア開発を 強力にサポートします

キャリア・デザイン、キャリア・プランニングなどの充実したキャリア教育科目と連動して、インターンシップやボランティア体験の単位化を図るなど、学生のキャリア開発の支援を行います。また、ファイナンシャルプランニング技能士資格、日商簿記検定、ビジネス会計検定など、経済・経営に関する資格取得につながる授業科目を設定するほか、公務員志望の学生に対しても個別指導を行うなど、採用試験合格に向けた手厚いサポートを行っています。

地域社会の未来を切り拓く。 決め手は、適確な判断力と積極果敢な行動力。

いつの時代でも未来の姿を見通すことは難しいものです。ましてや、これまで経験したことのない急速な高齢化と人口減少時代に突入した我が国の地域社会の将来を予測することは至難とあってよいでしょう。

新しく生まれ変わる経済学部では、これまでの経営情報学部での取り組みを一層強化して、変化への適応力と地域社会へ働きかける行動力を身に付けます。具体的には、経済データ分析、社会データ分析、金融データ分析などのデータ分析の科目を充実し、基本的なデータ分析の手法を基礎から学びます。加えて、経済理論・経営理論と実体経済や企業経営の現実との関係を理解するために、地域振興論、社会政策論などの科目を学ぶとともに、地域をフィールドとするゼミ活動を2年間にわたって長期・継続的に行います。

経営情報学部を巣立った先輩たちは、公務員や警察官・消防士、地銀・信金などの地域金融機関、JAや郵便局などの複合サービス業、情報産業、各種製造業など、地域を支える幅広い組織・産業分野で活躍しています。新生経済学部で変化への適応力と行動力を身に付けた皆さんは、さらに活躍の場を広げるとともに、地域社会をけん引する人材としてより重要な役割を任されることになるでしょう。

新しい経済学部での切磋琢磨^{せつさたくま}の4年間は、皆さんの人生にとって得難い4年間となるはずで



高橋 啓 教授 (副学長・経営情報学部長)

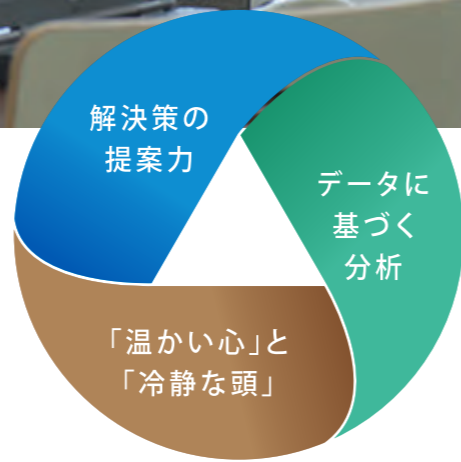
【学 位】博士(公共政策学)(法政大学)
【専門分野】地域経営、経営分析
【研究内容】地域経営、公立病院のガバナンス



経営情報学科4年
杉山 裕之さん
石川県立金沢二水高校出身

経営情報学科2年
吉川 風花さん
石川県立金沢伏見高校出身

経済学の考え方を 社会の課題解決に活用



データに基づく検証力を養う

現実の経済・社会の問題点を明らかにするためには、データを基に分析し、仮説・検証を行う能力が不可欠となります。経済学科では、データ分析の方法、仮説を検証するやり方などを講義やゼミを通して学び、現状を正しく把握する力を身に付け、経済・社会の課題解決に生かしていきます。

「温かい心」と「冷静な頭」

人々を幸せにしたいという温かい心 (Warm Heart) を持ちながら、冷静に客観的に物事を考察する (Cool Head) が経済学の精神であり、経済学科ではこの精神の体得を目指します。具体的には、経済学科では、「個人や企業が自分の利益を追求する行動をとることによって、社会がどのように動いているのか」を理解し、「よりよい社会にするためにはどうしたらよいか」を考えていきます。

データに基づく分析

単なる思い付きや思い込みではなく、データに基づいて何が課題であるのかを客観的に明らかにする力を養います。現状を正確に把握するためのデータの収集方法、データの見方・分析の仕方を学ぶとともに、正しい分析となっているのかを検証する方法を学びます。講義で理論を聞くだけでなく、アクティブ・ラーニングにより実際に「手を動かす」訓練を行います。

解決策の提案力

直面する課題に対して、経済学の考え方にに基づき、現実的な解決策を提案できる力を養います。ゼミ活動などを通じて、自ら問いを立ててその答えを考え、実際に取り組むことで実効性を検証することに取り組みます。題材は、国際的な問題だけでなく、暮らしの中で感じる身近な問題(仕事・生活・まち)にも重点を置き、個々人の関心事を掘り下げます。

経済学科の学び

経済学科では、1年次には、日本経済の現状を学び、新聞に掲載される経済用語の意味が理解できるようになることを目指します。2年次には、経済学の基礎となるミクロ経済学、マクロ経済学や必要な統計知識をしっかりと学びます。さらに応用経済学の科目群やゼミを通し、各自の興味・関心に応じてより深く経済学を学ぶことができます。



政策コースの履修科目例

1年次	2年次	3年次	4年次
経済学への招待	経済学の基礎固め	経済学のさまざまな分野への応用(応用経済学)と課題解決	
<ul style="list-style-type: none"> ● 経済学概論 ● 一般数学 ● 経済数学 ● 統計基礎 ● 現代経済論Ⅰ ● 現代経済論Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ミクロ経済学Ⅰ ● ミクロ経済学Ⅱ ● マクロ経済学Ⅰ ● マクロ経済学Ⅱ ● 経済データ分析Ⅰ ● 経済データ分析Ⅱ 	暮らしの中の課題や国際的な課題に対する経済学の考察方法を学べる科目群	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 労働経済学 ● 社会保障論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 金融論Ⅰ ● 社会データ分析 ● 金融データ分析
		政府の活動と経済の関係について学べる科目群	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 公共経済学 ● 公共政策論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政学Ⅰ ● 財政学Ⅱ ● 経済政策論 ● 金融論Ⅱ ● 社会政策論 ● 政治学 ● 医療政策論
		地域経済とまちづくりについて学べる科目群	
		<ul style="list-style-type: none"> ● まちづくり論 ● 観光と経済 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域振興論 ● 地域経済論 ● 観光経済論 ● 都市と文化 ● 北陸経済産業論
		人間の経済活動の歴史を学べる科目群	
		<ul style="list-style-type: none"> ● 日本経済史 ● 世界経済史 	

取得可能な資格・検定

- 経済学検定
- ファイナンシャル・プランニング技能検定
- 中小企業診断士など

先輩からの Message

行動経済学という 新分野に興味を深め

1年次に、行動経済学という人間は必ずしも合理的な行動をしないことに着目した授業があり、より経済学に興味を深めました。大学は高校の時と比べて、自由な半面、自分自身で選択したり、行動したりすることが増えていくので、責任感を持って行動していくことが大事だと思います。

JAPAN TENTや金沢マラソンなどのボランティアにも参加して日々成長し視野を広げています。

経営情報学科2年
とみ ゆうり
遠見 有里さん
[石川県立輪島高校出身]



PICK UP

ピックアップ研究室

奥井研究室



データ分析の学びを地域活性化に生かす

データ分析の基本を学びつつ、それと平行して毎年、地域活性化事業に取り組んでいます。2018年度は、文学部教育学科のチームと共同で、能美市の「国造ゆず」PR活動に携わりました。今後も専門分野の学びを生かして、地域の活性化に役立てていきます。



経営情報学科2年
室 光翼さん
石川県立鹿西高校出身

経営情報学科3年
安元 晴香さん
富山県立高岡商業高校出身

経営情報学科3年
中園 貴登さん
石川・金沢学院高校出身

企業経営の仕組みを 理論と実践の両面から学ぶ



企業のマネジメントの要諦を、 組織、戦略、財務の3つに重点を置いて学ぶ

企業はどのようにして活動しているのか、経営戦略はなぜ必要なのか、一人ひとりが一生懸命に働くためにはどうすればよいのか、企業運営にどのようなお金が必要なのか、企業運営の成果はどのように評価されるのかなどといった企業という組織のマネジメントの問題を組織、戦略、財務の3つの視点から分析し、適切な組織マネジメントのできる人材を育てます。

組織

生き生きと働くことができる組織とはどのような組織なのか、組織運営にリーダーはどのような役割を果たすのかなど、いろいろな企業の実例の中から、効果的な組織運営を行う方法を学びます。これらは、各種の理論として講義されますが、同時に、ゼミ活動やフィールドワークを通じて、より実践的な行動力を身に付けることができます。

財務

組織運営に資金は不可欠です。また、業績をあげる企業でなければ資金調達も困難です。そのため、企業経営の評価尺度であると同時に、企業運営の内容を外部に説明するツールでもある財務・会計の考え方を基礎から学びます。その上で、財務・会計情報を基に経営の実態を把握する方法を習得し、企業戦略や組織運営においても重要となる、根拠を基にした意思決定ができる力を育てます。

戦略

経営戦略は、企業の将来の目指す方向とそこにたどり着くためのシナリオを示すものです。的確な経営戦略を作り出すためには、企業を取り巻く外部環境に対する正確な理解が必要です。経営学科では、的確なデータ分析を通じて、地域社会のニーズに応えた戦略策定の方法を学びます。北陸地域の産業の知識集約化、高付加価値化を実現できる人材を育成します。

経営学科の学び

経営学科では、1年次に経営学や隣接学問分野の基礎知識を学んだ上で、2年次以降、専門科目を学んでいきます。3年次以降は、学術理論を深く学ぶことと平行して、実際の企業経営の現場に触れるフィールドワークを行います。これらを通じて、幅広い視野と柔軟な思考を身に付け、企業社会におけるリーダーの育成を目指していきます。これによって地域社会の活性化にも貢献できる人材を輩出していきます。



組織コースの履修科目例

1年次	2年次	3年次	4年次
<ul style="list-style-type: none"> ● 経済学概論 ● 統計基礎 ● プログラミング基礎 ● プログラミングI ● 経営学概論 ● 経営学基礎I ● 経営学基礎II ● 会計学基礎I ● 会計学基礎II 	<p>組織の方向性を決める、人を動かす(経営戦略・組織論 分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経営管理論I ● 経営管理論II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営組織論 ● ビジネス戦略 ● ビジネス・ケーススタディ 	
	<p>顧客のニーズを探り、働きかける(マーケティング 分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マーケティング論I ● マーケティング論II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 組織行動論 ● 人的資源管理 	<ul style="list-style-type: none"> ● マーケティング・リサーチ
	<p>資金の面から組織の活動をとらえる(会計・財務論 分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 財務会計I ● 財務会計II ● 税法基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者行動論 ● 経営分析 ● 税法 	<ul style="list-style-type: none"> ● コーポレートファイナンスI ● コーポレートファイナンスII

取得可能な資格・検定

- 経営学検定
- 日商簿記検定
- ファイナンシャル・プランニング技能検定
- 税理士(科目受験)
- 公認会計士
- 中小企業診断士
- ビジネス会計検定など

先輩からの Message

経営戦略、組織形態にも関心、 分かりやすい講義で興味高まる

経営学を学ぶことで今まで何気なく見てきた企業に興味を持ち、どんな経営戦略、組織形態なのか考えるようになりました。さらには、経済の分野も学べるので幅広い知識をもって経営学を考えることができます。先生方はとても親しみやすく、親身に相談に乗ってくれ、安心してさまざまなことに挑戦ができます。講義はとても分かりやすいので、一から勉強したいと思う人でも興味が高まります。

経営情報学科2年
やまだにちか
山田 二千海さん
[富山県立砺波高校出身]



PICK
UP

ピックアップ研究室

大野研究室



成長企業のマーケティングについて学ぶ

成長著しい企業のマーケティングをテーマとして研究しています。近年では、スマホによるデジタル・マーケティングが企業成長の原動力となっています。これまでの教科書では書ききれない新しい知識を身に付けます。

経済学のゼミ、部活動ともに頑張っています。

経 済学・経営学・経営情報学を学んでいく中で、特に、さまざまな課題と向き合える思考力と分析力を身に付け、現状を把握できる力を養いたいと感じたため、私は経済学を専攻しました。将来は民間企業での就職を考えています。そのため、幅広く経済社会の知識を身に付けようと勉強に取り組んでいます。

3年から始まったゼミでは、応用ミクロ経済学、競争政策について学んでいます。市場分析を行い、自分なりの考察をレポートにまとめたり、パワーポイントを作って発表したり、ディスカッションも行って知識を深めています。

ところで、私は弓道部に所属しています。勉強も部活動も両立できており、非常に充実した学生生活を送っています。学部の人の中には部活動に頑張っていたり、ボランティア活動や課題活動に積極的に参加している人も多いです。学生時代ならではのさまざまな活動に取り組みながら専門分野の勉強も深めていくことができるのが本学の魅力だと思います。

はしもと あやか
経営情報学科3年 橋本 彩花さん
〔石川県立金沢錦丘高校出身〕



研究者たち

— MESSAGE 1 —

目には見えない「利益」だからこそ、その役割が重要

渡邊 誠士 准教授



【学 位】修士(経済学)(京都大学)
【専門分野】財務会計
【研究内容】報酬契約の多様化が企業業績及びその評価に与える影響

私が研究対象とする企業会計は、企業の経済活動を金額に換算して記録・報告することが主たる目的です。これだけを聞けば、「果たしてそれが学問だろうか?」と思う人も多いかもしれません。でも、考えてみてください。みなさんは「利益」を見たことがありますか? ものを売って得た現金や仕入れた商品、購入したパソコンなどの備品や借金をした証拠となる借入書は目に見えても、「利益」そのものは目に見えません。

目に見えない「利益」だからこそ、その計算方法はいくつもの方法が考えられ、なぜ現在の会計システムへとたどり着き、また今後どのような会計システムへと変わっていくのか。そして利益情報によって、資本市場や企業経営者にどのような影響を与えるのか。私の興味・関心は、利益計算のための会計システムの変遷と、利益情報が経済に与える影響の2つです。この点を、近年多様化する従業員の報酬制度を題材として研究を行っています。

「利益」に代表されるように、会計は、見えないものを「見える化」する学問です。一緒に目に見えない世界を見てみませんか?

— MESSAGE 2 —

人々が幸せに暮らす社会に向けて、経済学で考える

深堀 遼太郎 講師



【学 位】博士(商学)(慶應義塾大学)
【専門分野】労働経済学・応用ミクロ計量経済学
【研究内容】育児・介護の制度変更と就業行動の関係に関する実証研究

研究は面白い。人の営みを分析し、幸せな社会への道筋を描くのが経済学の役割。その中でも私の専門は労働経済学で、景気・育児・介護と就業行動との関係について主に研究してきた。労働経済学は「仕事・労働・暮らし」という身近なテーマを扱う。だから、研究の題材は日常のあちこちに転がっている。そこに経済学のメスを入れるのが醍醐味だ。

研究は泥臭い。私の行う実証研究では、個々の家計のデータをコンピューターにセットし、計量経済学(統計分析の分野)の手法を適用して分析して、自分の仮説が現実と適合しているのかを検証する。クールな印象とは裏腹に、実態は根気勝負などところがある。データに誤りはないか、コードは正確か、分析方法はこれで良いのか、別のやり方だと分析結果は変わるのかなど、確認・再考すべきことが山積みで作業は遅々として進まない。

研究は重い。経済学研究は宿命として「こういう政策が必要だ」という示唆を与えることが多い。私も政策担当者に有益な情報になることを願って論文を書くが、だからこそ決して軽率なことは書かないと決めている。最近では地方自治体の会議で委員として発言もするが、同様の。この積み重ねが少しでも社会に役立っていたら、研究者冥利だ。

Q & A

Q 私は数学が苦手です。経済学科で勉強するにはどの程度、数学が必要ですか?

A 苦手でも、高校で学んだ数学のおさらいができていれば十分です。経済学で使われる数学の基礎的な事項は教養科目の一般数学と専門科目の経済数学という科目で丁寧に説明します。また、それぞれの講義の内容を理解するために必要となる数学の知識は、講義の中で説明してもらえます。数学が苦手な学生さんでも経済学科の講義にしっかり取り組んでください。

Q 将来税理士になりたいのですが、どんな勉強をすればよいですか?

A 税理士は税の専門家として企業や個人の相談に応えるとても重要な仕事をおこなっています。そのため、税理士になるには税理士法に定める国家試験に合格する必要があります。経営学科で簿記、会計、税法分野の科目をしっかり学ぶとともに、税務会計研究所で試験準備を行うことが重要です。その上で、大学院経営情報学研究所(博士前期課程、博士後期課程)へ進学することも有効です。会計事務所などで働きながら学ぶことができ、税理士試験科目の免除制度(税理士試験科目部分免除の特典)も活用できます。

Q 経済学科、経営学科それぞれの卒業後の進路はどうなっていますか?

A 経済学部の前身の経営情報学部では、北陸地域の有力企業を中心に幅広い業種に就職しています。改組した経済学科では、各種のデータ分析や「〇〇政策論」と呼ばれる地域運営の考え方や仕組みを学ぶ科目を充実しましたので、金融機関や公務員へ進む学生が増えるものと思います。また、同じく改組した経営学科では、ケーススタディと呼ばれる、実際の企業の事例から学ぶ科目を充実しましたので、地元の有力産業である製造業などに就職して、営業や企画に携わる学生が更に増えると思います。

Q 公務員になりたいのですが、経済学科、経営学科どちらの学科がよいですか?

A 経済学科では、経済の現状分析や政策論の科目を幅広く勉強できますので、「公務員向き」の学科と言えるでしょう。ただ、最近の公務員は、地域のさまざまな資源を有効に活用して、効率的に公共サービスを提供するという経営的なセンスも必要だと言われています。経営学の理論や会計学の知識も有益でしょう。また、公務員を目指すのであれば、KGC講座を1年生から受講して、基礎知識から積み上げていく努力と課外活動などに積極的に参加する行動力も大事になります。

		1年次	2年次	3年次	4年次	
教養科目	必修科目	●学修基礎I ●英語I ●英語II ●キャリアデザインI	●学修基礎II ●キャリアデザインII ●キャリアデザインIII	●キャリアプランニングI		
	選択科目	●コンピュータ基礎演習I ●哲学I ●哲学II ●社会学I ●社会学II ●西洋史概説I ●西洋史概説II ●日本史概説I ●日本史概説II ●法学(日本国憲法) ●心理学の基礎 ●経済学概論 ●一般数学 ●自然地理学概説I ●自然地理学概説II ●スポーツ科学 ●FSP講座 ●就業体験(インターンシップ等) ●ボランティア体験	●東洋史概説I ●東洋史概説II ●人文地理学概説I ●人文地理学概説II ●地誌 ●英語コミュニケーションI ●英語コミュニケーションII ●総合英語I ●総合英語II	●キャリアプランニングII		
専門科目	必修科目	●現代経済論I	●ミクロ経済学I ●マクロ経済学I			
	科目展開			●基礎演習I ●基礎演習II	●演習I ●演習II	
	基礎科目	●経営学基礎I ●経営学基礎II ●会計学基礎I ●会計学基礎II ●情報マネジメント基礎 ●経済数学 ●現代経済論II ●コンピュータ基礎演習II ●統計基礎	●まちづくり論 ●社会保障論 ●経済データ分析I ●計量経済学I ●原価計算I ●財務会計 ●商業簿記I ●税法基礎 ●世界経済史 ●マーケティング論I ●マクロ経済学II ●経営管理論I	●観光と経済 ●経済学史 ●経済データ分析II ●計量経済学II ●原価計算II ●政治学概論 ●商業簿記II ●日本経済史 ●法学概論 ●マーケティング論II ●ミクロ経済学II ●経営管理論II	●ビジネス英語I ●ビジネス英語II	
選択科目	展開科目	●公共経済学 ●公共政策論 ●民法I ●民法II ●労働経済学	●金融論I ●金融データ分析 ●経済政策論 ●計量社会科学I ●ゲーム理論 ●公益事業論 ●財政学I ●商法I ●社会データ分析 ●政治学 ●地域金融を考える ●観光経済論 ●都市と文化 ●ビジネス戦略	●金融論II ●経営組織論 ●産業組織論 ●計量社会科学II ●社会政策論 ●国際経済 ●財政学II ●商法II ●人的資源管理 ●税法 ●地域経済論 ●地域振興論 ●ビジネス・ケーススタディ ●医療政策論	●北陸経済産業論 ●コーポレート ファイナンスI ●コーポレート ファイナンスII ●マーケティング・ リサーチ ●流通論I ●流通論II	

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	必修科目	●学修基礎I ●英語I ●英語II ●キャリアデザインI	●学修基礎II ●キャリアデザインII ●キャリアデザインIII	●キャリアプランニングI	
	選択科目	●コンピュータ基礎演習I ●哲学I ●哲学II ●社会学I ●社会学II ●法学(日本国憲法) ●心理学の基礎 ●経済学概論 ●一般数学 ●自然地理学概説I ●自然地理学概説II ●スポーツ科学 ●FSP講座 ●就業体験(インターンシップ等) ●ボランティア体験	●英語コミュニケーションI ●英語コミュニケーションII ●総合英語I ●総合英語II	●キャリアプランニングII	
専門科目	必修科目	●経営学基礎I ●会計学基礎I ●現代経済論I			
	科目展開			●基礎演習I ●基礎演習II	●演習I ●演習II
	基礎科目	●プログラミング基礎 ●経営学基礎II ●会計学基礎II ●情報マネジメント基礎I ●現代経済論II ●コンピュータ基礎演習II ●統計基礎	●経営管理論I ●経営管理論II ●マーケティング論I ●マーケティング論II ●ミクロ経済学I ●マクロ経済学I ●日本経済史 ●世界経済史 ●まちづくり論 ●財務会計I ●商業簿記I ●商業簿記II ●原価計算I ●原価計算II ●税法基礎	●税務会計I ●ビジネス英語I ●ビジネス英語II	
選択科目	展開科目	●経済数学 ●プログラミング	●経営科学I ●経営科学II ●情報マネジメント基礎II ●ミクロ経済学II ●財務会計II ●マクロ経済学II ●観光と経済 ●公共経済学 ●労働経済学 ●計量経済学I ●計量経済学II	●ゲーム理論 ●組織行動論 ●消費者行動論 ●地域経済論 ●金融論 ●産業組織論 ●地域振興論 ●政治学 ●経営分析 ●管理会計 ●商法I ●ビジネス・ケーススタディ	●北陸経済産業論 ●マーケティング ・リサーチ ●流通論I ●流通論II ●コーポレート ファイナンスI ●コーポレート ファイナンスII ●監査論 ●税務会計II

研究者たち

井手 秀樹 教授

【学位】
経営学修士(神戸大学)
【専門分野】
産業組織論、競争政策論
【研究内容】
競争政策と独占禁止法など

大野 尚弘 教授

【学位】
修士(商学)(神戸大学)
【専門分野】
流通・マーケティング
【研究内容】
プライベートブランド開発とその戦略

奥井 めぐみ 教授

【学位】
博士(国際公共政策)
(大阪大学)
【専門分野】労働経済学
【研究内容】
日本企業の管理職昇進システムとやる気に関する実証分析

竹村 裕樹 教授

【学位】
工学士(東京大学)
【専門分野】都市計画・まちづくり、景観・交通計画
【研究内容】
人口減少社会の地方創生、金沢の都市計画の歴史的系譜

田中 晴人 教授

【学位】
経済学修士(金沢大学)
【専門分野】
経営学、経営戦略論
【研究内容】
経営戦略論と経営資源に関する研究

土屋雅一 教授

【学位】
工学士(筑波大学)
【専門分野】
租税法、税務行政
【研究内容】
ITと税務、仮想通貨

高橋 啓 教授

【学位】
博士(公共政策学)(法政大学)
【専門分野】
地域経営、経営分析
【研究内容】
地域経営、公立病院のガバナンス

根本 博 教授

【学位】
経済学士(東京大学)
【専門分野】
日本経済論
【研究内容】
経済・財政・非営利活動等に関する研究

岩井 恒太郎 准教授

【学位】
修士(経済学)(立教大学)
【専門分野】
税務会計論、租税法
【研究内容】
事業体課税、税法と企業会計の関係

渡邊 誠士 准教授

【学位】
修士(経済学)(京都大学)
【専門分野】
財務会計
【研究内容】
報酬契約の多様化が企業業績及びその評価に与える影響

米澤 順一 准教授

【学位】
修士(経営情報学)(金沢学院大学)
【専門分野】
会計学、簿記
【研究内容】
簿記、原価計算、会計実務など

深堀 遼太郎 講師

【学位】
博士(商学)(慶應義塾大学)
【専門分野】
労働経済学、応用ミクロ計量経済学
【研究内容】
育児・介護の制度変更と就業行動の関係に関する実証研究

情報技術で新時代をけん引



経営情報学科2年
高橋 優佳さん
富山県立新湊高校出身

経営情報学科3年
橋爪 康貴さん
福井県立勝山高校出身

経営情報学科4年
濱 すももさん
石川県立金沢西高校出身

▶ 経済情報学科

新時代の情報技術こそが経済発展の鍵

私たちが豊かな生活を続けるためには経済発展が欠かせません。少子高齢化等の社会的な課題が山積する今、持続的に経済を発展させるには私たち一人一人が生産性を向上させなければならず、それにはIoTやAIなどの新たな技術を取り入れることが発展の鍵となります。経済情報学科では新時代の情報技術を応用できる人材を育てます。



プログラミング能力を養い、IoTやAIを使いこなす

近未来では情報技術がより進展し、私たちの身の回りにあるデータ、企業の活動に関連するデータ、環境のデータなどさまざまなデータが今以上に容易に収集できるようになります。それらのデータを人びとの暮らしが豊かになるように加工、活用するにはそれらのデータを自由自在に操る能力、つまりプログラミング能力が求められ、それこそが未来を切り拓く力なのです。

AI時代を支える人材を育成します

漠然とした「夢」を 確実な「将来」へ

情報を自在に操る経済情報学部ではプログラミング能力とビッグデータを分析、活用するデータ解析能力を培い、新しい時代に求められる人材を育成します。具体的には以下のコースを置き、学生一人一人が自らの夢に向かって進めるよう手厚くサポートします。

〔経済情報学部の履修コース(履修モデル)〕			
学科	コース名	養成する人材像	卒業後の進路
経済情報学科	システムエンジニアコース	プログラミング能力を中核とした情報活用能力・情報分析能力を身に付け、幅広い組織・企業において問題解決に当たり、社会を豊かにできる人材	システムエンジニア、プログラマ等
	システム管理者コース	情報活用能力・情報分析能力を身に付け、地域経済やビジネスプロセスを理解に基づき、地域の企業のIT化を革新的に進め、社会を豊かにできる人材	一般企業や自治体でのシステム管理者等

ゼロからのスタートを 応援します

出身高校が理系であろうと文系であろうと、また、普通科、総合学科であろうと商業科・工業科であろうと、学びたい気持ちがあれば迷いためらうことは何ひとつありません。皆さんの「学びたい」と思う気持ちを「知っている・できる」という確固たる自信に高めるため、経済情報学部では経済分野・経営分野・情報分野のいずれも基礎的事項から学び始め、順を追ってその学びを高められるよう授業が組み立てられています。また、情報分野の学びの中にも経済データや経営データを用いた学びが用意されており、従来の「文系の学び」と「理系の学び」とを分断することなく、いわば文理横断的学修を実践します。それに加えて、1年次前期には「学修基礎Ⅰ」の授業の中で大学での学び方を取り上げ、大学生生活のスタートをスムーズに進められるようサポートを行い、2年次前期の「学修基礎Ⅱ」においては社会人に求められる基礎的能力を身に付けられるよう支援を行っていきます。

就職活動に 向けて

近年、大学生の就職活動には多くの変化が起きました。そのため、経済情報学部では3、4年次においてのみ就職活動をサポートするだけでは十分ではないと考え、「自分の適性は何なのか」「今後、どのように生きていきたいのか」「働くとはどのようなことなのか」等さまざまな事柄を考えるためキャリア教育科目を1年次から配置し、複雑化・多様化する就職活動に備えています。加えて、国家試験である情報処理技術者試験や情報処理安全確保支援士試験の受験希望者に対して授業やゼミ等で支援を行っています。



本学部の魅力

社会にあふれるデータを活用できる人材が 情報社会の次の時代を切り拓く

「Society(ソサイエティ) 5.0」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。日本政府は狩猟社会をSociety 1.0、農耕社会をSociety 2.0、工業社会をSociety 3.0、情報社会をSociety 4.0とし、その次に到来する社会である「超スマート社会」をSociety 5.0と呼んでいます。

このSociety 5.0を実現するため、平成30年6月に閣議決定された「未来投資戦略2018」には「21世紀のデータ駆動型社会では、経済活動の最も重要な『糧』は、良質、最新で豊富な『リアルデータ』。データ自体が極めて重要な価値を有することとなり、データ領域を制することが事業の優劣を決すると言っても過言ではない状況が生まれつつある」と記されています。ここで指摘されているように今後の経済活動においては現場から得られるリアルデータが重要な意味を持つことに疑いようはありません。確かに製造業や自動運転技術などの現場にはリアルデータはたくさんあるでしょう。しかし、それらを瞬時に収集し、更に瞬時に分析を実現しなければ、データの価値自体が陳腐化してしまいます。それを避けるためには今後、IoT(Internet of Things<モノのインターネット>)やAI(Artificial Intelligence<人工知能>)についての知識も必須となります。

つまり、これからの社会ではビジネス活動を含めた経済活動において、経済の仕組みを理解するだけでなく、各種の情報技術をも理解しなければならないのです。経済情報学部ではこのような観点から経済の動きやビジネスの流れを理解し、プログラミング能力やデータ分析能力を身に付けた、社会から真に求められる人材を育成していきます。



桑野 裕昭 教授 (経営情報学科長)

【学 位】博士(工学)(金沢大学)
【専門分野】オペレーションズ・リサーチ、
数理最適化、計画数学
【研究内容】不確定性・不確実性環境下での
数理最適化

経済情報学部
経済情報学科

経営情報学科4年
田中 麻莉乃さん
富山県立富山商業高校出身

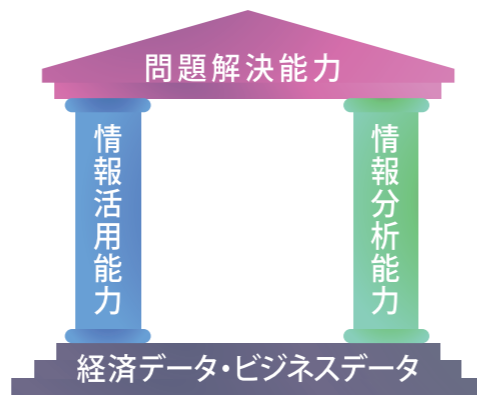
経営情報学科4年
竹内 一貴さん
石川・金沢高校出身

経営情報学科2年
喜多 明時さん
石川県立野々市明倫高校出身

経済の動き、ビジネスの
流れを加速する情報技術を学ぶ

基礎から体系的に情報技術を積み上げる

実社会において、経済を動かしているのは私たち一人一人であり、それぞれの企業です。したがって、経済学を学び、経営学を学ぶことは実社会の仕組みを学ぶことなのです。そして、それらの学びを基礎として、情報に関わる理論や技術を学び、情報を活用する能力・情報を分析する能力を身に付けることにより、実社会の問題解決を効果的に行うことができます。経済情報学科では、それら経済・経営・情報を基礎から一つ一つ積み上げ体系的に学ぶことができます。



情報活用能力

企業における問題解決のためには「さまざまなデータがどのように活用されているか」という知識を身に付ける必要があるのと同様に、各種のデータを自由に操るプログラミングに関する知識と技術も必要となります。プログラミングを体験しながら学ぶことにより、それらの基礎的知識・基本的技術から順に身に付けることができます。

情報分析能力

これからの企業はリアルタイムで大量かつ多種多様なデータ (Big Data) を収集し、それらのデータを分析することで生産性を高めることができます。このとき必要になるのはデータを的確に、また、効率的に分析できる力です。このようなデータの分析能力を各種の経済データを用いつつ、身に付けることができます。

問題解決能力

情報技術を応用して各種のデータを自由に操る情報活用能力 (プログラミング能力) とデータから有用な情報を見出す情報分析能力 (データ解析能力) を身に付けます。その能力を生かし、企業や地域社会などが抱える現実の問題に取り組み、それらを解決する能力を身に付け、更にその向上を図ることができます。



経済情報学科の学び

経済情報学科の学びの特徴は何と言ってもプログラミング教育でしょう。文系に分類される学科でありながら、1年次前期から3年次前期まで一貫してプログラミングを学びます。最初の1年間はScratchというプログラム開発環境でシステム開発の手順やアルゴリズムの基本を体験的に学び、その後1年半、Pythonというプログラミング言語によって本格的なプログラミング手法を学んでいきます。

システムエンジニアコース

1年次	2年次	3年次	4年次
コンピュータ利用の基礎を学ぶ			
●コンピュータ基礎演習I・II			
数学・統計の基礎を学ぶ			
●一般数学 ●統計基礎			
情報分野を学ぶ			
●プログラミング基礎I ●情報科学I・II ●情報技術基礎I・II	●プログラミングII・III ●アルゴリズムとデータ構造 ●情報技術I・II	●プログラミングIV ●データベースI・II	●ネットワークと情報セキュリティ
経済・経営分野と情報分野の融合領域を学ぶ			
●情報マネジメント基礎I	●経済情報学I・II ●情報マネジメント基礎II ●情報サービスマネジメントとシステム監査 ●経営科学I・II	●計量社会科学I・II ●社会データ分析 ●金融データ分析 ●ITプロジェクトマネジメントI・II	●ネットワーク科学と経済I・II
経済・経営分野を学ぶ			
●経済学概論 ●現代経済論I・II ●経済数学 ●経済学基礎I・II	●ミクロ経済学I・II ●マクロ経済学I・II		

取得可能な資格・検定

- ITパスポート試験 ●情報セキュリティマネジメント試験 ●基本情報技術者試験 ●情報処理安全確保支援士試験 ●応用情報技術者試験 など

先輩からの
Message

将来を考えて専攻を選択
プログラミングの楽しさを実感

私は就職後にパソコンのスキルが必要だと考え、経営情報学を専攻しました。1年次の時に、プログラミング環境のScratchを使って初めてプログラミングを学びました。授業中も分からないことは気軽に先生に聞くことができたので、理解が深まりました。2年次になってプログラミング言語のPythonを勉強しています。とても楽しいです。

経営情報学科2年
おくむら かほ
奥村 華穂さん
[石川県立羽咋高校出身]

先輩からの
Message

プログラム完成の達成感
仲間と研究は理解も早い

2年生からプログラミングの授業ではPythonを使っています。思ったようにプログラムが動かないこともあります。できた時の達成感はとても大きいです。また、分からないところは友達と話し合いながら勉強を進めることができ、理解もしやすいです。3年次のゼミではPythonを使って、人工知能や機械学習の基本から研究をしています。

経営情報学科3年
かわい かんた
川合 貴太さん
[富山県立南砺福光高校出身]



これからのビジネス社会にはIT活用能力が不可欠 IT系企業への就職を目指して資格取得と研究に励む

これからのビジネスにはITを活用することが大切であると考え、企業でのIT活用について深く学ぶことができる経営情報学専攻に進むことにしました。この専攻に進むまでは、プログラミングの経験も少なかったため最初は大変苦労しましたが、同じ専攻の友人たちと共にプログラミングの課題やレポートに取り組むことで、プログラミングへの苦手意識も克服することができ、より一層ITへの関心が増しました。

IT系の企業に就職するためには関連資格の取得も重要であると考えて、まずITパスポートの勉強に取り組み、先生方にも指導していただきながらその資格を取りました。現在は、ゼミの先生から勧められて情報セキュリティマネジメントの資格取得を目指しています。ゼミでは人工知能(AI)、特に機械学習についての研究に取り組んでいます。最初は苦手意識のあったプログラミング言語のPythonですが、今ではそれを用いた画像認識に挑戦しており、効率的な機械学習の手法について模索しています。今後、この分野の研究を進めることで、将来的には機械学習の手法をビジネスに生かせるようになりたいと思っています。



やまだ そうた
経営情報学科3年 山田 崇太さん
[石川県立小松明峰高校出身]

PICK UP | ピックアップ研究室

石川研究室



プログラムによる経済学・社会学のビッグデータ分析

日本には数百万社の企業が存在します。その情報がビッグデータとして入手可能となり、パソコンを使い分析可能になった現在、文系学生にもその手法を身に付けることが求められます。本研究室では、データ分析を通して、その実際を体験・習得していきます。

PICK UP | ピックアップ研究室

福田研究室



最先端技術をプログラミングする

一つ一つの技術を深く掘り下げることを大切に、機械学習やブロックチェーンなどITの最先端技術に関するプログラミングに挑戦しています。卒業生は、IT技術を活用する実践的なプログラミング能力を生かして、地域のIT関連企業で活躍しています。

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ●学修基礎I ●英語I ●英語II ●キャリアデザインI 	<ul style="list-style-type: none"> ●学修基礎II ●キャリアデザインII ●キャリアデザインIII 	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリアプランニングI 	
	選択科目	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータ基礎演習I ●哲学I ●哲学II ●社会学I ●社会学II ●法学(日本国憲法) ●心理学の基礎 ●経済学概論 ●一般数学 ●自然科学概論I ●自然科学概論II ●自然地理学概説I ●自然地理学概説II ●スポーツ科学 ●FSP講座 ●就業体験(インターンシップ等) ●ボランティア体験 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語コミュニケーションI ●英語コミュニケーションII ●総合英語I ●総合英語II 	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリアプランニングII 	
専門科目	必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ●現代経済論I ●経営学基礎I ●情報科学I 			
	展開科目			<ul style="list-style-type: none"> ●基礎演習I ●基礎演習II 	<ul style="list-style-type: none"> ●演習I ●演習II
専門科目	基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータ基礎演習II ●情報科学II ●経済数学 ●統計基礎 ●現代経済論II ●経営学基礎II ●情報技術基礎I ●情報技術基礎II ●情報マネジメント基礎I ●プログラミング基礎 ●プログラミングI 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報技術I ●情報技術II ●情報マネジメント基礎II ●プログラミングII ●経営科学I ●経営科学II ●アルゴリズムとデータ構造 ●経営管理論I ●経営管理論II ●情報サービスマネジメントとシステム監査 ●マーケティング論I ●マーケティング論II ●マイクロ経済学I ●マクロ経済学I ●計量経済学I ●経済情報学I ●情報サービス論 	<ul style="list-style-type: none"> ●データベースI ●情報サービス演習I ●ビジネス英語I ●ビジネス英語II 	
	選択科目		<ul style="list-style-type: none"> ●プログラミングIII ●マイクロ経済学II ●マクロ経済学II ●計量経済学II ●経済情報学II ●公共経済学 ●労働経済学 	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラミングIV ●ゲーム理論 ●ITプロジェクトマネジメントI ●ITプロジェクトマネジメントII ●消費者行動論 ●経営組織論 ●ビジネス戦略 ●組織行動論 ●人的資源管理 ●ビジネス・ケーススタディ ●社会データ分析 ●金融データ分析 ●計量社会科学I ●計量社会科学II ●金融論I ●金融論II ●国際経済 ●データベースII ●財政学 ●経済政策論 ●情報サービス演習II 	<ul style="list-style-type: none"> ●流通論I ●流通論II ●マーケティング・リサーチ ●ネットワークと情報セキュリティ ●ネットワーク科学と経済I ●ネットワーク科学と経済II
	展開科目				

— MESSAGE 1 —



【学位】博士(理学)(大阪大学)
【専門分野】経済物理学
【研究内容】企業データに観られる統計則の解明

社会の仕組みを科学的に解明する 経済物理学の試みとは

石川 温 教授

もともと私は素粒子物理学の研究者なのですが、最近は経済物理学の研究をしています。そこでは、企業の財務情報など大量のデータ(日本企業だと約200万社、全世界だとおよそ2億社)を統計的に分析して、そこに潜む法則を探ります。現在、いくつもの基本的な法則が見つかり、それらの関係性も解明されつつあります。その手法や方法論が物理学的なので、この学問は経済物理学と呼ばれています。

この研究が進めば、個々の企業の未来を予測するのは難しくても、企業の集团的行動は予測できるようになると考えられます。そうすれば、将来、経済学的な未来予測が科学的に可能になる日が来るかも知れません。

このような研究を可能としているのが、ビッグデータの集積と情報技術の発展です。現在、経済学的なビッグデータにアクセスして、研究者が個人レベルでデータを分析し、科学的な根拠に基づいて経済を議論する事が可能となっています。みなさんとは、講義やゼミを通じて、このような研究に関するさまざまなテーマを共に考えたいと希望しています。

— MESSAGE 2 —



【学位】博士(理学)(金沢大学)
【専門分野】物理学、経済物理学、データサイエンス
【研究内容】人口動態、企業データ、地域経済指標、SNSユーザ集団、等のビッグデータを用いた分析

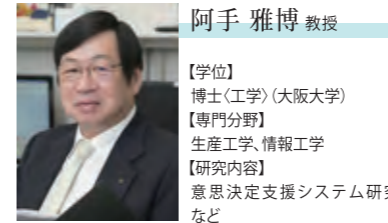
生きた知識の結びつきによって 得る新しい世界観

藤本 祥二 准教授

ありふれた、つまらないように見える物や事でも、時間をかけ深く関わることによって見え方が変わってきます。同じ物事に対しても、自分の内面次第で見える世界が大きく変わってくるのです。

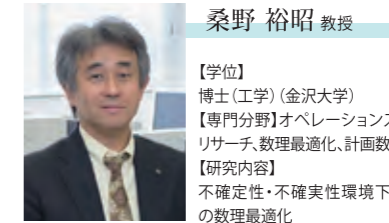
大学では高校時代よりも自主性が重んじられ、受け身の姿勢ではなく、自らの興味で学び取っていく姿勢が重要になります。最初は単位を落とさないことだけが目標であったとしても、少しずつ知識が身に付いてくると、「納得する」という瞬間を経験することができます。散り散りだった個別の知識が結び付く瞬間がやってきます。

私の大学時代の専攻は自然科学の分野だったので、これらの知識のメガネで身の回りのありふれた景色を見渡すと、その奥に潜む複雑な物質間の関係が見えてくるようになりました。現在は自然科学の経験を社会科学に生かしたデータサイエンスという分野の研究を行っています。IT技術の発展で、自然科学の実験に負けないくらいのデータ量が、社会科学の分野でも得られるようになってきました。一緒に人や集団の複雑な関係を明らかにしていきましょう。



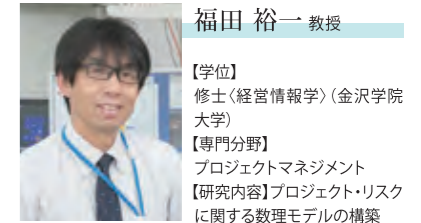
阿手 雅博 教授

【学位】博士(工学)(大阪大学)
【専門分野】生産工学、情報工学
【研究内容】意思決定支援システム研究など



桑野 裕昭 教授

【学位】博士(工学)(金沢大学)
【専門分野】オペレーションズ・リサーチ、数理最適化、計画数学
【研究内容】不確定性・不確実性環境下での数理最適化



福田 裕一 教授

【学位】修士(経営情報学)(金沢学院大学)
【専門分野】プロジェクトマネジメント
【研究内容】プロジェクト・リスクに関する数理モデルの構築

※経済情報学部は新たに迎える研究者を含め総勢12名の専任教員体制でスタートします。

経済情報学部
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。



Q & A

Q ノートパソコンを買う必要はありますか？

A 是非、購入してください。ノートパソコンを持参してきていることを前提とした授業もあります。学内ではWiFiの設備が行き届いていますので、どこでも高速にインターネットに接続ができます。また、多くの授業で、授業時間以外にeラーニングシステムを使い、小テストに解答したり、課題を提出することがありますので、普段から自分のノートパソコンを使い込んでおくとい良いでしょう。

Q プログラミングって何ですか？

A 多くの高校ではワープロや表計算ソフトを用いた授業が行われているようで、特に表計算ソフトで数式を入力したり、グラフを描いたりすることをプログラミングと思っている人がいます。しかし経済情報学科ではあまりその意味で「プログラミング」という言葉は使いません。特定のソフトウェアのみに有効なコンピューターへの命令ではなく、プログラミング言語と呼ばれるコンピューターに作業をさせる言葉を用いて、さまざまな目的のためにコンピューターでの作業手順を書いたものがプログラムであり、それを書く作業のことをプログラミングだと思ってもらえば良いでしょう。

Q 私は数学が苦手です。経済情報学科の授業では数学の知識は必要ですか？

A ある程度必要となる科目が複数あります。しかし、心配する必要はありません。教養科目の「一般数学」や専門科目の「経済数学」で基礎から丁寧に説明をしますので、数学が苦手であればそれらの科目を履修してください。また、分からないことはそれらの科目の担当教員や数学が必要となる授業の担当教員に質問して、理解を深めることができます。

Q 経済情報学科と、経済学部経済学科・経営学科との違いは何ですか？

A 経済情報学科でも経済分野や経営分野の学びはあります。それらを基礎的な知識をして理解した上で、高度な情報活用能力や情報分析能力を身に付けて、ITの力によりさまざまな問題解決に取り組める能力を付けるのが経済情報学科の特色です。

Q 経済情報学科を卒業するとどのような就職先、進路がありますか？

A IT企業に勤務し、システムエンジニアやプログラマーとして活躍することができます。また、一般企業に勤めた場合には、社内の情報システム部門の一員として貢献することもできます。その他の進路としては、本学の大学院経営情報学研究所に進学することも可能です。

Q 今までコンピューターが苦手で避けてきたのですが、経済情報学科の授業についていけますか？

A 1年次にコンピューターの仕組みや操作を基礎から学べる授業が用意されていますので、今、コンピューターの操作が苦手であっても問題ありません。また、日頃からコンピューターを利用した授業が多くあり、自分のノートパソコンを持参して利用できるので、大学でも自宅でもいつも同じコンピューターで勉強することもできます。そのため「授業ではうまくいったのに、自宅のパソコンではうまくできない」と困ることもありません。こんな毎日を通していくうちに、コンピューターにも慣れ、苦手意識もなくなっていくでしょう。

| 文学部 |
教育学科

グローバル時代に向けた
最新の教育理論
「世界に通用す

と学習法を身に付けて
る教師・保育者」になろう!



教育学科2年
新木 巴菜音さん
石川県立小松明峰高校出身

教育学科1年
伊藤 穂乃花さん
福井県立金津高校出身

教育学科2年
目黒 大成さん
新潟県立三条高校出身

教育学科2年
菅村 歩奈さん
石川県立大聖寺高校出身

教育学科2年
宇治 空知さん
富山県立富山南高校出身

▶ 小学校・中学校教諭専攻

これまでのような知識・技能の伝達を中心とする授業法では時代遅れになります。さまざまな課題や問題の解決について「深く」考えさせる授業のできる教師、そして、グローバル時代に対応した「英語力のある」教師の養成を目指します。

▶ 幼稚園教諭・保育士専攻

子どもをめぐる環境が大きく変わっていく中、これからの新時代に合ったグローバルな視点を持ち、高度な専門性を身に付け、そして地域に根ざした幼児教育ができる保育者の養成を目指します。

今、教職への一番の早道はここだ

2020年度から完全実施される新学習指導要領では、5・6学年の「英語」が教科化され、「外国語活動」も前倒し実施となります。本学科では、全国に先駆けて小学校の教科「英語」に対応するために、小学校英語教育の第一人者や全国でも希少な実技経験を有する教員による「小学校英語教育」の専門科目を数多く設置しています。

今、小学校「英語」の教科化にともなって、全国で「英語力のある小学校教員」が求められ、各都道府県等の小学校教員採用試験においては、英語に関する何らかのアドバンテージをもつ受験生を特別に優遇している(たとえば加点や特別枠の設置など)教育委員会が全国的に増えてきており、その大きな流れの中で本教育学科こそ「教職への一番の早道」と言えるのです。

無理なく複数の免許や資格が 取得できます

取得可能な免許・資格

- 幼稚園教諭・保育士専攻…保育士資格／幼稚園教諭一種免許状／小学校教諭一種免許状
- 小学校・中学校教諭専攻…幼稚園教諭一種免許状／小学校教諭一種免許状／中学校教諭一種免許状(英語)

学内の他の学科で取得できる免許状を希望する場合は、所定の手続きを経て、他学科の当該科目を履修することにより取得することも可能です。

ケース①

英語力のある小学校教員になりたい

- ▶ 小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(英語)を取得

私は現在、幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭の3免許取得を目標に日々勉強しています。グローバル化する社会に特化した講義が多く、これからの社会に必要な資質・能力が育まれます。大学生活で知識の習得だけでなく、教育者として培うべき感性を磨いています。



教育学科2年
さかみ かれん
坂上 佳蓮さん
[石川県立輪島高校出身]

ケース②

幼小連携に強い小学校教員になりたい

- ▶ 幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(英語)を取得

私は現在、幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭の3免許取得を目標に日々勉強しています。学ぶことは多く、大学入学から練習し始めたピアノは特に大変ですが、新しいことをたくさん知れる毎日は充実しています。大学生活で得意な英語をさらに磨き、幼小連携に強い教員になりたいです。



教育学科2年
はる た ゆうり
春田 有璃さん
[石川県立金沢桜丘高校出身]

ケース③

認定子ども園に対応する保育士になりたい

- ▶ 保育士、幼稚園教諭一種免許状を取得予定

率先力のある保育士、そして子どもを育てる専門家としての幼稚園教諭になりたいと思っています。そのために、質の高い子どもの保育をするための最新の知識と技術だけでなく、子どもの保育に欠かせないハートとスピリッツも仲間たちと一緒に学んでいます。



教育学科2年
ちむら みり
茶村 弥里さん
[石川・小松大谷高校出身]

上越教育大学大学院への 進学優遇

本学は2017年12月、国立大学の教員養成のメッカである上越教育大学と包括連携協定を結びました。これにより、公開研究会への参加や附属小学校での授業参観など連携授業が行われるだけでなく、上越教育大学の大学院(修士課程、あるいは専門職学位課程「教職大学院」)への進学に関して筆記試験免除、学生宿舎への優先入居などの優遇措置が予定されています。



他の大学にはない 特色あるカリキュラム構成

<「グローバル人材の育成」科目群>



これからのグローバル時代の
教師と保育者に求められる
「5つの力」を身に付ける!

▶ 22年4月に付属中学校開設へ

学校法人金沢学院大学は同大学の付属中学校を2022年4月に開設する計画で準備を進めています。現在の金沢学院高校と合わせ、中高大の10年間を想定した一貫教育の充実を図る狙いで、20年度には石川県に設置認可を申請します。計画では、中学校は定員70人の2クラスで、教室は金沢学院高校の空き教室を活用し、大学の教員養成課程の学生の実習校にも位置付けます。

意欲のある人を待っています

教師は、素晴らしい教育専門職です。理想を追求でき、自己の個性を活用できます。読書、スポーツ、旅などの体験はもちろん、人生上の失敗や挫折さえ、よき教師になるための糧になります。

教師の喜びは、教え子たちとの交流です。日々、子どもたちと接していると、小さな感動が次々と起きてきます。時には、心にしみるような、胸がいっぱいになるような深い感動を感得することもあるのです。卒業後何年たっても、教え子たちは親しんでくれます。本学科では、こうした教職のすばらしさを創りだしていくことができる教師を養成していきます。

その中で特に重視するのは、子どもたちに、国際共通語である英語を「楽しく、分かりやすく」学ばせるということです。日本の外国語教育は、東南アジアの国々に比しても20年も遅れていると言われています。この状況への各界の危機意識が広まり、全国各地で「英語を指導できる教師」が求められています。採用試験に別枠を設けている教育委員会さえあります。

高校生の皆さんにぜひ伝えておきたいことがあります。本学科に入学すれば、国際社会で生きて役に立つ英語力を指導するという「教育実践力」を必ず習得できます。

皆さんは、大学の教師たち、仲間たちと、対話と共同体験の日々を過ごすことにより、「新たな時代に対応した教育の創造」ができる教師に育っていきと確信します。また、4年間の歳月に生涯の友を得ていくに違いありません。「教師になりたい」と思う気持ちがある皆さんの入学を待っています。



多田孝志 教授（教育学学科長）

【学 位】博士(学校教育学)(兵庫教育大学)
【専門分野】国際理解教育、対話論
【研究内容】グローバル時代の対話型授業

文学部 教育学科のカリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータ基礎演習 ●日本国憲法 ● 哲学 ●社会学 ● 心理学の基礎 ●スポーツ科学 ●英語I ● 英語II 	<ul style="list-style-type: none"> ●経済学の基礎 ●日本の歴史 ●世界の歴史 ● 地理学 ●体育実技 ● 日本の文学 ●金沢学 		
教職基幹科目	<ul style="list-style-type: none"> ●教職論 ●教育原理 ●教育心理学 ●教育制度論 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育課程論 ●教育方法・技術論 ●教育経営概論 	●教育哲学	
小学校・中学校教諭専門科目		●初等教科教育法(国語・社会・算数・音楽)	<ul style="list-style-type: none"> ●初等教科教育法(生活) ●道徳教育の指導法 ●特別活動の理論と実践 ●総合的な学習の時間の指導法 ●生徒・進路指導論 ●初等教科教育法(理科・図画工作・家庭・体育) ●英語科教育法I 	●英語科教育法II
幼稚園教諭・保育士専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●保育原理 ●保育者論 ●保育内容総論 ●乳児保育I 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育課程論 ● 社会福祉 ●子どもの理解と援助 ●乳児保育II ●社会的養護I ●保育の心理学 ●保育内容(健康・ことば人間関係・環境・表現) ●保育内容演習(健康・ことば) ●幼児理解と教育相談 ●子育て支援 ●幼児・児童文化 	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども家庭福祉 ●子どもの保健 ●子どもの食と栄養 ●子ども家庭支援論 ●保育内容演習(環境・人間関係・表現) ●社会的養護II ●子ども家庭支援の心理学 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの健康と安全 ●教材としての玩具
教科専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●社会・算数・音楽基礎 ●図画工作 ● 体育I ●体育II(リズムダンス) 	<ul style="list-style-type: none"> ●国語(書写含む) ●理科・生活・家庭 ●家庭科実習 ● 小学校英語 	<ul style="list-style-type: none"> ●音楽演習 ●造形演習 	
英語専門科目	●英語学特論	<ul style="list-style-type: none"> ●英米文学概論 ●英米文学史 	<ul style="list-style-type: none"> ●英米文学講読A ●英米文学講読B ●英語表現I ●英語表現II ●英語プレゼンテーション ●English Writing 	<ul style="list-style-type: none"> ●日英対照言語学 ●中世の英文学I ●中世の英文学II ●英米文学演習
グローバル人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ●国際理解教育概論 ●多文化理解概論 ●文化比較論 	<ul style="list-style-type: none"> ●グローバル対話論 ●地球市民論 	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性概説 ●持続可能な教育(ESD)概説 ●海外英語教材比較研究 	
英語活動と英語教育	<ul style="list-style-type: none"> ●言語習得研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校英語教育概論 ●小学校英語教材研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●早期英語教育研究 ●初等教科英語教育法 	
英語内容論	●英語学概論	<ul style="list-style-type: none"> ●英語文法論 ●英語コミュニケーションI ●英語コミュニケーションII 	●英語文法演習	●英語コーパス入門
ICT活用	●ICT活用教育概論	●保育とICT活用	<ul style="list-style-type: none"> ●情報科学技術と学習支援 ●情報モラル教育 ●社会統計と教育 ●デジタル教材開発 	
地域協働と組織マネジメント		●「チーム学校」と学校組織マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●地域協働と教育資源活用 ●スクールソーシャルワーク論 ●地域教育事情研究 	●教師のキャリアデザイン
インクルーシブ教育		<ul style="list-style-type: none"> ●特別支援教育総論 ●教育相談 ●障がい児教育 	●障がい児保育	●インクルーシブ教育における造形指導
実習関連科目	<ul style="list-style-type: none"> ●学校インターンシップ ●保育インターンシップ 		<ul style="list-style-type: none"> ●保育実習I(施設) ●保育実習II(保育所) ●保育実習指導I・II ●教育実習I(幼) ●教育実習指導I(幼) 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育実習III(厚生施設) ●保育実習指導III ●教育実習II(幼) ●教育実習指導II(幼) ●教育実習(小) ●教育実習指導(小) ●教育実習I・II(中) ●教育実習指導I・II(中) ●保育・教職実践演習(幼) ●教職実践演習(幼・小・中)
セミナー・卒業研究	●フレッシュマンセミナー		<ul style="list-style-type: none"> ●子ども教育学基礎セミナーI ●子ども教育学基礎セミナーII 	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども教育学基礎セミナーIII ●子ども教育学基礎セミナーIV ●卒業研究

ピックアップ授業 1

小学校・中学校教諭専攻

「英語活動と英語教育」小学校英語教育概論



教育学科2年
松下 美緒さん
石川県立金沢辰巳丘高校出身

教育学科2年
原 大和さん
石川県立野々市明倫高校出身

教育学科2年
松本 瑞歩さん
富山県立南砺福野高校出身

教育学科2年
松澤 司さん
長野県上田東高校出身

ピックアップ授業 2

幼稚園教諭・保育士専攻

「幼児教育」保育内容(ことば)



教育学科2年
道下 璃乃さん
石川・星稜高校出身

教育学科2年
松若 遥南さん
石川県立羽咋高校出身

教育学科2年
三船 翔太さん
富山・富山第一高校出身

教育学科2年
中村 愛祐実さん
石川県立寺井高校出身

小学校英語の実技経験豊富な 教員による指導

小学校英語の教科化に伴い、これからの小学校の先生には低学年から高学年まで年齢・発達段階に応じた指導法で英語の「聞く」「読む」「話す(言葉のやりとり・発表)」「書く」の4つの力を楽しく、バランスよく伸ばしていく技術が必要になります。

外国語としての英語を子どもたちはどのように学んでいくのか、最新の英語学や英語教授法、第二言語習得、英語コミュニケーションなどの理論を踏まえた上で、実際に子どもたちが使用する教材を用いた英語活動やゲーム、絵本、歌などを体験しながら指導者としての多様な実践力を身に付けるようにカリキュラムを構成しています。

これにより、子どもたちの心をぐっと引き付け、学ぶ喜びや楽しさを引き出しながら、これからの英語基礎を教えることのできる教師として成長させていきます。



先輩からの
Message

**学生同士、子どもの目線を大切に
英語を学びたい**

小学校英語の教科化に伴って、小学校教員には、これからのグローバルな時代に対応できる能力を育てる力が求められます。その力を身に付けるために、この「小学校英語教育概論」の授業を通して、学生同士で英語でのコミュニケーションを取ったり、子どもたちの目線で物事を考えたりと、楽しく英語を使いながら小学校英語の在り方を学んでいると思います。

教育学科1年
いまむら すかい
今村 青空さん
〔石川県立七尾高校出身〕

子どもの言葉を支え、 広げていく専門的な力

人間は、言葉によって自己を形作り、世界を広げていきます。乳幼児期は、まさにそのような言葉が育まれる非常に重要な時期です。この授業では、子どもの言葉について、乳幼児期の言語的発達を踏まえ、事例から保育における子どもの言葉によるコミュニケーションや「話し言葉」「書き言葉」「文字」の役割について学びます。そして、子どもの発達段階にふさわしい言葉の環境や指導計画について学び、絵本や幼年童話、紙芝居などの児童文化財を用いた具体的な言葉にかかわる保育内容の指導法を実践的に理解していきます。

授業の後半では、実際の場面を想定して学生自身で指導案を作成します。その指導案に基づいて模擬保育を行い、学生同士で学びを深めていきます。また、保幼小連携や言葉の諸側面についても、情報機器や各種教材を用いて多角的に理解を深めていきます。



先輩からの
Message

**絵本、紙芝居を使った
保育体験も魅力的**

保育内容(ことば)の授業では、保育者としての知識などを身に付けられます。子どもの発達にふさわしい言葉がけや環境設定、保育計画、模擬保育などの実践的な授業も取り入れられています。

また、絵本や紙芝居などを使って、実際の保育内容を体験できるのも大変魅力的だと思います。同じ夢を持った仲間や先生と共に学んでみませんか。

教育学科2年
やまぎし ななこ
山岸 菜々子さん
〔石川・北陸学院高校出身〕

幼稚園教諭・保育士専攻 小学校・中学校教諭専攻共通 「実習関連科目」学校インターンシップ 保育インターンシップ



実践的な指導力を身に付けるための インターン実習

本教育学科では、実践力を高めるために本学と包括連携協定を結んでいる金沢市など石川県内の自治体の保育園、幼稚園、小学校などでボランティアや計画的なインターンシップを実施しています。

インターンシップでは、活動を有意義なものにするために目標や目的を学年全体と個人の両方のレベルで設定し、グループや個人での研究課題の検討などを行っています。

また、ボランティアや実習内容、研究課題、実習先で学んだことなどの報告会を学科内で開き、保育施設や学校現場の今日的な実情についての理解を深めています。



先輩からの Message

ボランティア活動が 現場の力になると実感

さまざまなボランティア活動に参加することによって、授業では学ぶことのできない子どもたちの実際の様子や子どもとのかかわり方を学ぶことができます。1・2年のうちからボランティア活動に参加することで、実習や現場に出た時の力になると実感しています。ボランティア活動で見る子どもたちの笑顔は最高です。他では味わえないやりがいと魅力を実感することができます。

教育学科2年
寺西 穂香さん
〔石川県立金沢伏見高校出身〕

Q & A

Q 教育学科の入学選抜は一般入試のほか、エントリー入試も実施されていますか？

A 定員100人のうち、エントリー入試の枠は15人として実施します。意欲のある方に自己PRしていただきたいです。このほか、スポーツや吹奏楽で優れた生徒にはスポーツ・吹奏楽エントリーという制度も適用されます。

Q 女子で、初めての一人暮らしとなるのがとても心配です。

A 大学のすぐ近くに女子寮が整備されています。完全個室で、家具とバス・トイレが備え付けられ、セキュリティーも万全です。朝、夕の栄養バランスのとれた食事も付いており、安全、安心、そして格安です。入学から2年間の入居が可能です。3年次以降も安心な近隣アパートを大学で紹介しています。

Q 中学、高校の国語、保健体育、美術などの免許状も取得できますか？

A 他学科の当該科目を履修すれば、取得は可能です。ただし、教育学科での所定の免許状の取得が前提となるため、最低修業年限(4年間)で取得できるとは限りません。

Q 地元の都道府県で教員になりたいです。

A 本学教育学科では、石川県の教員はもちろんですが、全国で活躍できる教員の養成を行います。教員免許は全国共通です。地元に戻って教員になりたい人の教員採用試験、就職も、教職センターでしっかりサポートします。

Q 幼児教育を学びたいのですが、短大と四年制大学のどちらに進学すれば良いのでしょうか？

A 短大では2年間で保育士資格と幼稚園教諭二種の免許を取得し、即戦力として現場で活躍できます。本学教育学科では、保育士資格とともに、幼稚園教諭一種の免許が取得できるので、より条件の良いリーダー候補として責任ある立場で幼児教育に関わることができます。幼稚園教諭一種の免許を取得しておくことで、多様な働き方を選択でき、その結果、幼児教育の世界で長く活躍することができます。また、本学教育学科では、4年間で幼児期から学齢期の幅広い発達について学び、より専門的な知識を身に付けて現場に出ることができます。

INTERVIEW

学生インタビュー

「魅力的な人」にあこがれ、教育学科へ 経験重ね自分にしかない魅力を見つけない

小 学生の頃から、何となく学校の先生っていいかなと思っていたのが、中学の時に出会った先生の「魅力的な人になってほしい」という言葉で、その思いが一気に強くなりました。

その目標を胸に金沢学院大学へ入学し、同じ夢に向かう仲間や、手厚く私たちをサポートしてくれる先生方のおかげで私の「教員になりたい」という気持ちはますます大きくなってきています。

何といても、教育学科の先生方は皆さん、本当に魅力的で、教育が大好きな先生や子ども思いの熱い先生、運動が大好きな先生など素敵な方ばかりです。2020年には小学校の英語教育の新時代が始まり、本学科は「英語もきちんと教えられる先生を育てる」が特長となっています。

楽しく、身になる英語の授業をしてくださる先生もいるという素晴らしい環境に感謝し、知識や専門的な技術を学んでいきます。そして、「魅力的な先生になる」という夢に向かって、この大学生活でさまざまな経験を重ね、人とは違う自分にしかない魅力を見つけ、身に付けたい、と思います。

なか お
教育学科2年 中尾 くるみさん
〔石川県立飯田高校出身〕



— MESSAGE 1 —

グローバル時代をリードできる 教師になろう!

米澤 利明 教授

「トーク」と「チョーク」と「ワーク」だけの授業しかできない教師では、これからのグローバル時代の学校をリードしていくことはできません。これまでの学校教育における学力は、知識の習得量と、その再生の正確性とにあったと言っても過言ではありません。学力とは、ペーパーテストに記述されたものであり、数値化可能な内容のみを測定の対象とするものだと考えられてきたのです。しかし、今ではその考え方は通用しません。これからのグローバル時代を生きるために必要な学力は、「暗記する(覚える)」ことから「考える(思考力・判断力・表現力)」ことに転換してきています。知識の習得が大事という固定観念から生涯にわたって通用する学力の育成を重視する発想の転換が重要なのです。

本教育学科は、グローバル化の進展に伴って、今最も求められている「深い思考力」の育成ができる教師の養成に正面から取り組んでいます。授業での問題解決学習、体験学習等にグループ・ディスカッション、グループ・ワーク等有効なアクティブ・ラーニングを取り入れています。本学科で、これからの教師に必要な実践力を身に付けませんか。



【学位】修士(教育学)(上越教育大学)
【専門分野】学校組織マネジメント、理科教育
【研究内容】マネジメント理論と教育実践の往還の研究

— MESSAGE 2 —

子どもを理解する 専門的な「目」を養う

米川 泉子 准教授

保育園や幼稚園のそばを通るとき、子どもたちの元気な声を耳にしたことがある人も多いでしょう。その声の元にふと視線を向けてみると、楽しそうに元気よく走りまわり、夢中になって何かを懸命にこねくりまわしている子どもたちの姿が見えてきます。私たちは、そのような子どもの姿をほほえましく思ったり、懐かしく思ったりすることでしょう。

では、こうした場面の主人公である子どもたちは、いったい何をしているのでしょうか。もちろん、子どもたちは、遊んでいるわけです。しかし、ただ遊んでいるだけではありません。例えば、子どもたちは、遊ぶことをつうじて何かに「夢中になる」ことを学びます。私たちは、これまでの経験から、楽しいことが何かあれば人はいわば自動的に夢中になる、と、つい考えてしまいます。ですが、子どもたちは、いろいろな遊びに没頭することをへてはじめて、この世界にはこんなに面白いことがあるんだ、夢中になるって本当に楽しいことなんだ、ということを見出すのです。

このように、子どもの真の姿を理解するには、専門的な「目」が必要になります。そうした「目」を教育学科の4年間の学びのなかで養っていきます。これまでと違った景色がきっと見えてくることでしょう。



【学位】修士(教育学)(上智大学)
【専門分野】教育人間学、幼児教育思想
【研究内容】幼児期から児童期にかけての子どもと幼年童話の教育人間学的意義について

今田 晃一 教授

【学位】博士(学術)(神戸大学)
【専門分野】ICT活用、教育工学、教育方法、授業づくり
【研究内容】主体的・対話的で深い学びを促進するICT活用の在り方について

岡 秀夫 教授

【学位】修士(教育学)(広島大学)、MA in Applied Linguistics(イギリス・レディング大学大学院MA)
【専門分野】英語教育学、応用言語学(バイリンガリズム論)
【研究内容】第二言語能力の仕組みとそれがいかに機能するのかなど

小嶋 祐伺郎 教授

【学位】修士(学校教育学)(広島大学)
【専門分野】社会科教育、国際理解教育、ESD、市民性教育
【研究内容】ケアの倫理に基づく道徳性育成の研究、社会科教育における市民性教育の可能性など

笠間 弘美 教授

【学位】英語教授法学修士(MATESL)(セントマイケルズ大学大学院)
【専門分野】英米文学、英語教育
【研究内容】コーパス処理に基づく文学作品の文体研究、英語教科書の国際比較など

多田 孝志 教授

【学位】博士(学校教育学)(兵庫教育大学)
【専門分野】国際理解教育、対話論、学習論
【研究内容】グローバル時代の対話型授業

藤原 正光 教授

【学位】文学修士(心理学)(都立大学)
【専門分野】養育心理学、学級集団の心理学、学校カウンセリング(学校心理士スーパーバイザー)
【研究内容】子どもの自己表現スタイルと社会性の発達

増淵 幸男 教授

【学位】教育学博士(慶應義塾大学)
【専門分野】教育思想、教育哲学
【研究内容】人権教育の歴史的展開と今日的課題、教育と農の共通地平、教師論の新たな展望

田邊 俊治 教授

【学位】教育学修士(筑波大学)
【専門分野】教育行財政学
【研究内容】国内外の教育改革動向の研究、教師教育の制度設計の研究

佐田 東 彰 准教授

【学位】修士(上越教育大学)
【専門分野】特別支援教育
【研究内容】通常の学級における特別な支援を要する幼児児童生徒への支援、学習障害への支援

塚崎 玲子 准教授

【学位】修士(文学)(奈良女子大学)
【専門分野】英文学
【研究内容】Wuthering Heightsを理解するのに必要な、歴史的・文化的背景の掘り起こしについて

藤森 慎一 准教授

【学位】修士(金沢大学)
【専門分野】算数科教育
【研究内容】算数科教材研究方法論、算数する授業の創造、図形で遊ぶ授業づくり

村松 麻里 講師

【学位】修士(異文化コミュニケーション学)(立教大学)
【専門分野】小学校英語教育
【研究内容】小学校英語教育における絵本論の知見を取り入れた絵本の活用、コミュニケーション力を育む英語の歌あそび等

南雲 まき 講師

【学位】修士(教育学)(東京学芸大学)
【専門分野】美術教育、表現教育
【研究内容】美術を中心とする多様な表現教育

乗富 章子 講師

【学位】教育学士(金沢大学)
【専門分野】初等音楽教育
【研究内容】小学校教員養成課程における音楽科の授業について

奥泉 敦司 講師

【学位】修士(教育学)(上越教育大学)
【専門分野】保育学、教育学、教育哲学
【研究内容】保育者養成教育における幼小連携の理解

竹澤 賢樹 助教

【学位】修士(社会学)(福井県立大学)
【専門分野】スクールソーシャルワーク、子ども家庭福祉
【研究内容】教育と福祉の「関係性」に関する研究、子どもの権利に関する研究

枝元 香菜子 助教

【学位】修士(教育学)(東京学芸大学)
【専門分野】保健体育、健康科学
【研究内容】子どもの身体活動量の向上に向けた取り組み、体育科教育、健康教育

松下 明日香 助教

【学位】修士(教育学)(鳴門教育大学)
【専門分野】保育学、乳児保育
【研究内容】乳幼児が発揮するコンピテンシーについて

文学部 教育学科
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。



言葉・文化・心を学び

人とひと、人と社会をつなぐ人に



歴史学専攻3年
上杉 紗和さん
石川県立金沢錦丘高校出身

日本文学専攻2年
松田 夏月さん
富山県立富山東高校出身

英米文学専攻3年
尾崎 真理さん
富山県立高岡南高校出身

心理学専攻2年
西口 弘哉さん
石川県立野々市明倫高校出身

▶ 日本文学専攻

日本文学を読み解き、また、日本語の仕組みを学ぶことで、論理的思考力を深め、読む・書く・聞く・話すなどの表現力やコミュニケーション能力を磨きます。

▶ 英米文学専攻

自分の頭で考え、その考えを英語で相手に的確に伝えることができる人材を育てます。英語で行われる授業や英語プレゼンテーション、英米文学の読解を通じ、英語運用能力を伸ばします。

▶ 歴史学専攻

北信越の私立大学として唯一、歴史学を専門的に学べます。日本史、東洋史、西洋史、考古学のコースを設けており、歴史が根付く町、遺跡があるキャンパスで実践的に学び、分析力や課題解決能力を身に付けます。

▶ 心理学専攻

国家資格である公認心理師の学部カリキュラムに対応しています。認知・学習・発達・臨床・社会など幅広い分野の心理学を学び、実験や調査を通じてデータに基づいて論理的に考え、人間関係を調整する力を身に付けます。

人間を理解する心が、
教育、文化、人を支える

文学科の各専攻での学びは、文学、言葉、文化、行動、心がテーマになります。これらはすべて、人間の営みに関わっていることです。自分が探究したいテーマを文学科で深く学ぶことは、「人間とは何か」を知ることにつながります。

AI時代を迎えても、私たちが生きる社会が人と人とのつながりで成り立っている、ということ是不変なはず。 「人間とは何か」を理解する経験によって、自分自身がしっかりと誰かとつながりを持ち健康に生きること、そして、人と人をつなげる力や人と社会をつなげる力を発揮することで、教育、文化、人を支える人になること。これが文学科が目指す学びです。

好きなことを追究する面白さが、自分で考え、積極的に行動する力になる

北信越の私立大学で文学部があるのは本学だけです。本学には70年の伝統があり、金沢をはじめ北陸で教員として教育を支えたり、学芸員として文化を支えたりする卒業生を多く送り出してきました。そのほか、文学部で学んだことを糧にして公務員になったり、民間企業で活躍したりしている卒業生もたくさんいます。

本学の文学部のルーツは日本文学、英米文学ですが、その後、歴史学、さらに心理学の分野を加え、4専攻となりました。小説を書きたい、得意な英語をもっと伸ばしたい、好きな歴史の時代についてもっと深く知りたい、自分のことや人が何を考えているのかを知りたい。こういったみなさんの「好きだ」「やりたい」という想いを大事にしてください。その想いが四つの専攻から一つを決めることにつながります。

そして、自分で選んだ専攻で、自分が好きなこと・やりたいことを、専門の授業を通して深く、思う存分追究してください。この経験があなたに「学びの面白さ」を気付かせてくれるはずです。学ぶことが楽しいと思える気持ちが、あなたの思考力や積極性、行動力を高めます。これらの力こそが、卒業後に社会で必要とされる力であり、あなたの強みになるはずです。



ひとりで学ぶのではない 学生同士の交流の中で 学ぶことが、人とつながる 力になる

文学部では自分の専攻で専門を追究するだけでなく、日本文学専攻の学生が心理学を学んだり、心理学専攻の学生が歴史学を学んだり、他の専攻の授業を受けることができます。同じ文学部の中での自由な学びやさまざまな学生との交流を通して多様な考え方があることを知り、視野を広げることができます。

また、チームでの課題解決型の授業や、グループによる英語プレゼンテーションの授業があることも文学部の特色で、アクティブに学ぶ機会を多く用意しています。卒業後、就職したときに必要となる考える力や行動する力、そして他の人と協力して目標を達成する力を、自分の好きなものや興味のあるものを通して身に付けられることが文学部の魅力と言えます。



AI時代にこそ求められる文学部の力

文学部は、本学開学以来の歴史と伝統があります。これまで中学校、高校の教員や公務員をはじめ、さまざまな業界、職種で地域に貢献する卒業生を送り出してきました。ここ3年間、就職率は100%。「文学部を出て何になるの?」「文学部で勉強して就職はあるの?」という問いは、本学の文学部では過去のものになっています。

企業から出されるリアルな課題を、チームとしてどのように解決するのか。文学部では、FSP講座をいち早くカリキュラムに取り入れてきました。社会に出ていくためには何が必要かを、自らに問いかけてもらうことで、主体的な学びを促してきたのです。

人と人とを結ぶ言語、多くの人を感動させ、さまざまな生き方を教えてくれる文学、過去の人々の営みや考え方をすることで今の時代と未来の世界の本質を探る歴史学や考古学、人間の成長や心の特質を客観的なデータによって解き明かす心理学。日本文学、英米文学、歴史学、心理学、どの専攻で勉強しても人間の不思議さやすばらしさに知的興味をかき立てられることでしょう。

AI技術の進展にともない、このような人文系の分野はますます重要になると言われています。一筋縄ではいかないヒトという存在と向き合い、寄り添い、心を通わせながら進めていく仕事は、機械での代替が難しいからです。人の思いをくみ取り、自分の思いを伝え、お互いを深く理解する。未知の問題をお互いの考えを寄せ合いながら解決していく。AIにはできない、この力を身に付けられるのが文学部の学びです。

人は論理だけでは動きません。だからといって、感性だけでも理解してもらうことはできません。論理と感性が高い密度で結合したところで、私たちの社会は動き、文化が形作られてきました。この論理と感性が出会う場所こそ文学部のフィールドです。

ぜひ、このフィールドで真の人間力を養ってください。

水洞幸夫 教授 (副学長・文学部長)

【学 位】文学修士(金沢大学)
【専門分野】日本文学
【研究内容】大正期の散文作品を中心とした新しい「読み」の研究





日本文学専攻2年
石川 舞さん
富山県立南砺福野高校出身

日本文学専攻2年
井原 鈴音さん
富山県立雄山高校出身

日本文学専攻2年
梨本 真生さん
新潟県立高田高校出身

日本文学専攻3年
相澤 衡正さん
石川県立金沢桜丘高校出身

日本語と日本文学を学び 社会で生きる能力を育む

文学の町で学ぶ日本語と日本文学

金沢三文豪をはじめ、数多くの文学者や研究者を輩出してきた文学と研究の町・金沢は、日本文学を学ぶのに最適な環境です。日本文学専攻では、この環境を生かした教養教育に加え、地域社会と連携した実践的な学びを積極的に実施しています。地方文学賞「島清恋愛文学賞」の運営サポート、泉鏡花研究を通じた地域活性化プロジェクト、地元文学館・図書館の支援活動などはその一例です。金沢の文化・文学的土壌を最大限に活用し、教養と実践が融合した本専攻ならではのカリキュラムを展開しています。

創作を通じて、伝える力を伸ばす

「創作入門」「創作実践」の授業を設けていることも特色の一つです。小説や詩など文学作品の創作や編集について学ぶとともに、日本語を用いて伝える力を育みます。著述業やマスコミ業界はもちろん、あらゆる職種で求められる日本語を読む・書く・話す・聞く能力を総合的に高めながら、日本語の知識と技法、高いコミュニケーション能力を備え、多方面で活躍できる人材を育成します。



日本文学専攻の学び

日本語を学ぶ

「日本語」を観察し、分析する

ふだん何気なく使っている日本語のさまざまな表現や特徴について広く知るとともに、日本語の歴史や社会の中での使われ方などを学んで日本語に関する知見を深めます。日本語を母語としない人たちに日本語を学んでもらうスキルも身に付けます。

古典文学を学ぶ

1000年前の文学を読む

『万葉集』や『源氏物語』など千年以上も昔に書かれた作品を原文で読み解きます。古典文学が時を超えて現代に至るまでなぜ、どのように読み継がれたのかを考え、当時のものの見方や考え方を学びます。

近現代文学を学ぶ

小説に親しみ、作品を分析する眼を養う

明治から現代まで、児童文学や金沢の文学などの幅広い分野の作品を自由に研究できます。文学の歴史や重要な作品・作家について学びながら基礎となる素養を身に付け、作品を分析する視点や自力で作品を論じる力を養います。

司書・教職をはじめ、多様な資格を修得して広がる将来の選択肢

日本語や日本の文学・文化の教養と技能、またそれを社会で生かすための実践力の習得が、幅広い業種・職種への就職につながり、例年高い就職実績を収めています。中学校教諭一種免許状(国語)・高等学校教諭一種免許状(国語)の取得が可能で、これまでに数多くの卒業生を教壇へと送り出し、この5年間で15人が教員採用試験に合格しています。その他にも学芸員や日本語教員、司書など多様な資格・免許を取得が可能で、本学全体としての就職支援講座や教員および公務員採用試験対策講座などと合わせ、将来の選択肢の幅広さ、夢に確実に近づける環境が、本専攻の特徴の一つとなっています。

取得可能な資格・検定


- 中学校教諭一種免許状(国語)
- 高等学校教諭一種免許状(国語)
- 学芸員
- 日本語教員
- 司書

先輩からの
Message

文学を幅広く深く読み解き
いろいろな価値観を知る

古典から近現代まで、文学を幅広く深く読み解きます。作者の意図を想像しながら友人と議論をすることは、とても面白いです。いろいろな価値観を知り視野を広げられます。もちろん物語を読むだけではなく、文法や文学史など基礎的な観点から学ぶことも多いです。授業を自分で選択できるのが高校との違いです。他専攻や他学部の科目も履修できるので、自分のやる気次第で、さまざまな分野を勉強できます。

日本文学専攻3年
やまざき まゆ
山崎 真優さん
〔富山県立石動高校出身〕



PICK UP

ピックアップ研究室

井内研究室



古典を読み、味わう

今年度の演習は『伊勢物語』を取り上げました。古典文学の基礎となる作品ですが、奥が深く問題も多いです。授業では担当者が調査をもとにレジュメを作成し、発表を行います。質疑応答の時間では、討論を通して他者の意見を受け止め、自らの考えを深めます。

★ 卒業研究テーマ例

- 『古今和歌集』における「月」
- 『論語』の子路―孔子の遊説の旅からその人物像を探る―
- 泉鏡花『夜叉ヶ池』論―「犠牲」をめぐる―
- 『山椒大夫』論―語られない姉弟の情感を探る―
- 芥川龍之介初期文学論―『羅生門』『偷盗』に描かれたエゴイズムを巡って―
- 村上春樹『スプートニクの恋人』論―「ぼく」と「すみれ」にとってのあちら側
- 荻原紀子『空色勾玉』『薄紅天女』論―二作に見られる二人の女の強さの秘密―
- 空に憧れる未明―『あほう鳥の鳴く日』に減る町―
- 言葉で味わう(小川洋子)―色彩語と比喩にみる文学世界―
- 観光地(金沢)の言語景観



英米文学専攻2年
利 萌々華さん
富山県立南砺福光高校出身

英米文学専攻2年
分校 由貴さん
石川県立大聖寺高校出身

英米文学専攻3年
児玉 真依さん
石川県立小松明峰高校出身

英米文学専攻3年
掛谷 浩季さん
静岡・飛龍高校出身

グローバル社会を生き抜く 確かな英語力と教養を身に付ける

英語は学びの手段。英語で「何を」学びたいか？

みなさんは、英語を使ってどんなことを学びたいですか？英米文学専攻で学ぶことができる領域は、非常に多岐に渡り、英語で書かれた文学作品を研究する「イギリスおよびアメリカ文学」、英語圏の文化一般と日本の文化を研究する「比較文化」、英語という言語を研究対象とする「英語学」の3つを挙げることができます。英語は、そのような言語や文学、文化をよりよく理解するための一つの手段なのです。

もちろん、英語はすべての研究の基礎となります。英米文学専攻では、習熟度に応じた英語の授業やTOEIC®の受験を通して英語運用能力の定着・向上を図っています。

自ら問題を見つけ、論理的に説明することの大切さ

英米文学専攻では、ネイティブスピーカーによる講義だけでなく、英語プレゼンテーションやEnglish Writingなど、英語で自分から意見を発信していく授業が多く設置されています。これらの授業で大切になるのは、①面白そうなテーマを見つけ、②筋道をつけて物事を考え、③他者に分かりやすく説明することです。こうした活動のなかで培われるさまざまな教養や論理的な思考力、積極的に話す力は、社会に出てからも必ず役に立つことでしょう。



英米文学専攻の学び

原書を 読み解く

イギリス・アメリカの文学と、その背景にある文化を学ぶ

英語で書かれたさまざまな時代の文学を読み、作品の本質的なテーマを探ります。作品を理解するために、言葉遣いや文法のような作品内の要素を分析したり、それぞれの時代の文化・社会・歴史や作家の生涯といった作品外の要素も調べたりすることで、高校での英語学習とは異なった英語へのアプローチを実践することになるでしょう。英語圏の文化や歴史を学ぶとともに、物事を批判的にとらえ、知らなかったことを進んで学んでいく姿勢を身に付けます。

英語と いう言葉

言語の仕組みを深く理解する

英語がどのような仕組みをもった言葉なのか、文法や発音の観点からも学ぶことで、私たちにとって母語ではない英語の学習はより充実したものになります。

英語を 使う能力

さまざまな角度から、英語力の向上を図る

英文の精読、ライティング、英語での発表や討論などの実践的な授業を通して、英語を読む、書く、聞く、話すの四つの力を総合的に向上させます。

卒業後にこそ生きてくる英語運用能力と教養

英語力とともに、「自らの考えを発信する力」は、近年の就職活動において重視される能力の一つです。地域社会を構成する人々の多様性が高まっているなかで、異文化を深く理解し、英語を使ってさまざまな人と交流できる人材が強く求められていると言えます。例年、英米文学専攻の卒業生は公務員をはじめ観光業や接客業など、さまざまな業種に就職し、高い就職実績を達成しています。また、本専攻では英語の教員（中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状）や、日本語教員、司書など、さまざまな資格・免許の取得を目指すことができます。この5年間で、現役・卒業生を合わせて10名が英語科の教員採用試験に合格し、教育の現場で活躍しています。

取得可能な資格・検定

- 中学校教諭一種免許状（英語）
- 高等学校教諭一種免許状（英語）
- 日本語教員
- 司書

PICK
UP

ピックアップ研究室

工藤研究室



テーマを論じて物語の深い意味を探る

英米の文学作品を丁寧に読み解き、作品のテーマについて明快に論じる力を養います。また、作品理解に深くかかわるトピックを自ら発見し、関連資料を収集・調査する過程を通じて、物語の持つ深い意味の可能性を探っていきます。

先輩からの Message

深く読み、意見を交わすことで もっと英語が面白くなる

英米文学専攻では、英語学や英米文学といった専門分野の授業だけでなく、英語でプレゼンテーションやディスカッションを行う授業もあります。私は、さまざまな角度で英語に触れる機会が多いこの専攻での学びを通して、今まで以上に英語が面白いと感じるようになりました。また、高校までとは違い、英語を駆使しながら議論するので、自分自身の英語力をさらに高めることができるのもこの専攻ならではの魅力だと思います。

英米文学専攻3年
こだま まほ
児玉 真歩さん
〔石川県立小松明峰高校出身〕



★ 卒業研究テーマ例

- 言葉遊びを翻訳するールイス・キャロル『不思議の国のアリス』翻訳の比較検討
- 『ねじの回転』にみるヘンリー・ジェームズの小説の手法
- トウェイン『ハックリベリー・フィン』の冒険と人種差別
- マロリー『アーサー王の死』にみる騎士道の意義
- 1688年～1704年の日英ファッション文化の比較
- コーパスを用いた類義語研究：「恐れ」を意味する形容詞
- 英語学習者はなぜ目的語を脱落してしまうのか？
- 英文読解におけるチャンキング単位の大きさとワーキングメモリの容量の関係
- 英語学習者によるbe動詞の過剰生成一時制・話題の観点から

文学部 文学科
歴史学専攻



歴史学専攻3年
若林 侑夏さん
富山県立砺波高校出身

歴史学専攻2年
渡邊 佳奈さん
新潟県立高田農業高校出身

歴史学専攻3年
永田 諒至さん
福井県立鯖江高校出身

歴史学専攻3年
水科 汐華さん
長野県上田東高校出身

過去から学ぶ、未来を創造する力
多様化する社会に必要な、考え抜く力を養う

城下町・金沢を舞台に、歴史資料から「今」を考える

歴史学とは、歴史上のさまざまな事柄の背景や因果関係、推移を正確に把握しながら考察する学問です。この歴史学を、北信越の私立大学で唯一、専門的に学ぶことができるのが本学の歴史学専攻です。

歴史学専攻では、古文書や古記録をはじめ、古い地図や絵画に写本、古銭などの実物、さらには、遺跡から出土する土器や木簡なども扱います。こうした歴史資料を通じて原始・古代から近現代まで、金沢から日本、そして世界をも視野に入れて広く深く学びます。歴史学の知識や技術を学ぶことは、学芸員や中学校社会科・高等学校地理歴史科の教員などの職業に必要な能力を磨くことにもなります。

専門的に学べる4コース

専門分野としては、我が国の歴史資料から身の周りの事柄を捉える「日本史」、史料や図像から中国・アジアの社会を深く学ぶ「東洋史」、欧米の資料からグローバルな視点を養う「西洋史」、遺跡の発掘や出土資料の調査を通じて学ぶ「考古学」の4コースを設定しています。さらに、歴史資料の保存や継承、活用する方法まで学ぶことができるのが、他大学と異なる本学の特徴であり、総合的かつ実践的な知識や技術を身に付けます。



歴史学の4コースの学び

日本史
コース

歴史資料から読み解く先人の声—「昔」から「今」を学ぶ—
世界規模の視野と地域の視点を持ちながら我が国の歴史資料を検討することで、日本の歴史を広く深く理解するとともに、身の回りの事柄を歴史的に考える力を養います。

西洋史
コース

世界を知り、世界に触れる—グローバルな理解—
欧米の文献・史料などの研究を通して、世界に向けた視野で歴史を考える方法を学び、社会の多様性を理解する力を養います。

東洋史
コース

漢字文化のルーツをたどる—中国、そしてアジアへの視座—
文献史料や図像資料を駆使して、漢字文化圏の広がりや重層的なアジアの社会・文化、そして史料の継承と保全の意義について学び、日本を取り巻く国際社会情勢を考える力を養います。

考古学
コース

モノから探る歴史—地下に眠る先人の声を聴く—
遺跡の発掘や出土資料の調査を通じて、考古学研究の基本を実践的に学びます。また、最新科学を応用した、資料の分析から保存方法までを習得することができます。

教員や学芸員などの専門職や、多彩な職種への就職

歴史学専攻では、中学校教諭一種免許状(社会)・高等学校教諭一種免許状(地理歴史)、学芸員、司書、考古調査士などの資格・免許の取得が可能で、歴史に関する知識と技能を生かせる職業を目指すことができます。

また史資料を解釈して歴史像を構築する学びは、歴史に関する教養とともに実社会で必要とされる分析力・思考力・課題解決力を養うことにつながり、例年多くの学生が公務員をはじめとして、さまざまな企業・団体へ就職しています。

取得可能な資格・検定

- 中学校教諭一種免許状(社会)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)
- 学芸員
- 司書
- 考古調査士

先輩からの
Message

好きなことを好きにだけ
学ぶ楽しさ

高校生のころから好きだった日本史はもちろん、西洋史や考古学、東洋史といった幅広い分野についても学んでいます。この専攻での学びを通じて、高校のころは自分の得意な範囲に限定されていた興味も、今では国を超え、時代を超え、広くなり、そして自分が専門としたい日本史についてはさらに深い知見を得ることができました。新しい知見が新しい楽しさに繋がる。歴史が好きな高校生の皆さん、一緒に学びませんか。

歴史学専攻2年
よしほら まさとし
吉原 雅俊さん
[新潟県立糸魚川高校出身]



PICK
UP

ピックアップ研究室

戸根研究室



考古資料から当時の社会状況を知る

考古学研究には、出土遺物を詳細に観察するための資料調査が欠かせません。これは実際の遺物に触れられる貴重な機会となります。遺跡や遺物と向き合い、分類・整理して変化や特徴を捉えることで、さらに背後にある当時の社会状況を検証していきます。

★ 卒業研究テーマ例

- 新潟県横滝山廃寺出土平瓦の考古学的研究
- 福井市内遺跡出土古代ガラスの自然科学的研究
- 北東北の防御性集落と中世城館
- 撰閣政治期朝廷儀礼の帯刺敷と貴族社会
- 天正壬午の乱と真田昌幸の領国形成過程
- 江戸時代の寺院統制—加賀藩触頭制度の検討—
- 近代女子高等教育と安井てつ
- 『デカメロン』から見たルネサンス期イタリア社会
- フランス革命期におけるギロチンの意義の変遷
- 砺波ほか散村地域の屋敷林の特性



心理学専攻2年
橋川 愛未さん
石川県立羽咋高校出身

心理学専攻2年
山田 歩実さん
富山県立大門高校出身

心理学専攻3年
井嶋 莉佳さん
新潟市立万代高校出身

見えない「心」を通じて 自分と社会を幸せにする力を磨く

日々進化する心理学の世界へようこそ

心理学は、人間の心と行動について調べる学問です。といっても、現在のような心理学が行われるようになったのは150年ほど前からのことで、まだまだ人の心については分かっていないことの方が多く状態です。心理学専攻では、人間の認知や学習の仕組みを解明する「認知・学習心理学」、人間の心がどのように成長していくのかに着目する「発達心理学」、心理的な問題の改善や解決を目指す「臨床心理学」、他者とのかわりの中での心の動きを調べる「社会心理学」という四つの分野の学びを通して、人の心に迫ることができます。まだだれも知らないワクワクすることがたくさん残されている心理学の世界に、あなたも飛び込んでみませんか。

心理学を通じて身に付く力

心は目に見えないし触れることもできません。そこで心理学では、心に関する客観的なデータを収集し統計的な分析を用いて実証するという科学的な手法を駆使して研究を行います。心理学専攻ではグループワークを通じた実験・調査実習等を通してこれらのスキルを身に付けますが、実はこうした能力は、現代社会を生き抜くために求められる情報リテラシーそのものです。心理学専攻での学びは、どんな進路に進んでも生きる社会人基礎力を養うことに直結しています。



心理学の4分野の学び

認知・学習心理学を学ぶ

「感じる」「考える」を科学する

ふだん、私たちが特に意識することなく行っている「見る」「聞く」「覚える」といった活動をあらためて見直し、実験を通してこれらの活動の仕組みを解明します。

臨床心理学を学ぶ

「こころの健康を科学する」

心理的な問題について理解するとともに、心理的な問題で悩む人に寄り添い、解決や改善を目指すための方法について学びます。

発達心理学を学ぶ

「誕生から死までの変化を科学する」

赤ちゃんがかわいらしい理由、赤ちゃんが生まれながらに備えている能力について学び、人間の健やかな発達には何が必要なのかを考えます。

社会心理学を学ぶ

「社会に生きる人間を科学する」

私たちはさまざまな人たちとのやり取りの中で生きています。人間の考えや行動が、家族、友人、地域、文化といった社会からの影響も受けていることを学びます。

人間関係を築き、連携できるスキルは社会で活躍するための強みになる

心理学専攻では、児童心理司や少年警察補導員等の公務員心理職やカウンセラーなど、心理学の専門知識が直接的に生きる職業を目指すことが可能です。特に専門性の高い職種については大学卒業後に指定大学院へ進んで公認心理師の国家資格を取得することが必要になりますが、心理学専攻のカリキュラムは、こうした進路にも対応できるよう整備されています。しかし、心理系の専門職に就くためには、クライアントや周囲の人々と円滑なコミュニケーションを行い人間関係を調整する社会的なスキルや、実務上の武器となる法律の知識など、多面的な能力を高いレベルで兼ね備える成熟した社会人であることが求められます。心理学専攻でこうした能力を磨くことは、どんな業種・職種への就職においても有効となります。

取得可能な資格・検定

- 公認心理師 学部カリキュラム対応
- 司書

先輩からの
Message

さまざまな実験や反応を通じ
目に見えない心理を学ぶ

この専攻では認知・学習心理学、発達心理学、臨床心理学、社会心理学と幅広い心理の分野について学ぶことができます。1年間これらの基礎を学ぶことで、心理学のさまざまな実験方法や幼いころの反応など、当たり前と思っていたことについて、心理の分野からの見方を学ぶことができました。心理というなかなか目に見えないことについて学ぶことができ、充実した楽しい毎日をご過ごしています。

心理学専攻2年
ちかざわ しょう
近澤 笙さん
〔福井県立高志高校出身〕



PICK UP | ピックアップ研究室

中崎研究室



心理学実験で明らかにする心の機能

人間が持つ知覚や認知、学習などの機能について、心理学実験を用いて研究しています。私たちが環境から情報を受け取って理解するまでの過程で、どのような処理が行われるのかを、種々の機材を使って実験し、明らかにしていきます。

★ 卒業研究テーマ例

- 高校生の部活動における集団のまとまりの強さに関する研究
- 幼児期の空想作品との関わり方が青年期の共感性に与える影響
- 大学生が自分の生き方にメディアから受ける影響についての研究
- ソーシャルサポートは嫉妬後のネガティブな行動を抑制させるのか
- 大学生におけるSNS疲れにつながる要因の検討
- なぜ人は衝動買いをしてしまうのか
- 大学生の親和欲求とその対象者に関する研究
- 顔全体の魅力度とパーツごとの魅力度は一致するのか
- 変化の見落としにおけるオブジェクトの特徴と注意の向け方の研究
- 事前の音楽聴取は意欲の向上にどう影響するか

★歴代受賞者・受賞作品

第25回	三浦しをん	『ののほな通信』
第24回	朝倉宏景	『風が吹いたり、花が散ったり』
第23回	乙川優三郎 山崎ナオコ	『ロゴスの市』 『美しい距離』
第22回	吉村萬香	『臣女』
第21回	島本理生	『Red』
第20回	林真理子 千早 茜	『アスクレピオスの愛人』 『あとかた』(同時受賞)
第19回	桜木菜乃	『ラブレス』
第18回	あさのあつこ	『たまゆら』
第17回	桐野夏生	『ナニカアル』
第16回	村山由佳	『ダブル・ファンタジー』
第15回	阿川佐和子	『婚約のあとで』
第14回	江國香織	『がらくた』
第13回	石田衣良	『眠れぬ真珠』
第12回	小手鞠るい	『欲しいのは、あなただけ』
第11回	井上荒野	『潤一』
第10回	谷村志穂	『海猫』
第9回	岩井志麻子	『自由恋愛』
第8回	藤堂志津子	『ソング・オブ・サンデー』
第7回	阿久 悠	『詩小説』
第6回	藤田宜永	『求愛』
第5回	小池真理子	『欲望』
第4回	野沢 尚	『恋愛時代』
第3回	坂東真砂子	『桜雨』
第2回	山本道子	『瑠璃唐草』
第1回	高樹のぶ子	『蕩然』



郷土ゆかりの「島清恋愛文学賞」を継承 文学部ゼミ学生が選考、候補を3作に絞る



島田清次郎
(しまだ・せいじろう)

1899-1930年。現在の石川県白山市(旧美川町)で、回漕業の父常吉と母みつの長男として生まれ、5歳で金沢へ移住。20歳で刊行した「地上」など4部作がベストセラーになる。30年に都内の保養院で死去。94年に旧美川町が島清恋愛文学賞を制定。直木賞作家、渡辺淳一氏(2014年死去)が第20回まで選考委員長を務め、主な受賞作家には高樹のぶ子さんや林真理子さんがいる。

最前線体験のユニークなゼミ

「島清恋愛文学賞」は、大正期に活躍したベストセラー作家である島田清次郎を顕彰するとともに、恋愛文学を盛り上げるため、島田の出身地である旧美川町が1994(平成6)年に創設した文学賞です。2014(平成26)年度から本学が運営を行ってききましたが、2019(平成31)年度から本格的に本学が主催することとなりました。

これまで、文壇で活躍しているそうそうたる作家たちが、この賞を受賞してきました。今年3月17日、石川県政記念のいき迎賓館で、第25回の贈呈式が行われました。

大学が文学賞を主催するというのは他に例がありませんが、何よりもユニ-

クなのは、学生も作品の推薦委員に加われるということです。文芸の創作に興味がある人はもとより、編集、出版の道に進みたい学生は、「島清恋愛文学賞ゼミ」に参加することで、作家や大手出版社の編集者から直接、現代日本文学の最前線の話を知ることができます。

〈読解力〉と〈表現力〉

参加学生は推薦委員として、候補作品の中から、選考委員会(林真理子・藤田宜永・村山由佳・秋山稔の各氏)にあげる3作品を選ぶ作業をすることで、文学作品を〈読む力〉・自分の考えを〈表現する力〉が格段にアップします。自分たちの選んだ作品の中から、授賞作が決定されるので、作品を読む真剣さが、普

段の何気ない読書と違うのです。

推薦委員会では教員や学外の委員との議論が待っています。その作品が良い理由、悪い理由を他の委員にも分かる言葉で説明しなければなりません。ディベートは、今日、さまざまな授業で取り入れられていますが、推薦委員会は架空のゲームではなく、世代も経験も自分たちを上回る委員たちとのリアルな真剣勝負の場なのです。

自分の中での〈読み〉はそれを〈表現〉することで明確になり、〈表現〉の自身は、真剣な〈読み〉に支えられます。この〈読み〉と〈表現〉の好循環が、読解力・表現力をともに高めてくれます。さらに、候補として推薦されたさまざまな作品を読むことで、今まで読む機会が

なかった作家の作品に触れることができ、読書の世界が広がります。

人気の〈創作ワークショップ〉

本学の学生が推薦委員に加わるようになってから、「島清恋愛文学賞に新しい風が吹いてきた」と、文学関係者から注目されています。若い人の新鮮な視点が加わったことによって、恋愛小説のイメージが変わりつつあるようです。贈呈式に合わせて創作ワークショップも開催されます。学生が書いた小説を取り上げ、大手出版社で長年文芸誌の編集者として活躍した講師から、実践的なアドバイスがもらえます。創作に興味のある高校生や社会人も加わって毎年、会場は熱く盛り上がります。

わたしと島清恋愛文学賞



候補作推薦にかかわり
文学の深み、大きさ実感

島清恋愛文学賞の創作ワークショップに高校時代に参加したのを縁に、大学では作品の推薦にかかわる島清ゼミに入りました。候補作を批評的に読むのはとても大変ですが、作品に向き合えば向き合うほど、自分の読解力や表現力が耕されていくのを感じます。贈呈式当日は作家や編集者の方々や直接お話しができ、文学の深みと大きさを実感しています。

文科学部日本文学専攻3年
みなみ かのり
南 愛香里さん
[石川県立金沢桜丘高校出身]

①第25回島清恋愛文学賞贈呈式後のパーティーで、受賞者の三浦しをんさんと選考委員の林真理子さんから創作秘話を聞く学生たち=2019年3月、金沢市のいき迎賓館 ②学内の推薦委員会で議論する学生たち=2018年12月、金沢学院大学 ③最終選考会に臨む4人の選考委員。向かって左から、林真理子さん、村山由佳さん、藤田宜永さん、秋山稔学長=2019年2月、東京都内のホテル ④第25回島清恋愛文学賞を贈呈される三浦しをんさん=2019年3月、金沢市のいき迎賓館

大学での学びや部活動、行事へのチャレンジは“未来の生徒”に教えるためのもの

生 徒のことをよく理解し、厳しくも温かい指導をしてくださった高校時代の恩師に憧れ、教員を目指すようになりました。父の影響で歴史が好きだったこともあり、歴史を専門的に学ぶことができ、社会科の教員免許も取得できる金沢学院大学への進学を決めました。

大学での学びや経験は、必ず将来の自分の助けになると信じて、さまざまなことにチャレンジしてきました。バドミントン部では主務として選手のサポートを行い、学内行事では運営の補助、ボランティアへの参加など、1年次から積極的に活動しています。普段の講義でも、専門的知識を自分のものにして、“未来の自分の生徒”に教えることを意識しながら学んできました。現在は、『前田利家と豊臣政権』をテーマに卒業研究に取り組んでいます。

熱心にご指導くださる先生方、応援してくださる職員の方々、友人たちには、感謝の気持ちでいっぱいです。私が教員を一直線に目指し、成長し続けることができるのは、周りの方々のおかげだと思っています。これからも、多くの人に支えられていることを忘れずに、必ず教員になれるよう、残りの学生生活も全力で学び続けていきます。

やまうち
歴史学専攻4年 **山内 つきのさん**
[石川県立工業高校出身]



Q & A

Q 文学科は就職に不利だと聞いたことがありますが、実際はどうなのでしょう？

A 文学科の過去3年間の内定率は99.7%です。文学科ではまず、社会で必要となる「読む」「書く」「話す」といった力を鍛えます。また、1年次には「Future Skills Project講座(FSP講座)」があり、企業が抱えている社会のリアルな課題をチームで解決するという体験をします。さらに、自分の専攻で取り組む「卒業研究」を通して、自分の頭で考えることを習慣化します。このような文学科での学びが社会や企業に評価され、教員、公務員、金融、販売、サービスなど幅広い就職先で多くの卒業生が活躍しています。

Q 自分が所属する専攻以外の他専攻の科目を学ぶことはできますか？

A 文学科では、自分が入学した専攻以外の他専攻の科目も学ぶことができる「他専攻履修」のしくみがあります。日本文学、英米文学、歴史学、心理学の幅広い分野を持っているのが本学文学科の特徴です。学びの軸足を置く自分の専攻以外にも視野を広げ、教養を身に付けることができます。また、他専攻の科目も卒業単位として認められます。他の専攻の学生と言葉を交わり、共に学ぶことは、自分が気づけなかった考え方や自分が持っていなかった価値観に出会う場にもなります。

Q 大学在学中に英語力を上げるために海外留学を考えていますが、どのようなプログラムが用意されていますか？

A 大学独自としては海外派遣留学制度があります。この制度ではTOEIC等の英語のスコアの基準を満たすことで、提携先(ハワイのカピオラニ・コミュニティカレッジ)に半年から1年間留学し、現地で生活しながら英語を学ぶことができます。この制度を利用すると、留学先で学んだ期間も在学期間に算入され、修得した単位も本学の単位として、出来る限り柔軟に認定される方向です。

Q 教員、学芸員、司書の免許や資格を取ることはどのくらい大変ですか？

A まず、文学科を卒業するには、文学科や自分の専攻で用意されている卒業に必要な授業を受け、最低128単位を修得する必要があります。教員、学芸員、司書の免許や資格に関する科目には、卒業単位に含まれないものも多くあります。したがって、これらの免許や資格を取得するためには、授業の数が多くなります。その免許や資格を取りたいと思う気持ちかどのくらい強いのか。なぜその免許や資格を取りたいのか。そういったことも、まず考えてみてはどうでしょうか。

文学部 文学科 カリキュラム (2020年度開講科目)

		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目		<ul style="list-style-type: none"> ●学修基礎 ●コンピュータ基礎演習I・II ●哲学I・II ●法学I・II(日本国憲法) ●経済学I・II ●社会学I・II ●民俗学I・II ●自然科学概論I・II ●健康科学 ●スポーツ科学 ●金沢まち学I・II ●FSP講座 ●キャリアデザインI ●就業体験(インターンシップ等) ●地域貢献I・II(ボランティア等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータ活用演習I・II ●キャリアデザインII・III 	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリアプランニングI・II 	
	外国語科目	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎英語I・II ●English Communication I・II ●ドイツ語I・II ●フランス語I・II ●中国語I・II ●朝鮮語I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語プレゼンテーション初級I・II(英米文学専攻は1年次) 		
専門科目	学部共通	<ul style="list-style-type: none"> ●海外演習A・B 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域実践研究I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレ卒業研究演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究
	日本文学専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●日本文学入門 ●日本文学概説I・II ●日本語概説I・II ●日本語表現法 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本文学史I・II ●漢文学講読I・II ●古典文学講読I・II ●近・現代文学講読A・B ●評論の読み方 ●日本語教育学I・II ●地域と文学 ●社会言語学I・II ●日本語史概説I・II ●国語科教育法I 	<ul style="list-style-type: none"> ●書道(書写実習) ●古典文学演習 ●近・現代文学演習A・B・C ●日本語学演習 ●日本語教授法 ●日本語教育実習 ●古典文学特殊講義 ●近・現代文学特殊講義A・B ●日本語学特殊講義 ●創作入門 ●創作実践 ●日本語文法I・II ●国語科教育法II 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合日本文学
	英米文学専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●海外留学・英語学・英米文学入門 ●英語学概論I・II ●英米文学概論I・II ●Japanese Culture through English 	<ul style="list-style-type: none"> ●English Presentation (Intermediate)I・II ●World Culture through English I・II ●英語資格試験対策I・II ●言語習得研究I・II ●英語文法論I・II ●英語学講読I・II ●英米文学講読I・II ●英米文学研究法 ●英文学と英国社会 ●英米文化論I・II ●English Writing ●英語音声学I・II ●海外留学 ●英語科教育法I 	<ul style="list-style-type: none"> ●Academic Writing ●English Discussion I・II ●英語学演習I ●言語学演習I ●第二言語習得演習I ●原典講読I・II ●英米文学演習I ●英語科教育法II 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語学演習II ●言語学演習II ●第二言語習得演習II ●英米文学演習II
	歴史学専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●日本史概説I・II ●西洋史概説I・II ●東洋史概説I・II ●考古学概説I・II ●保存科学概説I・II ●自然地理学概説I・II ●人文地理学概説I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●地誌 ●古文書学演習I・II ●文献資料研究法I・II ●日本経済史 ●東洋史文献講読I・II ●西洋史文献講読I・II ●西洋政治史 ●考古学演習I・II ●保存科学演習I・II ●文化財と自然科学 ●文化財の保護と活用 ●社会科・地歴科教育法 	<ul style="list-style-type: none"> ●古代・中世史演習I・II ●近世史演習I・II ●近代史演習I・II ●東洋史演習I・II ●西洋史演習I・II ●考古学演習III ●考古学実習I・II ●社会科・公民科教育法 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本史特殊講義 ●東洋史特殊講義 ●西洋史特殊講義 ●考古学特殊講義
心理学専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●心理学概論A・B ●心理学統計法I・II ●学習・言語心理学 ●発達心理学 ●臨床心理学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●知覚・認知心理学 ●感情・人格心理学 ●心理学的支援法 ●健康・医療心理学 ●社会・集団・家族心理学 ●心理学文献講読 ●心理学研究法I ●心理学実験I ●福祉心理学 ●教育・学校心理学 ●人体の構造と機能及び疾病 ●関係行政論 	<ul style="list-style-type: none"> ●神経・生理心理学 ●認知学習心理学演習I・II ●対人関係の心理学 ●発達心理学演習I・II ●臨床心理学演習I・II ●産業・組織心理学 ●社会心理学演習I・II ●心理学研究法II ●心理学実験II ●心理演習 ●心理的アセスメント ●障害者・障害児心理学 ●精神疾患とその治療 ●公認心理師の職責 	<ul style="list-style-type: none"> ●司法・犯罪心理学 ●心理実習 	

— MESSAGE 1 —

文壇の生々しい力学に魅了され 「文豪」「名作」のイメージ形成を探る

蒔 際子 教授

世の中には「文豪」といわれる作家、「名作」とされる作品があります。昨今は、ゲームのキャラクターとなって人気ようですが、それらはいつ、どのような経緯をたどって文豪・名作の(認定)を受け、2019年の現在、私たち読者の前に置かれているのでしょうか。

作家イメージや作品は、評価の歴史を背負っています。その時々々の評価を決める文学的・社会的な要因を、主に作者と読者をつなぐ文芸雑誌などのメディアの役割に注目しながら研究しています。

谷崎潤一郎と芥川龍之介のプロデビューは鮮烈でした。自分を認め、文壇に引き上げてくれる先輩や師を持つアドバンテージは、やはり大きいのです。また、友人作家のピンチに手を差し伸べ続けた菊池寛も見逃せません。明治大正の文学界は、口コミが威力をもつほど小さなコミュニティーだったのです。

となると、才能があっても褒められ下手は、なかなか世に出にくいということにも。近代文学の幕開けから130年。名作になり損ねた、しかし愛すべき作品が、歳月の襲(ひだ)に埋もれて読者を待っています。一緒に探してみませんか。



【学位】修士(文学)(お茶の水女子大学)
【専門分野】大正文学(宇野浩二)、児童文学
【研究内容】大正文学、児童文学、金沢の文学

— MESSAGE 2 —

一人一人が安心のなかで 幸せを感じられる社会に

前川 浩子 准教授

大学進学を控えた高校2年の1月、日本を襲った阪神・淡路大震災のニュースに衝撃を受けました。建物や高速道路が倒壊し、火災も起こりました。その後、地震の影響によって、心身の不調を訴える子どものケアが問題になっている、という報道も目にしました。子どもたちが健康に日常生活を送ることができるようにサポートしたいという気持ちと、同じ体験をしてもその影響の受け方が人によって違うのはなぜか、という疑問を探究したいという気持ちが、心理学を志すきっかけになりました。

心理学研究では実験やアンケート調査、インタビューなどを通して多くのみなさんからご協力をいただきます。そのたびに、人が持つあたたかさや優しさに触れるとともに、人の強さや素晴らしさも再認識することができます。人というものは、安全であるという感覚、つまり安心な環境でさまざまなことに挑戦し、自分を成長させることができるのだ、ということがデータから明らかになるのです。一人一人が安心感の中で幸せを感じ、人とつながりあえる社会を作ること。この目標に向かって、日々研究に取り組んでいます。心理学は自分も、自分以外の人も、つまり人間のことを好きになれる学問です。



【学位】博士(教育学)(慶應義塾大学)
【専門分野】発達心理学、教育心理学、行動遺伝学
【研究内容】対人関係能力の発達および精神的健康について

秋山 稔 教授
【学位】博士(文学)(慶應義塾大学)
【専門分野】日本文学
【研究内容】泉鏡花・徳田秋聲・室生犀星の再検討

高 賢一 教授
【学位】修士(教育学)(上越教育大学)
【専門分野】教育学、教育心理学、教育相談
【研究内容】不登校・ひきこもり・いじめ問題

米澤 正雄 教授
【学位】修士(教育学)(東京学芸大学)
【専門分野】教育学
【研究内容】デュイ教育思想と日本での受容、子ども哲学

寺田 智美 准教授
【学位】修士(教育学)(早稲田大学)
【専門分野】日本語学、日本語教育学
【研究内容】国語(日本語)力向上のための研究、日本の言語文化研究

坂東 貴夫 准教授
【学位】博士(学術)(名古屋大学)
【専門分野】第二言語習得、応用言語学
【研究内容】第二言語文法処理についての研究など

加来 奈奈 講師
【学位】博士(文学)(奈良女子大学)
【専門分野】西洋史
【研究内容】中近世南ネーデルラント(ベルギー)の政治外交史

佐々木 聡 講師
【学位】博士(文学)(東北大学)
【専門分野】中国社会学、宗教文化史、書誌目録学
【研究内容】東アジア漢字文化圏における占トをめぐる社会史

松村 祐香里 講師
【学位】修士(文学)(慶應義塾大学)
【専門分野】初期近代英文学
【研究内容】ミルトンを中心とした17世紀イギリスの詩・演劇

水洞 幸夫 教授
【学位】修士(文学)(金沢大学)
【専門分野】日本文学
【研究内容】大正期の散文作品を中心とした新しく「読み」の研究

中島 彰史 教授
【学位】修士(文学)(名古屋大学)
【専門分野】言語学
【研究内容】言語形式に反映される意味特徴

大滝 宏一 准教授
【学位】Ph.D. in Linguistics (University of Connecticut)
【専門分野】英語学、言語学、言語心理学
【研究内容】人間言語の普遍性とその獲得過程の研究

中崎 崇志 准教授
【学位】博士(文学)(金沢大学)
【専門分野】学習心理学、認知心理学、動物心理学
【研究内容】心理学統計法、実験行動心理学など

本多 俊彦 准教授
【学位】修士(文学)(富山大学)
【専門分野】日本中・近世史、日本古文書学
【研究内容】近世大家家関連文書の古文書学的検討など

工藤 義信 講師
【学位】修士(文学)(慶應義塾大学) 修士(MA in Medieval Literatures) (University of York)
【専門分野】中世英文学
【研究内容】15世紀英語教訓文学の隆盛を支えた社会階層

高橋 栄一 講師
【学位】修士(教育学)(東京学芸大学)
【専門分野】地理学、地誌学、総合学習
【研究内容】地理教育、国際理解教育、総合学習研究

室橋 弘人 講師
【学位】博士(文学)(早稲田大学)
【専門分野】社会心理学、心理統計学、発達心理学
【研究内容】青少年の発達に関する繰り返し測定データの分析

石崎 建治 教授
【学位】修士(文学)(早稲田大学)
【専門分野】日本中世史、古文書学
【研究内容】室町戦国期の政治構造・中近世の武家社会

馬場先 恵子 教授
【学位】博士(学術)(金沢大学)
【専門分野】都市計画
【研究内容】歴史的な文脈を背景とした都市環境整備計画

Cunningham Robert 准教授
【学位】文学士: Psychology and East Asian Studies (Wittenberg University) Department of Psychology
【専門分野】Educational Technology and Digital Media
【研究内容】Technology in English as a Foreign Language Instruction

中村 晋也 准教授
【学位】文学士(文学)(奈良大学)
【専門分野】保存科学
【研究内容】自然科学的手法を用いた文化財の材質・技法の研究など

井内 健太 講師
【学位】修士(文学)(東京大学)
【専門分野】日本文学
【研究内容】『源氏物語』を中心とする平安文学

Richard Grassi 講師
【学位】Ph.D. in Humanities (University of San Jose)
【専門分野】人文学
【研究内容】異文化間コミュニケーション、現代英語研究など

戸根 比呂子 講師
【学位】修士(文学)(京都大学)
【専門分野】日本考古学
【研究内容】弥生・古墳時代の玉類の生産と流通

文学部 文学科
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。

人間健康学部

| 健康栄養学科 / スポーツ健康学科 |

「食と栄養」「スポーツ」で 健康の専門職をめざします



健康栄養学科3年
不破 郁生さん
石川・金沢高校出身

健康栄養学科4年
西川 麻里奈さん
石川県立松任高校出身

健康栄養学科1年
鈴木 翔太さん
石川県立小松高校出身

スポーツ健康学科4年
塩入 友登さん
長野県上田千曲高校出身

スポーツ健康学科4年
千口 真琴さん
石川・金沢学院東高校
(現・金沢学院高校) 出身

スポーツ健康学科4年
上島 悠奨さん
石川県立金沢伏見高校出身

▶ 健康栄養学科

誰もがより長く元気に活躍できる社会を目指し、すべての人びとの人生に管理栄養士は関わっています。少子高齢化に対応する、食育、健康の保持・増進および治療・介護までサポートする食と栄養の専門職(管理栄養士)を養成します。卒業と同時に管理栄養士国家試験の受験資格を得ることができ、豊富な経験と実績を持つ教員による徹底した国家試験対策で、難関といわれる管理栄養士の試験合格を目指します。

▶ スポーツ健康学科

スポーツを通じて豊かな人間性を養いながら、スポーツ科学と健康科学を理論と実践から学び、地域社会に貢献できる「スポーツ」と「健康」のスペシャリストを養成します。育てる人材の大きな柱は「アスリート・指導員」「体育教員」「公安・公務員」「スポーツビジネス」の4つです。トップクラスの競技選手が集い、最新の設備を整えた恵まれた教育環境の中で、経験豊富な教員が指導します。

健康栄養学科と スポーツ健康学科との連携

健康を維持・増進するためのキーワードは、「栄養」「運動」です。人間健康学部は、健康栄養学科とスポーツ健康学科の連携により、一流アスリートをモデルとしたスポーツ栄養学の実践的学習など、「食と栄養」「スポーツと運動」の二つの面から、人びとが望む「健やかで豊かな生活」の実現に貢献できる人材を育成しています。

人間健康学部
健康栄養学科



健康栄養学科3年
西河 亜里紗さん
石川県立大聖寺高校出身

健康栄養学科2年
橋本 理沙さん
石川県立金沢錦丘高校出身

健康栄養学科4年
松木 美伊奈さん
新潟県立糸魚川高校出身

知識と技術で健康を支える
管理栄養士を育てます

広い視野を有し
深い教養と豊かな人間性を
身に付けた人材

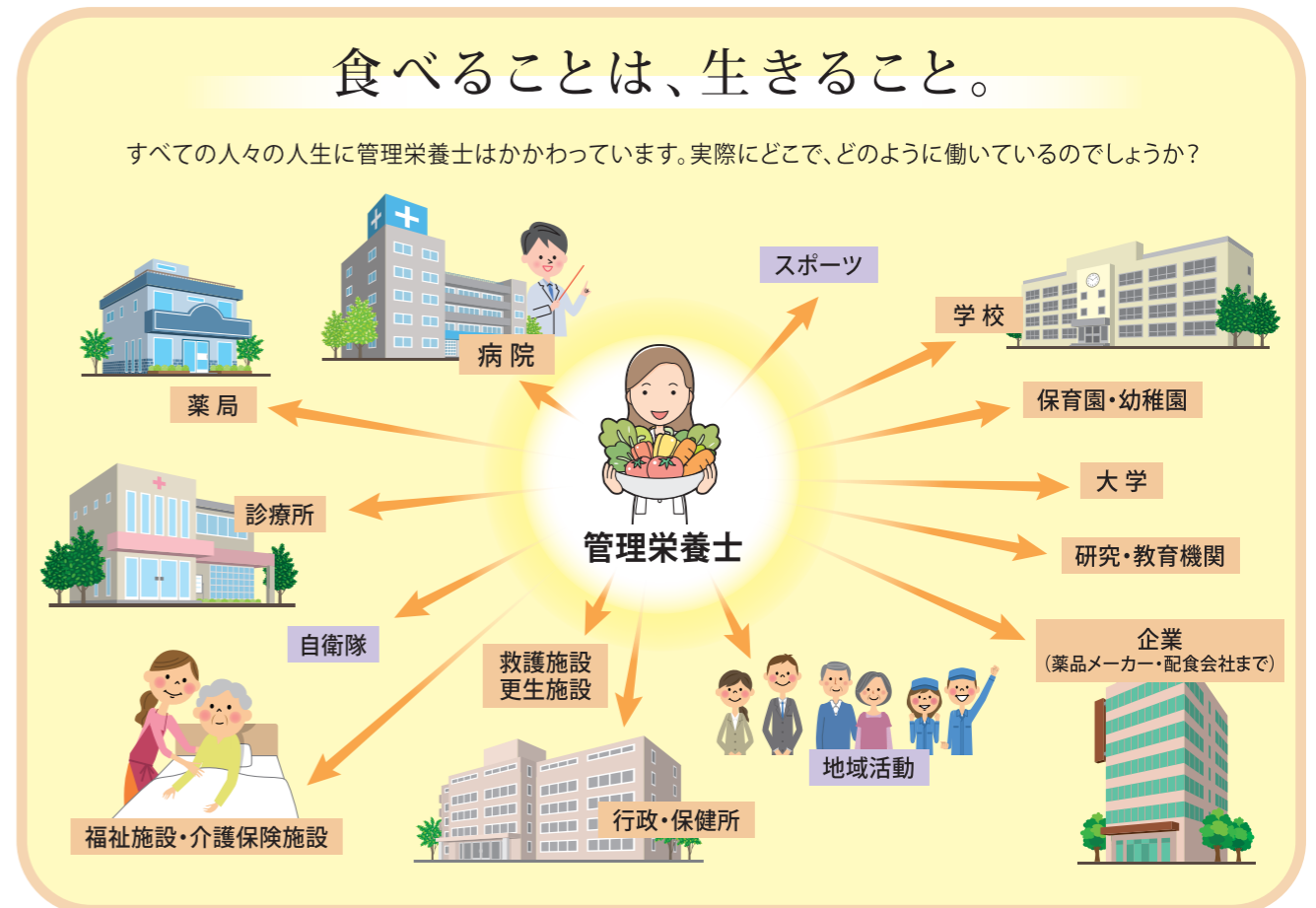
地域の健康・栄養に関わる状況を把握し
栄養教育などを通じて能動的に課題の
解決に取り組むことができる人材

地域の食文化を継承し
地域の食材を活かすことのできる人材

健康における「栄養」と「運動」の関係を理解し
全人的な視点で健康の維持・増進および疾病の
発症予防・重症化予防に携わることができる人材

どんな仕事をしているの？

管理栄養士の働く場所



医療の現場

医療チームの一員として治療に貢献する
病院や診療所で、患者一人一人を対象に、病気の治療・再発予防、重症化予防を目指し、医師や看護師などと協働して栄養管理を行う。

学校給食の現場

成長期に必要な適切な食事と栄養に関する知識を提供
小学校・中学校などで、子どもたちを対象に、栄養教諭として、生きた教材である学校給食を通して、食と健康の土台を築く食育を行う。

福祉(児童)の現場

子どもたちの食と健康の土台を築く
保育園・幼稚園や児童養護施設などで、子どもたちや保護者を対象に、食と健康の土台を築く食育を行う。

福祉(高齢者・障がい者)の現場

身体の機能に合わせた食べやすい食事づくり
福祉施設・介護保健施設で、高齢者や障がい者を対象に、身体状況や生活状況に合わせて適切な食事提供と栄養管理を行う。

スポーツの現場

運動能力を高めるための食事をアドバイス
スポーツ競技団体、スポーツジムなどで、トップアスリートをはじめスポーツをする子供から大人までを対象に、栄養面から運動能力向上やけが・疲労を防ぐ食事・栄養について支援する。

社員・学校食堂の現場

働く人、学ぶ人の健康づくりをサポート
社員食堂・寮、大学食堂などで、さまざまな年齢層を対象に、適切な食事の提供と栄養に関する情報提供を行い、健康づくりを支援する。

行政の現場

乳幼児から高齢者まで、地域住民の健康づくりと栄養・食生活改善
厚生労働省、都道府県庁、市町村、保健所、保健センターで、妊婦・乳幼児から高齢者までを対象に、地域住民の健康づくりと栄養・食生活改善を支援する。

地域活動の現場

地域に、より密着して健康問題を解決
地域で、健康な方から病気の方までを対象に、地域住民の健康を支援する。

研究・教育機関の現場

食に関する商品研究や未来の管理栄養士・栄養士の育成
大学や短期大学などで、教員として、管理栄養士・栄養士を養成する。国や大学、企業などで、研究者として、商品開発や栄養学研究を通じて、国民の健康を支える活動をする。

管理栄養士ってなーに？

今、なぜ、管理栄養士が注目を浴びているのでしょうか？

我が国の少子・高齢化はますます加速し、生活習慣病予防やフレイル（虚弱）予防など健康の維持・増進の重要性は年々高まっています。また、生活の質（QOL:クオリティ・オブ・ライフ）を追求する社会のニーズが引き続き高まっています。このような社会状況を背景に、国を挙げて「健康寿命が延伸する社会の実現」に向けての取り組みが進められています。その施策の大きなポイントが「栄養」「運動」「休養」であり、栄養（食事）の専門職が管理栄養士です。

管理栄養士が社会で求められている役割は？

世界に類を見ない速さで超高齢社会を迎え、「健やかで豊かな生活」の実現に貢献できる栄養に関する専門的な知識と技術（スキル）を備えた管理栄養士が強く求められています。国民は、「栄養の指導」を必要とするすべての人々に、あらゆる「栄養の指導」の形態を駆使し、共通の職業倫理観と科学的エビデンスに基づく食と栄養の介入技術をもって人々の健康とQOLの向上のために尽くす専門職業人を求めています。

管理栄養士は、「栄養の指導」を必要とするすべての人々に、あらゆる「栄養の指導」の形態を駆使し、共通の職業倫理観と科学的エビデンスに基づく食と栄養の介入技術をもって、人々の健康とQOLの向上のために尽くす専門職業人です。専門職としての質の担保を図り、栄養士と管理栄養士が協働して「栄養の指導」を行います。人々に身近な「栄養の指導」の専門職として、国民の期待に応え、公衆衛生の向上に寄与します。

OB OG MESSAGE

給食会社で実務経験 仕事の合間に猛勉強

5年前から介護老人保健施設に勤めています。短大専攻科を卒業後、給食委託会社で実務経験を積み、仕事や家事的合間を縫って国家試験の過去問にひたすら取り組みました。学生時代に学んだことが給食管理や栄養管理の基礎になっていますが、他分野の知識も含めて日々勉強です。利用者一人一人に合った食事の支援ができ、頼れる存在になりたいと思います。



■介護老人保健施設みらいのさと太陽勤務
のくち あやな
野口 彩菜さん【管理栄養士】
2010年度 金沢学院短期大学専攻科食物栄養専攻卒業

本学健康栄養学科では
管理栄養士の他にも**免許・資格**が取れます！

栄養教諭一種免許状

小・中学校において食育と給食にかかる指導者となるのが栄養教諭です。一種免許状は管理栄養士養成課程で管理栄養士免許必修科目以外に教職にかかわる科目を履修することで取得できます。

フードスペシャリスト（認定試験受験資格）

フードスペシャリストとは、食に関する幅広い知識と技術を身に付けた食の専門家です。食品の開発製造、流通、販売、外食などを担う食品産業をはじめ、食関係の広い分野で活かせる資格です。管理栄養士免許必修科目以外にフードスペシャリストにかかわる科目を履修することで認定試験受験資格を取得できます。

社会福祉主事（任用資格）

社会福祉施設および介護老人保健施設、自治体の福祉施設事務所で就職時に提示できます。栄養士必修科目に含まれる所定の3科目を履修することで取得できます。

健康栄養学科の取り組み

高校時代、化学や生物などの理系科目に対して苦手意識がある学生への対応として、1年次の教養科目に化学基礎や生物学基礎を学ぶ授業を用意することで、「自分は文系の人間」と考えている学生でも学びの意欲さえあれば、管理栄養士として必要な知識と技術の修得に何の問題もなく、4年後の国家試験に挑戦できます。

地域課題に取り組み、コミュニケーション能力を高める

1年次「地域課題研究Ⅰ」と2年次の「地域課題研究Ⅱ」では、教員と学生と一緒に地域課題研究に取り組み、地域に学ぶ中で、食と健康についての地域課題を理解するとともにコミュニケーション能力や人間力の涵養に取り組んでいます。



健康栄養学科2年
菅野 彩さん
石川県立野々市明倫高校

健康栄養学科2年
川端 万尋さん
石川県立七尾高校出身

先輩からの Message

楽しく専門的に 学べる学科です！

石川県内で唯一管理栄養士養成課程のある学科なので進学を決めました。管理栄養士として働ける分野は幅広いので、卒業後の進路についても夢が広がっています。

ただ、実社会に出るとより専門的な知識と技術がもっとも必要となり、覚えることも多くなると想像していますが、自分の興味がある分野なので学ぶことは苦にならないと思っています。今は先生方から優しく指導していただいているので毎日が充実しています。

健康栄養学科4年
すずき ゆうか
鈴木 優花さん
〔石川県立金沢桜丘高校出身〕



先輩からの Message

高校生への食育授業に参加 新たな気づきで自分の力に

学内での講義・実習のほか、課外活動にも参加しています。高校生への食育授業もその一つで、自分が教師役となって高校生に食べる大切さを説きました。「説明がわかりやすかった」「食育に取り組もうと思った」などの感想を聞き、参加してよかったと思いました。さまざまな活動経験が新たな気づきとなり、自分の力になっていると感じています。

健康栄養学科3年
かなや いっせい
金谷 一生さん
〔石川県立金沢泉丘高校出身〕



人間健康学部 健康栄養学科 カリキュラム

管理栄養士を目指す上での導入教育

導入教育の一環として、白山麓研修センターでフレッシュマンセミナーが行われます。種々のレクリエーションや研修メニューを通して、学生同士、教員との交流を深めます。また、「管理栄養士として身に付けるべきこと」などについてグループディスカッションを行い、管理栄養士に必要な資質について理解を深め、4年間の学びについての決意を新たにするなど、管理栄養士を目指す上で必要な導入教育を行います。

豊かな経験と実績を持つ教員が管理栄養士への道をサポート

経験豊かな教員による充実した指導体制も健康栄養学科の大きな特徴です。一人一人の学修と生活に向き合う丁寧な指導を受けながら、質の高い教育環境の中で、保健、医療、福祉、教育の現場で対応できる優れた管理栄養士を目指すことができます。

入学直後のフレッシュマンセミナーで
管理栄養士を目指すための導入教育が行われています



編入生からの
Message

管理栄養士の勉強が十分に出来る環境が整っています

私は富山短大を卒業して本学健康栄養学科の3年に編入しました。管理栄養士を目指すための勉強が十分に出来る環境が整っていると思ったからで、実際、その選択は間違いなかったと実感しています。もともと、管理栄養士の国家試験に合格するには、ふだんの授業はもちろん、早い段階から過去問を解くなど事前対策が大切と思っており、日々全力を挙げたいと思っています。

健康栄養学科3年
つねもと あやか
常本 彩華さん
[富山県立南砺福野高校・富山短期大学出身]



		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	学修基礎Ⅰ・Ⅱ (プレゼミⅠ・Ⅱ)	●学修基礎Ⅲ・Ⅳ	●学修基礎Ⅲ・Ⅳ	●就職基礎講座	
	●心理学の基礎	●経済学の基礎	●就職対策講座		
外国語科目	●法学(日本国憲法)※	●数学基礎			
	●哲学Ⅰ・Ⅱ	●生理学基礎			
専門基礎科目	●スポーツ科学※	●地域課題研究Ⅱ			
	●コンピュータ基礎演習Ⅰ・Ⅱ※				
	●就業体験(インターンシップ)				
社会・環境と健康	●生物学基礎				
	●化学基礎				
	●地域課題研究Ⅰ				
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	●英語Ⅰ・Ⅱ※	●英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ			
	●英語Ⅰ・Ⅱ※	●中国語Ⅰ・Ⅱ			
	●英語Ⅰ・Ⅱ※	●朝鮮語Ⅰ・Ⅱ			
食べ物と健康	●公衆衛生学(F)		●社会福祉概論		
	●解剖生理学		●健康管理概論		
	●解剖生理学実験		●食生活論(F)		
基礎栄養学	●運動生理学		●栄養細胞生理学		
	●病態生理学				
	●生化学実験Ⅰ・Ⅱ				
応用栄養学	●食品学Ⅰ・Ⅱ(F)				
	●食品加工学(F)				
	●食品微生物学				
栄養教育論	●食品学実験(F)				
	●食品衛生学(F)				
	●食品衛生学実験(F)				
臨床栄養学	●調理学(F)				
	●調理学実習Ⅰ(F)				
	●基礎栄養学(F)				
公衆栄養学	●基礎栄養学(F)				
	●食品科学・機能論(F)				
	●食品衛生学実習(F)				
給食経営管理論	●食品学実習(F)				
	●食品加工学実習(F)				
	●食品衛生学実習Ⅱ(F)・Ⅲ				
総合演習	●調理学実習Ⅱ(F)・Ⅲ				
	●基礎栄養学(F)				
	●基礎栄養学実習				
臨床実習	●栄養教育論Ⅰ				
	●栄養教育論Ⅱ				
	●栄養教育論実習Ⅰ				
卒業研究	●栄養教育論実習Ⅱ				
	●臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ				
	●栄養アセスメント				
栄養に係る教育に関する科目	●臨床栄養学実習				
	●公衆栄養学				
	●地域栄養学				
関連科目	●給食経営管理論				
	●給食栄養管理論				
	●給食経営管理基礎実習				
卒業研究	●給食経営管理実習				
	●給食経営管理実習Ⅱ				
	●給食経営管理実習Ⅲ				
卒業研究	●給食経営管理実習Ⅳ				
	●給食経営管理実習Ⅴ				
	●卒業研究Ⅰ・Ⅱ				
卒業研究	●卒業研究Ⅰ・Ⅱ				
	●学校栄養教育法※				
	●食に関する指導法※				
卒業研究	●スポーツ栄養学				
	●石川の食				
	●専門英語				
卒業研究	●実践栄養学特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ				
	●運動処方				
	●臨床実習事前・事後指導Ⅱ				

(F)フーズスペシャリスト科目
 ※栄養教育論(一種)に必修の科目(コンピュータ基礎演習Ⅰ・Ⅱはいずれか1科目必修)
 栄養教育論一種免許状取得には、カリキュラム表に記載のある科目以外に下記の科目も修得する必要があります。
 教職論、教育原論、教育心理学、教育行政・制度論、教育課程論、道徳教育論、特別活動、
 教育方法・技術論、生徒指導論、教育相談、栄養教育実習事前事後指導、栄養教育実習、教職実践演習(栄養教育論)

病院実習でチームの一員を体験 病態、薬の知識も必要と実感

将 来、食事・健康にかかわる仕事をしたいと思い、地元で管理栄養士の資格が取得できる金沢学院大学に進学しました。

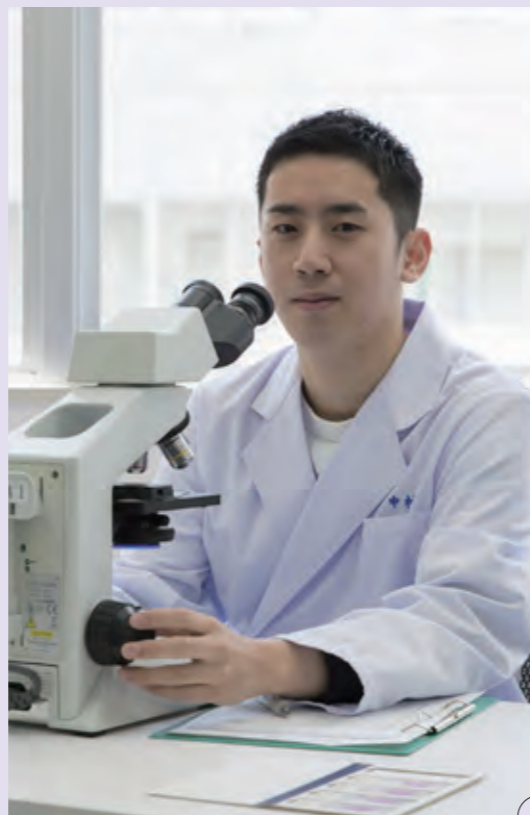
1年次では、体の仕組みや食品の成分など基礎となる科目、2年次以降は、栄養教育や栄養管理など管理栄養士の仕事に直結する専門的な科目を学びます。3、4年次では、学んだことを生かした実践的な授業を受け3年後期からは学外での臨地実習に臨みます。

私は金沢大学附属病院に実習に向きました。栄養指導では、患者の話を否定するのではなく、ほめながら肯定し、長期間持続できる目標を提案することで病態改善の支援を行いました。

ここでは、管理栄養士は、栄養サポートチーム(NST)の一員として医師、看護師、薬剤師など多くのスタッフと連携し、食事だけでなく病態や薬などのさまざまな知識とコミュニケーション能力が必要ということを実感させられました。

今は、管理栄養士国家試験に合格して、だれからも信頼される管理栄養士になるよう勉学に励んでいます。その中で、先生方が日々の学生生活はもちろん、卒業後の進路など将来についても親身に相談にのってくれるのが心強いです。

なかむら はやと
健康栄養学科4年 中村 早登さん
〔石川県立金沢伏見高校出身〕



Q & A

Q 管理栄養士と栄養士の仕事には、どのような違いがあるのですか？

A 栄養士は、主に一般的な給食施設で健康な人を対象とした献立作成や調理を行います。管理栄養士はさらに高度な専門知識と技術が必要とされ、病院での入院患者の栄養管理や外来患者の食事相談、保健センターなどでは地域住民を対象とした食生活改善に関するさまざまなプログラムの企画・実施など、より幅広い役割を担います。

Q 健康栄養学科では、どのような勉強をするのですか？

A 1年生では、幅広い知識を持った社会人になるための教養科目と、体の仕組みや食品の成分など、栄養について学ぶ上で基礎となる科目が中心になります。2年生以降は、管理栄養士の仕事に直結する専門的な科目が多くなり、例えば栄養教育・指導の方法や、病気の治療・回復を促すための栄養管理といった実践科目を中心に学んでいきます。それらの科目を履修した上で、約4週間の臨地実習があり、病院や福祉施設、保健センターなどで管理栄養士の実務研修を行います。また、4年生では卒業研究を行います。

Q 健康栄養学科の教育の特徴はなんですか？

A 健康栄養学科では、講義と実習の充実に加えて、オンラインでの教育にも力を入れており、スマートフォンやノートパソコンからインターネットを使って小テスト、参考資料の閲覧などが可能です。さらに、各種の教育ツールを使って予習・復習といった学習を自宅で効率よく進めることができます。また、定期的に国家試験形式のテストを行い、国家試験に合格できる力を養います。これらの教育には豊富な経験を持つ教員があたり、質の高い設備・教育環境を整えて、優れた管理栄養士の養成を目指しています。

Q 健康栄養学科は「地域連携」に力を入れていると聞きましたが、どういことでしょうか？

A 金沢学院大学は、金沢市をはじめ石川県内の多くの自治体と連携協定を結んでいます。健康栄養学科では、自治体が行う食生活に関連する事業に教員と学生と一緒に参加することで、食と健康についての地域の課題を理解し、それに取り組み、解決に貢献できる力を養います。

次代の健康長寿社会を創る管理栄養士 石川、富山で唯一の養成機関として責任重く

世界に類を見ない速さで超高齢社会を迎えた我が国では、健康寿命のさらなる延伸により長寿を実現するために、持続可能な社会づくりが国として議論され、その中で「だれもがより長く元気に活躍できる社会」を目指す食環境の整備が進められています。

社会全体での健康づくりの基本方針や戦略が2018年8月に閣議決定され、さらに、健康な食事施策を主要議題とする「栄養サミット」が来年、東京で開催される予定で、食と健康が今後とも国内外で大いに注目される見通しです。

私は、次代の健康長寿社会を創っていく時のカギはその人その人の栄養状態を診断した上でその状態に対応した適切な食事の提供と、健康に資する食事に関心を持ってもらうための仕組みづくりと考えています。

この両方の役割を担うのが管理栄養士です。管理栄養士が働く場所は法律や省令の後押しを受けて従来にも増して広がり、行政、病院など保健・医療・福祉分野にとどまらず、一般企業や地域社会にまで及んできています。

管理栄養士は、厚生労働大臣により認定される国家資格であり、出身大学や景気の動向に関係なく求められる専門職です。本学科は石川、富山県内でこの管理栄養士の唯一の養成機関であり、その責任はこれからますます重くなると思っています。



川村美笑子 教授 (健康栄養学科長)

【学 位】農学博士(東北大学)
【専門分野】栄養生理学、栄養保健学
【研究内容】生活環境が生体に及ぼすくみを理解した栄養学的対策など

— MESSAGE 1 —

豊かな食生活と健康な人生を実現するための栄養教育

七尾 由美子 准教授

あなたにとっての食事とは、どのような意味を持っていますか？多くの生き物が命を永らえるために摂食行動を取るのに対し、人はさらに楽しむための食事もあります。時、場所を選び、家族や気の合う仲間と共に美味しい食事をいただくことは人生を豊かにします。その一方、欲求に任せて食事を摂り続ければ、それはやがて病の種となり得ます。

いわゆる生活習慣病は食生活と密接に関係していて、発症予防や重症化予防は管理栄養士の責務といえます。人が食生活を健全なものに変えようとするとき、何がきっかけとなり、どのように支援していけば良いのか。これを科学的な視点で分析し、支援のための理論や方法・技術を学ぶのが栄養教育論分野の科目です。また、栄養相談が必要な人たちの性格、価値観、生活背景は実に多種多様であり、その人たちを支援していく上では知識・技術に加え忍耐力や包容力など、そして覚悟が管理栄養士には必要です。

今の日本には健康に関わる課題が山積みではありますが、国民が豊かな食生活を送り、元気に活躍してもらうための支えになる、そんなやりがいのある管理栄養士と一緒に目指しませんか。

— MESSAGE 2 —

必要なのは行動を科学する力 問題行動の原因を探る技術も

佐喜眞 未帆 助教

管理栄養士の業務と言えば、「経験による栄養指導」をイメージする人が多いのではないのでしょうか。数年前までは、「栄養指導は経験がものをいう」「経験から指導方法が確立される」という時代でした。しかし、現在は、行動科学理論を応用した栄養指導が数多く行われています。経験だけでなく行動を科学する力(分析力)が求められるのです。

栄養指導の最大の難所は、栄養や食に関する問題を抱えた人々の行動(習慣)を変容させることです。単に、栄養や病気にに関する知識や情報、調理技術を伝えるだけでは行動(習慣)を変えることはできません。

行動を変えるための支援は、行動分析だけでなくカウンセリングの技術も必要です。なぜ、問題行動を起こしてしまうのか、どのような場面で問題行動を起こしやすいのか、きっかけは何か。相手の話を聴きながら、その原因を探ります。この答えを見つけないと思った時、管理栄養士へのスタートラインに立ったと言えるのです。健康栄養学科で共に学び、答えを見つけていきましょう。



【学位】博士(学術)(東京家政大学)
【専門分野】栄養教育
【研究内容】大学生の食生活・食意識の現状調査や栄養教育の効果など



【学位】博士<医学>(愛知医科大学)
【専門分野】栄養教育
【研究内容】大学生の朝食摂取状況と食行動変容に関する研究

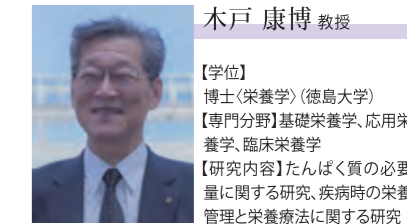
人間健康学部 健康栄養学科
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。



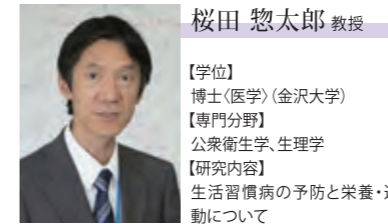
上田 伸男 教授
【学位】保健学博士(徳島大学)
【専門分野】公衆栄養学
【研究内容】地区の特性を考慮した住民への健康管理プログラム開発



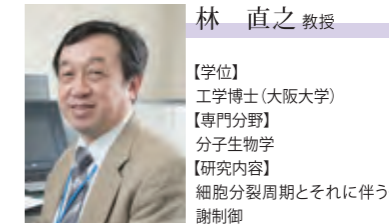
川村 美笑子 教授
【学位】農学博士(東北大学)
【専門分野】栄養生理学、栄養保健学
【研究内容】生活環境が体に及ぼすくみを理解した栄養学的対策など



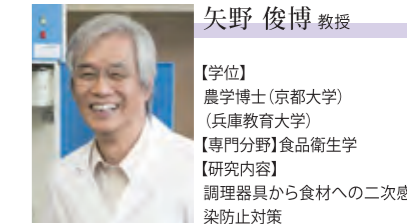
木戸 康博 教授
【学位】博士(栄養学)(徳島大学)
【専門分野】基礎栄養学、応用栄養学、臨床栄養学
【研究内容】たんぱく質の必要量に関する研究、疾病時の栄養管理と栄養療法に関する研究



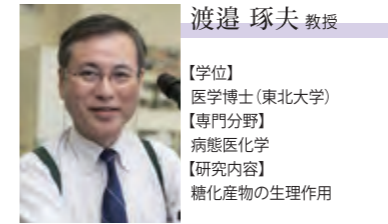
桜田 惣太郎 教授
【学位】博士<医学>(金沢大学)
【専門分野】公衆衛生学、生理学
【研究内容】生活習慣病の予防と栄養・運動について



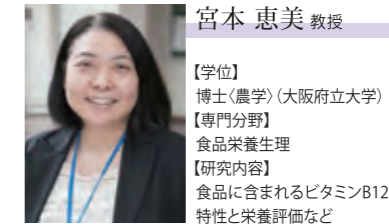
林 直之 教授
【学位】工学博士(大阪大学)
【専門分野】分子生物学
【研究内容】細胞分裂周期とそれに伴う代謝制御



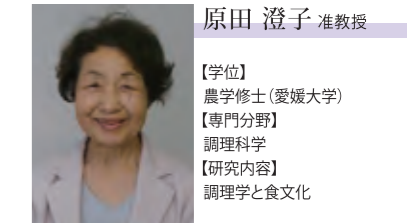
矢野 俊博 教授
【学位】農学博士(京都大学)(兵庫教育大学)
【専門分野】食品衛生学
【研究内容】調理器具から食材への二次感染防止対策



渡邊 琢夫 教授
【学位】医学博士(東北大学)
【専門分野】病態医学
【研究内容】糖化産物の生理作用



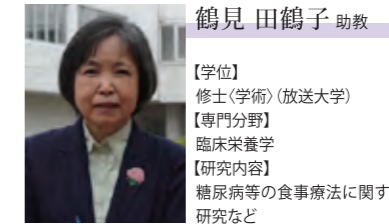
宮本 恵美 教授
【学位】博士<農学>(大阪府立大学)
【専門分野】食品栄養生理
【研究内容】食品に含まれるビタミンB12の特性と栄養評価など



原田 澄子 准教授
【学位】農学修士(愛媛大学)
【専門分野】調理科学
【研究内容】調理学と食文化



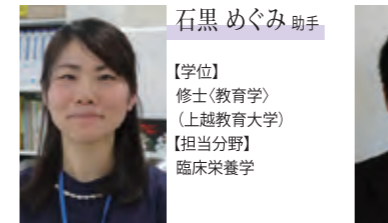
飯田 範子 助教
【専門分野】給食経営管理論
【研究内容】フードサービスマネジメントにおける給食及び調理実務の効率的な展開



鶴見 田鶴子 助教
【学位】修士<学術>(放送大学)
【専門分野】臨床栄養学
【研究内容】糖尿病等の食事療法に関する研究など



小田原 郁子 助手
【学位】栄養学士(女子栄養大学)
【担当分野】調理学



石黒 めぐみ 助手
【学位】修士<教育学>(上越教育大学)
【担当分野】臨床栄養学



田井 勇毅 助手
【学位】修士<スポーツ科学>(大阪体育大学)
【担当分野】基礎栄養学



玉崎 千尋 助手
【学位】修士<スポーツ科学>(仙台大学)
【担当分野】生化学



真木 瑛 助手
【学位】修士<スポーツ科学>(仙台大学)
【担当分野】給食経営管理

PICK UP ♪ ピックアップ研究室

宮本研究室



「健康な生活」のため、食品の摂取方法の提案を目指す

食品中のビタミンB12を中心に研究に取り組んでいます。ビタミンB12は「健康な生活」を営む上で必要な栄養素の一つです。卒業研究では主に、食品中のビタミンB12の含量や利用しやすさ、とろみ調整剤などの影響を実験し、食品摂取方法について検討しています。

飯田研究室



フードサービスマネジメントの効率的な展開を目指す

石川県の食材を使った栄養バランスの良い高齢者向けのお弁当を開発しています。高齢者の満足度や嗜好だけでなく、価格や調理方法、手順などを検討、管理栄養士のフードサービスマネジメント能力を高めることを目標とした実践研究を行っています。

スポーツ科学理論に基づく 実践を通じて 人間力を高めます



スポーツ健康学科2年
野川 直哉さん
福井・福井南高校出身

スポーツ健康学科2年
蔵本 航輝さん
石川県立金沢商業高校出身

スポーツ健康学科4年
當間 星香さん
沖縄県立豊見城高校出身

スポーツ健康学科4年
池田 まりなさん
富山県立南砺福野高校出身

▶ アスリート・指導員養成専攻

競技力向上に役立つ数多くの講義・実習を準備しています。オリンピック出場経験のある指導者と運動科学者が連携して、アスリートやスポーツ種目に対応した指導者を養成します。

▶ 体育教員養成専攻

中学校・高校の保健体育教員の免許状取得を目指します。実際の保健体育指導に役立つ幅広い講義・実技科目を受講することにより、即戦力になる教員を養成します。

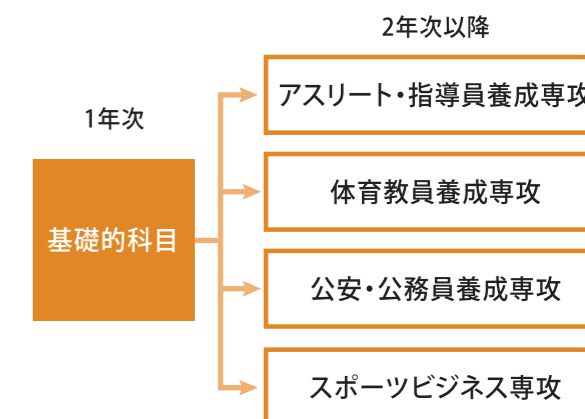
▶ 公安・公務員養成専攻

警察官や消防士などの公安系公務員や一般公務員を目指し、公共の福祉の知識と精神を養うとともに、強健な体づくりの科学的手法を学び、その実践に役立てます。

▶ スポーツビジネス専攻

スポーツ・健康産業界で幅広く活躍できる人材育成を目指し、理論的、実践的な科目・演習を通じて総合的なマネジメント能力の習得を図ります。健康運動指導士やトレーニング指導者など資格取得にも対応します。

専攻を意識した基礎的各知識と技術を習得し、2年次から4専攻に分かれます。



新トレーニングセンターをはじめ最新鋭の施設・設備機器が充実

さまざまな競技に対応するマシンを拡充した新トレーニングセンターや、モーションアナライザーなど最新鋭の機器を導入した健康科学測定室など、本格的な施設を整備しています。各種スポーツに関連した体力と運動機能の向上を目指して、新しいトレーニング方法などを科学的に探究しています。



保健体育教員免許など多彩な免許・資格が取得可能です

スポーツ健康学科の専門必修科目と各専攻に設定された選択科目の中から、指定された科目を履修することにより、中学校・高校の保健体育教員免許をはじめ、スポーツ指導者、健康運動指導士などスポーツや健康に関する資格を取得できます。

主な免許・資格は次の通りです

▶ 中学校教諭一種免許状(保健体育)・高校教諭一種免許状(保健体育)

体育教員養成専攻の選択科目を中心に履修します。それに加えて、教職課程科目を履修することにより、卒業とともに免許が与えられます。教職課程科目には、金沢学院高校や母校での教育実習も含まれます。

▶ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者

さまざまなスポーツの指導者のための認定資格です。アスリート・指導員養成専攻の選択科目を中心に履修することで、資格取得に必要な共通科目(I+II+III)の受講が免除されます。加えて、各競技の講習会で専門科目を受講することにより、スポーツ指導者制度の各種資格(5領域15種類)を取得できます。サッカーについては、本学科の指定科目の履修のみで、日本サッカー協会公認C級コーチ(日本スポーツ協会公認コーチ1)の資格を取得することも可能です。

▶ 健康運動指導士

個々人の心身の状態に応じた、安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成と指導を行う専門家として、健康・体力づくり事業財団によって認定される資格です。4年次前期までに、スポーツビジネス専攻の選択科目を中心に履修することにより、4年次後期以降に実施される認定試験への受験資格が得られます。

▶ トレーニング指導者

一般人からトップアスリートまで、あらゆる対象や目的に応じて、科学的根拠に基づく適切な運動プログラムの作成と指導ができる専門家として、日本トレーニング指導者協会によって認定される資格です。4年次前期までに、アスリート・指導員養成専攻の選択科目を中心に履修することにより、4年次後期以降に実施される認定試験への受験資格が得られます。

▶ 柔道段位

柔道段位を取得するには、各都道府県の柔道連盟が行う段位取得試験を受けなければなりません。公安・公務員養成専攻では、柔道の実技・講義を開設して段位取得に向けてのサポートを行います。

スポーツクラブ隆盛で指導者需要 リハビリにも挑戦型トレーニング

超高齢社会を迎え、高齢者が求める健康づくりのための運動は、リハビリのための運動処方よりも、低強度ではあるが挑戦型(スポーツ型)のトレーニングの色彩が強くなっています。また、運動と栄養の両面から健康増進を図ることが要求されております。

もう一つの大きな変化は、スポーツクラブの隆盛です。1964年の東京オリンピックの選手は、学校教育での運動クラブが中心となっていました。2020年の東京オリンピックでは、それに加えて、企業や地域のスポーツクラブの選手が中心となることが予想されます。これと関連して、本学科の大学生の就職先は、教員および公務員に加えて、健康産業界、スポーツ産業界、アスリート選手、各種アスリート指導者などに向くようになると予想されます。このようなこともあって、アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネスの4専攻を設けました。

スポーツ健康学科の昨年度の就職率は、100%となっています。これは、本学には、国内トップレベルの運動部が多く、全国から優秀な選手が集まることに関係しています。こうした部活動でのスポーツ実践に加えて、ゼミ教員と各運動部の監督との連携による細やかな学生指導を通じて培った、体力、人間性、精神力、人格が、社会で高く評価された結果だと言えます。



藤原勝夫 教授(人間健康学部長)

【学位】教育学博士(筑波大学)
【専門分野】運動生理学
【研究内容】姿勢制御、脳賦活、事象関連脳電位など

アスリート・指導員養成専攻



スポーツ健康学科2年
森 ひかるさん
石川・金沢学院高校出身

スポーツ健康学科2年
小宮山 由理さん
神奈川・三浦学苑高校出身

スポーツ健康学科2年
大島 愛水さん
石川県立能登高校出身

スポーツ健康学科2年
高木 裕美さん
石川・金沢学院高校出身

スポーツ健康学科3年
中山 航汰さん
石川県立松任高校出身

全国から国内トップレベルの選手が集結
五輪クラスの指導者と運動科学者がサポート役に

日本のスポーツ界をリードし、各種競技で活躍できるアスリートを育成します。大学内には国内トップレベルの運動部も多く、全国から優秀な選手が集まっています。2012年ロンドン五輪には、5選手（ウエイトリフティング2名、トランポリン2名、水泳・飛び込み1名）が出場しました。

本専攻では、スポーツの競技力向上と指導力向上を目指します。スポーツに関連したトレーニング法や運動指導法などの幅広い知識を養う講義や、各種スポーツの実技・実習がカリキュラムに数多く取り入れられています。また、スポーツ健康学科は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の養成校に認定されており、各種スポーツ指導者の資格取得につながります。

本学科の教員には五輪の柔道、トランポリン競技に出場経験のある2名をはじめ、競技現場に精通している指導者が多く、運動科学者との連携により、学生への幅広いサポートで各種スポーツの競技力を最大限に高めていきます。さらに、トップレベルの選手を育てることのできる指導者を育成し、日本のスポーツ界に貢献できる人材育成を目指します。

先輩からの Message

スポーツ心理学が競技に生きる 世界選手権、五輪で活躍へ精進

スポーツ心理学や栄養学などで学んだことが現在の競技生活に生かされています。特に試合前の気持ちのコントロールがうまく出来るようになり、程よい緊張感も持って、良い心理状態で演技できるようになりました。母校に就職し、学生時代と同じ環境で、2019年世界選手権大会と2020年東京オリンピックで活躍することを目標に、毎日競技に精進しています。

■学校法人金沢学院大学勤務

岸 彩乃さん

2014年度 スポーツ健康学部スポーツ健康学科
(現・人間健康学部スポーツ健康学科) 卒業



スポーツ健康学科4年
かさがわ まお
笠川 麻緒さん
[石川・金沢高校出身]

バレーボール部の試合前に、メンタルトレーニング論で学んだ呼吸法やポジティブセルフトークを実践し、緊張をほくして試合に臨んでいます。日々のトレーニングや怪我の予防などは、機能的解剖学で学び、栄養学を生かして健康維持や食生活の乱れを防ぐため、バランスの良い食事にも心がけています。

体育教員養成専攻



スポーツ健康学科4年
石山 睦大さん
岡山・おかやま山陽高校出身

スポーツ健康学科2年
渡邊 優希さん
富山県立富山商業高校出身

スポーツ健康学科4年
黒坂 麻樹さん
石川・金沢学院東高校
(現・金沢学院高校) 出身

現場で即戦力になる人材を養成
採用試験対策を徹底強化

中学校・高等学校の保健体育の教員免許状を取得できます。実際の保健体育指導に役立つ幅広い講義・実技科目を受講することができ、現場で即戦力になる教員を養成します。教職に必須とされる体育史や体育原理、保健体育科教育法、さらに陸上競技や水泳、各球技種目などの指導法を学ぶ、多様なスポーツ実技科目をカリキュラムに取り入れており、保健体育科教員として不可欠な学力と実技力の向上を目指します。

また、教員養成の特別講座や集中セミナーなどを開講している本学の教職センターと連携して実践力の育成と採用試験対策の強化を図ります。本学の保健体育科教育専門家、運動科学者による多方面からの充実したサポートにより、教員採用試験突破、とりわけ現役合格を目指します。

3年次後期から4年次にかけては、金沢学院高校や出身校での教育実習を実施し、教育実践力の強化を図ります。2015年からは、大学院にスポーツ健康学研究科も開設し、保健体育の専修免許状も取得できるようになりました。これにより、大学院とも連携してより高度な教育実践力の育成を目指しています。

先輩からの Message

部活と勉強を両立できる環境 共に成長を実感できる毎日

大学時代は硬式野球部に取り組み一方で、教員養成に特化したゼミに所属し、部活と勉強を両立できる環境がありました。現在、勤務校では1年生の担任をしながら、硬式野球部のコーチをしています。日中は授業と教材研究、放課後はグラウンドで部活指導と忙しい毎日ですが、大学時代の経験を生かして充実した日々を送っています。

■大阪府立信太高校勤務

徳原 浩平さん

2016年度 人間健康学部スポーツ健康学科 卒業



スポーツ健康学科2年
おおやま れいな
大山 怜南さん
[小松市立高校出身]

スポーツ心理学やスポーツ科学など、授業で学んだことを教員になった時に生かしたいと、教え方も絶えず意識しています。私はバレーボール部で日々練習に励んでいますが、自分が悩んだ時にいつも親身になって話を聞いてくれる先生方がいることが本学の魅力と思っています。

公安・公務員養成専攻



石川県警察
池田 拓央さん
2003年度 経営情報学部
経営情報学科卒業

スポーツ健康学科4年
増田 恵一さん
福井県立福井商業高校出身

スポーツ健康学科4年
米谷 光平さん
静岡・飛龍高校出身

スポーツ健康学科4年
上野 希里子さん
富山・龍谷富山高校出身

スポーツ健康学科4年
江端 淳一郎さん
新潟県立中条高校出身

スポーツ政策論や行政・法律を学ぶ
採用試験対策を意識した授業も展開

公安・公務員養成専攻では、強健な体力および行政・法律に関する知識を生かして社会貢献のできる人材の養成を目指します。その代表的な職種が、警察官、消防士、刑務官、自衛官などの公安系公務員です。これらは、地域の人々の日々の暮らしを守り、直接サポートする職業であり、強い精神力と体力が必要とされます。

本専攻では、スポーツ政策論や公務員と法といった行政・法律に関する科目をはじめ、科学的体力トレーニングの実習や武道・球技の理論研究、演習などを通じて、公安系公務員に必要な資質を磨きます。また、ボランティア活動を通じて、地域社会への関心を深め、地域を支援するための管理・運営能力や公共の精神を培います。

授業では、公安系に限らず一般の自治体職員に不可欠な知識の習得を図るとともに、住民サービスにつながる健康科学や健康増進法の知識も学びます。さらに、KGC講座と連動して採用試験対策を意識した授業も展開していきます。加えて、実際に警察官などになった先輩から話を聞いたり、柔道の昇段試験を受けることができるのも魅力です。

先輩からの Message

将来は警察官、消防士と考え、授業、部活に全力

警察官や消防士になることを志しています。この仕事は多くの人に感謝され、地域のために働くことができ、強い魅力を感じています。私はラグビー部に所属しており、日々、厳しいトレーニングを行っています。警察官や消防士になるには、こうしたトレーニングは欠かせず、授業で展開される科学的なトレーニング法は、体力づくりに役立つと思います。武道論・演習を通じた柔道の練習も将来の仕事に生きてと考えています。

スポーツ健康学科3年
ゆもと だいすけ
湯本 大介さん
[新潟県立高田高校出身]



スポーツビジネス専攻



スポーツ健康学科4年
山口 明告さん
長野県須坂東高校出身

スポーツ健康学科3年
池本 力哉さん
石川県立鶴来高校出身

スポーツ健康学科4年
島倉 美雪さん
富山・新川高校出身

経営管理、マーケティングなど幅広く学ぶ
理論を現場で実践する応用力を養う

近年、スポーツ産業の規模は拡大傾向にあり、スポーツの新たな価値創造に向けた人材が必要とされています。スポーツチームやイベント、施設などの表舞台には、経営資源をやりくりする多様な能力を有した専門家が必要となっています。

このようなスポーツビジネス領域の理論を学ぶために本専攻では、必修科目であるスポーツ経営管理に加え、スポーツに関するマーケティング、メディア、イベント企画や地域とスポーツ、スポーツ政策論などの多彩な科目をカリキュラムに取り入れています。

さらに近隣に所在するプロスポーツ球団やスポーツイベント、スポーツ施設などへの社会調査や実習を通して最新のスポーツビジネス現場に触れることで、学んだ理論を現場で実践できる応用力のある人材の育成を目指します。

また、フィットネスクラブやスポーツジムなどで活躍する健康運動指導士やトレーニング指導者を目指したカリキュラムを用意し、健康づくり・からだづくりのための運動指導のスペシャリストを養成します。

先輩からの Message

大学で学んだ知識や経験をベースにきめ細かい運動指導を実践

勤務する運動施設には、子どもから高齢者まで幅広い年代の方が来られています。その中で、一人一人の目的や体力、コンディションに合わせた運動指導を行うとともに指導、運動エリアやプールの安全管理を担当しています。運動指導では、大学の講義で学んだ健康やスポーツに関する知識が基本だとあらためて感じる事が多く、当時のテキストを見返すこともあります。

■公益財団法人北陸体力科学研究所 ダイナミック勤務

よしだ じゅん
吉田 純さん
2017年度 人間健康学部スポーツ健康学科 卒業



スポーツ健康学科4年
ながいけ ふみや
長池 文矢さん
[石川県立大聖寺高校出身]

本学ではスポーツビジネスを専門的に教える教育環境が整っていると実感しています。学ぶ領域はイベントの運営・企画はもとより、マーケティング分野にも及んでおり、多少なりとも対応能力が身に付いてきたと思っています。マネジメント能力はスポーツ分野だけでなく、一般社会でも役に立ち貢献できと思っています。

保健体育教員をめざし 1年次からハードに勉強しています

「保健体育の教員になりたい。教員になり生徒と共に成長したい」と思い、私はこの大学を選びました。その目標に向けて、「教育とは何か、体育とは何か」という問題意識を持ち、1年次から精いっぱい勉強に励んでいます。

授業では、体の構造やトレーニングの方法などを学んでいます。座学での理論を基にした演習も充実しており、スポーツトレーナー演習や専門演習などでは自分なりの課題を持ち、それに対して主体的に学ぶことができます。また、実践的に活用できる栄養学やメンタルトレーニング論なども受講でき、視野を広げることができると思っています。

このように、本学では自分の目指したいことや興味のあることに挑戦できる環境が整っています。教職に限らず、さまざまなことを経験できます。しかも、それを親身になってサポートしてくれる先生方がいるので、安心して何事も積極的に挑戦することができます。

チャレンジすることで将来、どう進むかの選択肢を増やすきっかけも作れると思っています。そして何よりも、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨していきたくと思っています。



みやいり こうき
スポーツ健康学科4年 宮入 洸希さん
[長野県中野西高校出身]

Q & A

Q 実験・実習はありますか？

A あります。授業の中で実験も行います。また、実習については野外スポーツという選択授業で野外活動とウインタースポーツを行っています。

Q 4つの専攻はいつ選択するのですか？

A 専攻への所属は2年生からとなる予定です。希望すれば、他の専攻の授業を受けることができます。

Q どのようなスポーツ施設が完備されていますか？

A 最先端のスポーツ科学を学び、その知識を自身の競技に生かす場所が整っています。雨天でも練習できる室内練習場、フリーウエイト専用プラットフォーム7面が設けられているトレーニングセンター、人工芝化された野球場とサッカー場、各種球技を展開できる第一体育館、国際規格のトランポリン台と国際柔道連盟公認の畳を敷き詰めた柔道場のある第二体育館などがあります。

Q どのような講義・実技を受けられますか？

A オリンピックに出場経験のある先生などから、スポーツにおける世界の方向性やトップレベルの実技指導を学ぶことができます。また、最先端の知識でスポーツを分析している先生からは、動作解析や身体機能について、きめ細やかに分かりやすい解説を受けられます。

Q メンタルに興味がありますが、学べますか？

A 本学はスポーツ心理学専門の教員が3人いて、スポーツ心理学の講義だけでも3つあります。大学院へ進学し、さらにその分野の勉強を深めることも可能です。メンタルトレーニング指導士の資格を取得するために頑張っている大学院生もいます。

Q スポーツ健康学科に入学したらクラブに所属しないといけませんか？

A そうではありません。クラブに所属せず、専門知識を深めることに放課後の時間を活用する学生も多数在籍しています。KGフロンランナープログラムの受講や、教員の研究室を訪ねて研究活動に触れることで専門分野への興味を高めることができます。

人間健康学部 スポーツ健康学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	●学修基礎 ●キャリアデザインI ●スポーツ科学 ●哲学I・II ●法学(日本国憲法) ●経済学の基礎 ●コンピューター基礎演習I・II ●FSP講座 ●地域課題研究 ●インターンシップ実習	●キャリアデザインII・III ●心理学の基礎 ●生理学 ●倫理学	●キャリアプランニングI ●キャリアプランニングII	
外国語科目	●英語I・II	●英語コミュニケーションI・II ●中国語I・II ●朝鮮語I・II		
専門必修科目	●運動生理学 ●健康科学 ●スポーツ心理学 ●トレーニング論 ●機能的解剖学	●運動学 ●スポーツ栄養学 ●スポーツ経営管理 ●運動発達・老化学	●体育原理 ●体育史 ●スポーツ社会学 ●スポーツ医学(救急処置を含む) ●専門演習I	●専門演習II
専門選択科目	●体づくり・ニュースポーツ ●野外スポーツ ●卓球 ●ラグビーI ●サッカーI ●バスケットボール	●水泳 ●陸上 ●テニス・バドミントン ●ソフトボール ●ラグビーII ●サッカーII	●サッカー・バレーボール ●ダンス ●器械体操・トランポリン ●柔道・剣道 ●野球	
	●武道論 ●武道演習I ●生涯スポーツ論 ●球技論 ●球技演習I	●スポーツトレーナー演習 ●スポーツコンディショニング論 ●スポーツコンディショニング演習I ●武道演習II ●球技演習II	●スポーツ競技の心理 ●スポーツコンディショニング演習II ●コーチング論 ●メンタルトレーニング論 ●コーチング演習I ●スポーツ技術・戦術論	●競技者育成システム ●コーチング演習II
	●スポーツ測定評価 ●運動処方	●衛生・公衆衛生学 ●学校保健 ●保健体育科教育法I<中学> ●地域とスポーツ	●スポーツ技術指導演習 ●病理学 ●保健体育科教育法II	●スポーツボランティア論
	●武道論 ●武道演習I ●球技論 ●球技演習I	●武道演習II ●地域とスポーツ ●レクリエーション論 ●球技演習II	●スポーツ政策論 ●公務員と法 ●体力トレーニング実習 ●資格柔道	●スポーツボランティア論 ●スポーツボランティア演習
	●生涯スポーツ論 ●スポーツビジネス概論 ●運動処方 ●生活習慣病概論	●地域とスポーツ ●スポーツメディア論 ●スポーツマーケティング	●スポーツ文化論 ●スポーツイベント企画運営 ●スポーツファイナンス ●スポーツ政策論 ●健康産業施設現場研修 ●健康管理演習	●スポーツボランティア論 ●健康運動演習
●スポーツ統計学 ●サッカー指導演習	●運動生化学 ●プレゼンテーション演習 ●海外文献講読 ●海外研修(スポーツ事情) ●情報活用演習	●生命倫理 ●スポーツ法学		

4専攻への所属は2年次からです。
アスリート・指導員養成専攻40名、体育教員養成専攻30名、公安・公務員養成専攻20名、スポーツビジネス専攻30名。

★卒業研究テーマ例

- 輪島市の幼児の体力・運動能力の現状調査
- バドミントン選手における心理的競技能力に関する研究
- 陸上競技選手におけるメンタルトレーニングの効果
- トランポリン競技選手におけるコンディショニングの変容
- トライアスロン珠洲大会について
- 長野オリンピックのその後の利用方法
- スポーツの重心バランスについて
- 日韓のウエイトリフティング競技指導の違いについて
- マリン実習における自己概念の変化
- 大学女子柔道選手の体力特性について
- 大学野球選手における野球肘発症の予測
- 3次元動作解析によるバドミントンスマッシュ初速と減速率
- 持久性における速度と心拍の長距離走者と短距離走者の比較
- 超音波画像による背筋の筋厚と筋力値との関係
- ウエイトトレーニングにおけるデッドリフト初期の筋活動様式
- 健常大学生における視覚誘発電位の潜時と眼球運動反応時間との相関関係
- 自転車エルゴメーターを用いた腕パワーの測定
- 下腿三頭筋の筋厚と脚パワーとの関係

— MESSAGE 1 —

「人間力なくして競技力向上なし」 アスリートと指導者の育成を目指す

福井 卓也 教授



【学位】修士(体育学)(日本体育大学)
【専門分野】体育方法学
【研究内容】運動学、競技者育成システムなど

体操競技のトランポリンを専門とし、大学院ではマイネルのスポーツ運動学に関する研究を行いました。選手を引退して指導者となり、選手の育成強化と全国普及を展開しながら、運動学の学問領域である技術の体系化を志向してきました。さらに、2000年シドニー五輪と2012年ロンドン五輪で、トランポリン男子コーチとして参加した経験から、選手強化の指導現場とスポーツ研究との連携の必要性を強く感じてきました。

近年のスポーツ界は、国際大会における選手の活躍とともに、競技団体や指導者のパワハラや暴力問題などが浮上りました。JOCが提唱している、「人間力なくして競技力向上なし」という言葉の通り、2020年東京五輪を前に、技術、体力のみならず、トップアスリートが持つべき人間力とは何かについて追求していくことが求められます。大学の講義を通して、学生とともに、このようなスポーツの諸問題について考えたいと思っています。

現在は、ナショナルチームの強化スタッフとして、映像分析のフィードバックや、フィジカル強化策、スポーツ歯学と連携したマウスガードの効果に関する研究も行っており、今後も日本のスポーツ界に貢献できる研究を目指していきたいと思っています。

— MESSAGE 2 —

スポーツの歴史から 考察力・想像力を養う

山脇 あゆみ 講師



【学位】博士(学術)(金沢大学)
【専門分野】体育史、野外教育
【研究内容】野外スポーツ、日本泳法など

ヒトはいつからスポーツを行うようになったのだろうか?このスポーツはどうやってできたのだろうか?どうしてこんな動きがあるのだろうか?そんな漠然とした疑問を持ったことが、私が体育史に興味を抱いたきっかけでした。体育史は、さまざまな体育・スポーツの歴史資料を読み解くことで、その背景にある事象や因果関係、推移を解明していく学問です。

私は今、日本と台湾の「水泳の歴史」について研究しています。先人の遺した文字から、当時の人々の服装・生活環境、さらに当時の河川や海を想像し、そこでどのように安全管理をして、どのような泳法で泳ぎ、今と何が同じで何が違うのか、考察力と想像力を働かせ、日本独自の泳法やそれを伝承している流派、それらの泳法が台湾に伝わっていたことなどを明らかにしてきました。

現在、スポーツが担う社会的役割はますます大きくなり、私たちの生活に不可欠なものとなっています。競技スポーツ・生涯スポーツ等、その在り方もさまざまです。このように多様化する現代のスポーツを支えるために必要な「考察力」と「想像力」を、講義を通じて伝えたいと考えています。

石村 宇佐一 教授

【学位】
教育学士(広島大学)
【専門分野】
体育学
【研究内容】
メンタルトレーニング、スポーツ技術・戦術など

井 寛 敬 教授

【学位】
体育学修士(筑波大学)
【専門分野】
体育学
【研究内容】
スポーツ心理学、スポーツと眼

平井 敦夫 教授

【学位】
博士(医学)(金沢大学)
【専門分野】
体力医学
【研究内容】
運動時の体温調節反応に関する研究など

藤原 勝夫 教授

【学位】
教育学博士(筑波大学)
【専門分野】
運動生理学
【研究内容】
姿勢制御、脳賦活、事象関連脳電位など

外山 寛 教授

【学位】
博士(学術)(金沢大学)
【専門分野】
運動学
【研究内容】
随意運動の自動化、体力など

渡辺 涼子 教授

【学位】
修士(体育学)(筑波大学)
【専門分野】
コーチング学
【研究内容】
日本代表柔道選手の成育史に関する研究など

丸山 章子 准教授

【学位】
修士(教育学)(金沢大学)
【専門分野】
スポーツ心理学
【研究内容】
スポーツ競技選手のメンタルトレーニングに関する研究

渡辺 直勇 准教授

【学位】
修士(体育学)(筑波大学)
【専門分野】
コーチング学・柔道方法論
【研究内容】
柔道選手における体力についてなど

清田 直恵 講師

【学位】
博士(医学)(金沢大学)
【専門分野】
神経生理学
【研究内容】
動的立位保持時の筋活動抑制に関する研究など

棟田 雅也 助教

【学位】
修士(スポーツ科学)(大阪体育大学)
【専門分野】
スポーツマネジメント、スポーツマーケティング
【研究内容】
スポーツツーリズムのサービスオリティ研究、スポーツマネジメント教育のデザインに関する研究など

野寺 巧寛 助教

【学位】
修士(法学)(明治大学)
【専門分野】
スポーツ法学
【研究内容】
アンチ・ドーピング法、EUのスポーツ法政策など

諸江 真一 助教

【学位】
学士(大阪商業大学)
【専門分野】
コーチング学
【研究内容】
スポーツにおける効果的なコーチングについてなど

清瀬 一剛 助手

【資格】
JFA A級コーチライセンス(公財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ
【専門分野】
サッカー指導論
【研究内容】
サッカー世界基準と日本の成果と課題

人間健康学部
スポーツ健康学科
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。

PICK UP ♪ ピックアップ研究室



渡辺 涼子 研究室

コーチングを中心に研究、人間力向上も目指す

コーチングの過程において出現するさまざまなテーマを取り上げ、現場に役立つコーチングについて研究しています。パルセロナ五輪代表で全日本柔道連盟女子強化副委員長でもある渡辺涼子教授が考える力と人間力、行動力アップに向けてサポートします。



丸山 研究室

スポーツ心理学、コンディショニング学を極める

メンタルトレーニングをはじめとするスポーツ心理学やコンディショニング学を研究しています。日本体協協会トランポリン女子強化本部長でシドニー五輪代表だった丸山章子准教授の実践的な指導により、競技力の向上と指導法の確立を目指します。

5つの表現領域で
芸術マインドを育み社会へ

▶ 絵画専攻

日本画、洋画、イラストレーションなど多様な絵画表現を学びます。基礎的な造形力や思考力を養い、次世代を担う表現者を目指します。

▶ 造形専攻

陶芸、漆芸に加え、空間デザインなど現代に生きる作品づくりを学びます。アイデアから作品を完成させるまでのプロセスを通して、創造的な制作能力を身に付けます。

▶ デザイン専攻

ビジュアルデザインに必要な感性とコンセプト構築力を培い、課題制作を通して、高い創造性と感性や実社会に貢献できるデザイン表現力を身に付けます。

▶ 映像専攻

CM、PV、アニメなどの制作テクニックと総合的な企画力を身に付けます。地域の要望を受け、PR動画の制作協力など学外活動などにも挑戦します。

▶ メディア専攻

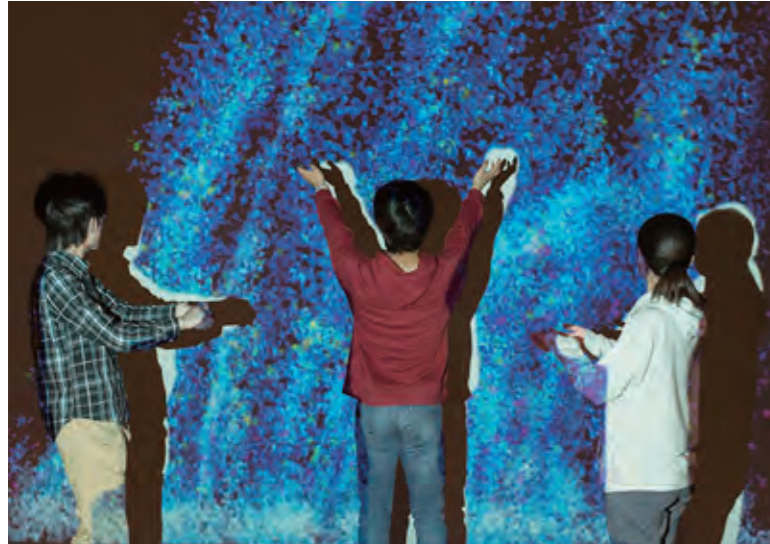
Webデザインやゲーム、スマホアプリ、プロジェクションマッピングなど、芸術の視点からIT技術の応用を学びます。日々進化するデジタル表現と最新の表現方法やスキルを身に付けます。

芸術全般の基礎表現を学んだ上で、絵画・造形・デザイン・映像・メディアの5つの分野の知識と技術を柔軟に習得することで、実践的な職業教育を展開していきます。

基礎力と応用力を兼ね備え、緻密に、自由に「描く」「造る」「表現する」といった「芸術マインド」が、実社会のさまざまな分野で活躍できる力となります。

芸術の知識と表現技能を実社会で活かす

芸術学科では、美術の幅広い表現行為を大きく5つの領域から学んでいきます。日本画・洋画・イラストレーションなど描くことを中心に学ぶ「絵画専攻」、陶芸・漆芸の技法に加え空間デザインまでを学ぶ「造形専攻」、グラフィックデザインを中心にデザインの表現力・技法からコンピューターでの制作スキルまでを学ぶ「デザイン専攻」、実写・アニメーション・3DCGなどの映像制作・編集技術を学ぶ「映像専攻」、ウェブデザインやゲーム、プロジェクションマッピングなどについて学ぶ「メディア専攻」の5つの分野について、基礎から応用まで実社会で活かせる実践的な知識と技術を身に付けます。



プロジェクションマッピングで映し出された滝の中にいる学生たち＝本学映像スタジオ

また、学んだことを活かし、地域社会や企業と連携して課題解決に取り組むプロジェクトも多数展開しています。実社会において課題発見・課題解決をしていくことにより、真に実力が養成されます。さらに、地域の人々と協働で問題解決することで、コミュニケーション能力や協調性が身に付き就職活動にも繋がる貴重な経験を得ることが出来ます。

また、学んだことを活かし、地域社会や企業と連携して課題解決に取り組むプロジェクトも多数展開しています。実社会において課題発見・課題解決をしていくことにより、真に実力が養成されます。さらに、地域の人々と協働で問題解決することで、コミュニケーション能力や協調性が身に付き就職活動にも繋がる貴重な経験を得ることが出来ます。

1年次に5分野の基礎を学び、2年次から各専攻へ

各表現領域のエッセンスを広く体験し、学生一人一人が柔軟に学びを選択できるようにカリキュラムを整えています。1年次にはすべての学生が絵画、造形、デザイン、映像、メディアの5分野の基礎を学び、2年次以降は将来の目標や興味・関心に従って選んだ専門分野を深く学んでいきます。このカリキュラムによって、芸術と表現についての幅広い視野と基礎的な知識・技術を身に付けられることはもちろん、「自分の専門分野に他分野で得た知識や技術を活かす」、「自身の未経験の分野の面白さに気付いたことを機に進路を再考する」など、柔軟な学びと表現のスタイルを実現します。幅広い知識と技術を修得して教員を目指す、特定の分野を究めて作家やクリエイターになる、デザイン思考や発想力を身に付けて企業で活躍するなど、将来の選択肢は多岐にわたります。



芸術表現基礎の授業で制作した造形作品をスケッチする学生たち

取得可能な資格・検定

- 中学校教諭一種免許状(美術)
- 高等学校教諭一種免許状(美術・工芸)
- 学芸員
- 基本情報技術者試験
- ITパスポート
- CGクリエイター検定
- webデザイナー検定
- マルチメディア検定
- 色彩検定 など

「実践的な学びでクリエイターの下地」 「過去5年間、就職率は100%」

近年、グローバル化やICTの進展に伴い、新しい職業や業務形態が日々生まれています。そのような中で、次世代を支える職業人には、多様な価値観と幅広い知識、そして高い情報活用能力が必要とされています。

本学の芸術学部は、他の美術系大学にない複数の専攻を同時に学べるスタイルを採用しています。1年次の前期半年間、絵画、造形、デザイン、映像、メディアの5専攻を必修授業の中で広く学ぶことにより豊かな感性と広い視野を養成し、次世代クリエイターとしての下地を作ります。

次に、全学生が2年次までに、社会の第一線で活躍できるコンピュータースキルを身に付けます。ウェブデザイン実務士や情報処理士など授業と連動した資格取得制度も採り入れています。このスキルをもとに全専攻の上級学年ではより高度な創作活動を展開し就職につなげていきます。

強力な卒業生のネットワークも魅力の一つです。芸術学部の取り組みとして、特に、デザイン分野、広告分野などクリエイティブな企業を目指す学生には、その業界で活躍する卒業生との橋渡しを行い、直接、就活に関するアドバイスが得られるようサポートしています。

以上のような、さまざまな取り組みが実を結び、過去5年間就職率100%という成果につながっています。

芸術学部の多様な学びには、社会に貢献できる有為な人材となるための栄養が詰まっています。ともに学び、ともに伸びていきましょう。



飯田 栄治 教授 (芸術学部長)

- 【学位】情報科学博士
(北陸先端科学技術大学院大学)
- 【専門分野】情報科学・VR・メディアアート
- 【研究内容】情報科学、バーチャル・リアリティ、メディアアート

伝統を見つめて新しい価値を創造する

今日、絵画の世界では表現の多様化が進み、既存の分野を横断する新しい様式に対応できる柔軟な発想力が求められています。芸術の意味や価値観が日々変化する現代においては、より一層、基礎的な造形力や安定した思考力が重要となってきています。

本専攻では、美の原点を大切にしながら、次の領域へと誘う表現の可能性を広げることを目指して、実際に他分野の本格的な制作に触れる機会を豊富に用意しました。伝統を経験的に学修することで、社会に新しい価値を創造できる革新者の育成に取り組んでいます。

発想を形に—表現力は人間力—

絵画では対象を的確にとらえる「観察力」、絵画的な見方や考え方につながる「発想力」の理解と、感受したものを再現できる「描写力」の養成を通して、制作に必要な技術の習得を目指します。基礎的な造形力を身に付けると同時に、画材や素材・造形技術の理解にも取り組み、知識や理解を深めることによる表現意識の形成へと向かいます。



芸術学科3年
河合 梓紗さん
富山県立南砺福光高校出身

芸術学科2年
松坂 未歩さん
石川県立工業高校出身

これら美的経験の積み重ねにより制作の主題や方向性を確立する中で、現代美術展をはじめとする公募展への入選や受賞、また、卒業制作につながる描画の試行と実践を行います。

このように、それぞれが制作に取り組み主体性を身に付けることは、美術分野に限らず、社会に対して表現力を応用し自身を強く発信できる「人間力」を得ることへとつながっています。

先輩からの Message

現美に初出品、初入選で自信
大きなアトリエで制作に集中

絵画専攻では、さまざまな描き方の基礎から応用まで学ぶことができます。

3年次以降は、日本画と洋画に分かれて専門的に制作していきます。大きなアトリエがあり、先輩の皆さんと一緒に制作することで良い刺激を受けています。今春、念願の現代美術展に初出品し、日本画部門で初入選を果たしました。次は入賞を目標に日々制作に取り組んでいます。

芸術学科3年
なかにし のりか
中西 伯嘉さん
【小松市立高校出身】



PICK UP | ピックアップ研究室

平木 研究室



現代美術展への挑戦

基礎表現力と造形能力をしっかり習得し、自由な発想、若さあふれる創造力、そして個性豊かな絵画表現を大事にしています。卒業制作はもとより、現代美術展など公募展の入選・入賞を目指し日々、絵画技術の向上に取り組んでいます。

制作を通して造形表現の可能性を追求する

造形専攻では、「彫刻基礎」「彫刻表現」「複合表現演習I・II」などの授業を通して、立体造形の基礎知識から実践的な作品制作を行い、技術の習得と表現力をしっかりと身に付けていきます。2、3年次では工芸を中心に「工芸表現法I～IV」「工芸I～IV」の授業を通して、陶芸、漆芸などの工芸素材を主とした作品制作を行います。素材や技法の理解にも目を向け、素材の可能性を追求することで生まれる形や表現を大切にしながら、造形制作を通じた自己表現を目指します。手と道具との関わりや、人とモノとのかかわりを見つめ、そこから生まれる形を追求し、今に生きづくものづくりを行います。



芸術学科4年
辻 摩穂さん
石川県立金沢錦丘高校出身

芸術学科3年
川嶋 唯里さん
石川・鶴岡園高校出身

立体把握を根幹として、感性豊かな人材を育成

立体造形を学ぶことは、他のすべての分野の基礎的な力になります。また、柔軟に他分野とかかわることのできる造形分野は、縦横かつ横断的な学びの環境の中で、モノを立体的に把握する力を身に付けます。これにより、価値観の多様化する現代社会で柔軟に対応することが可能となり、即戦力となる人材の育成が図られるのです。アイデアから作品を完成させるまでには膨大なプロセスがあり、一からモノを創り出すのは大変です。その一連の行為を日常的に積み重ねて体験することで、今を生きる社会人に最も要求されている行動力や実行力が備わっていくのです。

先輩からの Message

充実した環境で
基礎から陶芸を学ぶ

自らの手でイチからモノを生み出す面白さに魅了され、陶芸分野に進みました。授業では始めに、基本の成形方法である「手びねり」から学びます。丁寧にわかりやすく教えていただけるので、しっかりと技術を身に付けることができます。普段から使用している陶芸実習室は、ろくろや窯などの設備も充実しており、とても良い環境で制作することができます。

芸術学科3年
よしだ たくろう
吉田 琢朗さん
【富山県立新湊高校出身】



PICK UP | ピックアップ研究室

村谷 研究室



表現分野や専門を超えて一人一人の表現を追求

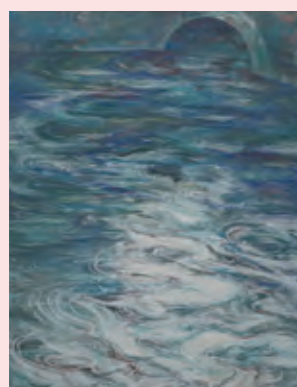
造形表現を切り口に、表現分野や専門にこだわらず、一人一人の表現活動を追求しています。芸術学部の横断的な学びで身に付けた技術や知識をもとに多様な角度から、ものづくりに向き合い、「想い」を「形」につなげます。

「現代美術展」に挑戦する学生を 全力でバックアップ



河合 梓紗 洋画「門手」

本学芸術学部の絵画、造形専攻で学ぶ学生にとって、毎年春に開催される「現代美術展」は大きな目標となっています。「現代美術展」が数ある公募展の中でも、ジャンル、会派を超えてベテランから若手まで共通の「真剣勝負の土俵」が用意されているからです。



中西 伯嘉 日本画「煌めき」

本学現役学生の入選者は近年、毎回10人前後で推移していますが、入選すれば、作品は石川県立美術館、金沢21世紀美術館という大きな美術館で陳列され、日ごろから応援してくれる家族や先生、友人らへ最も分かりやすく感謝の気持ちを示す場となることでしょう。

充実した教授陣と制作環境

この「現代美術展」をはじめとする公募展に向けて、学生へのバックアップ体制が格段に充実しているのが本学の長の一つです。日本画、洋画、工芸の専門教員が学生一人一人と向き合っており、個性を尊重した指導を行っています。通常の授業はもとより、課外の時間、春・夏・冬休み期間でも、制作に向き合う学生を指導し応援し続けているのです。

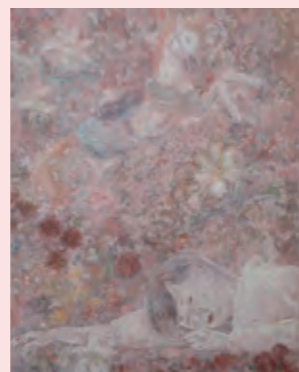
設備についても、天井が高く自然光が美しい日本

画、洋画それぞれの絵画実習室、一人一人が専用の制作机で創作に集中することができる漆芸実習室、焼成用の窯が4種類、9つそろそろ陶芸実習室など、全国トップレベルの環境が整っているのです。

この学部を巣立ったOB・OGから、学生時代に公募展や卒業制作などに向けて精魂を傾けた経験が今も仕事や生活の中で力となり、自信につながっていると感謝の言葉を時々聞きますが、その時ほど教員冥利に尽きる瞬間はありません。

作品制作を通して常に自分と向き合うことで、決してあきらめることのない忍耐力と問題解決力を養い、社会に出た時に役立つ力を身に付けてほしい。私が懸命に制作に取り組む学生に接するたびに抱く願いでもあります。

(市島桜魚芸術学科長・教授)



伴 愛恵 日本画「夢の世界」



辻 摩穂 工芸「成長」

第75回現代美術展入選学生

【日本画】宮澤知穂、中西伯嘉、伴愛恵、武田理沙(以上2年) 五反田薫、羽場清貴、上野佑馬(以上4年)

【指導教員】平木孝志特任教授、丹羽俊夫特任教授 柳橋広司准教授、瀧川真人非常勤講師

【洋画】河合梓紗(2年)、前川香桜里(3年)

【指導教員】西田伸一特任教授、児島新太郎准教授

【工芸】辻摩穂、山本明日香(以上3年)

【指導教員】市島桜魚教授、羽場文彦准教授、村谷聡志講師

※学年は2018年度時点、敬称略

企画力・表現力・プレゼンテーション能力を併せ持つクリエイターを養成

「デザイン」は、単に色や形を整えてカッコイイもの・オシャレなものに見せる技術ではありません。日常のあらゆるところに存在して、情報や技術や商品などを人に届ける上で不可欠なものとして私達の生活に介在しています。

デザイン専攻のカリキュラムでは、複雑化する現代社会の諸相を分析し問題解決する企画力と、鋭い感性でデザインを生み出す表現力を身に付けるとともに、効果的なプレゼンテーション能力を併せ持つクリエイターの育成を目指しています。



芸術学科3年
堀田 花菜さん
富山県立富山南高校出身

芸術学科3年
上田 隆成さん
富山県立石動高校出身

課題制作を通してより良いデザインを探求する

デザイン専攻では、視覚を通して情報を伝達する「ビジュアルデザイン」を中心に学びます。色彩やタイポグラフィの基礎知識、イラストレーション、ロゴマーク、サインデザイン、ポスターやパンフレットなどの広告デザイン、雑誌や絵本などの編集デザイン、商品のパッケージデザインなど幅広い領域を学習します。

授業は「色彩学」「デザイン概論」「デザインマネジメント」などの講義系と、「デザイン基礎」「デザイン演習」「ビジュアルデザイン」などの実習系から構成されています。

1年次では、アイデアをカタチにするために必要な構成力や、デザインの基礎的な表現力や感性を養い、コンピュータースキルなども習得します。上級学年では、ポスター、パッケージ、ロゴなどの具体的なデザイン課題を通して学びを深めていきます。各課題は、合評会を行い、学生同士互いに刺激し合い、また、より良いデザインとは何かということについて理解を深め、より実践的な授業でデザイン経験を積んでいきます。



加賀温泉郷マラソン2019 オフィシャルTシャツのデザイン担当

加賀市から「加賀温泉郷マラソン大会2019」の参加ランナーが購入できるTシャツデザインの制作依頼があり、芸術学部から60点ものデザイン案が提出されました。

その中から採用されたのは、絵画とデザインを学んでいる山口峻輔君のデザイン。白山の日の出と柴山湖の水面に映った陽の光をランナーの足跡で表現することで、「加賀の美しい自然とランナーの一体感」をコンセプトにデザインされています。完成したTシャツは、さわやかな白と紺の2色のバリエーションがあり、大会参加ランナーにも大好評です。



先輩からの Message

デザインを中心に幅広く学び 自分の適性を確認

2年次まで絵画を学び、3年からはデザインを中心に絵画とデザインの両方を学んでいます。自分が学びたい分野を軸に幅広く学べるのが本学の魅力で、自分の適性を確認したり、全体の成長に役立っています。デザイン専攻の学びでは、コンペに応募する機会が多くあり、自分の力を確認できるとても良い経験になっています。ゼミでは地域連携やクライアントの課題解決など、学外での深い学びにつながる貴重な体験をしています。

芸術学科4年
やまぐち しゅんすけ
山口 峻輔さん
[石川県立鹿西高校出身]

映像スタジオと編集室を完備、映画から最先端映像までを学ぶ

情報があふれかえる現代では、いかに埋没せずにターゲットに情報を伝えるかが重要になってきています。ビジュアル、オーディオ、テキスト、さらにはVR、ARといったテクノロジーを複合的に併せ持つ映像メディアは、今後ますますコミュニケーションツールとしての重要性を増していきと考えられます。

映像専攻ではビデオカメラによる実写映像(ドキュメンタリー制作、ドラマ・映画制作・CM制作など)はもちろん、アニメーション、3DCG、AR・VRなどの多彩な映像表現について、企画から制作まで幅広いカリキュラムが用意されています。

また、北陸エリアの大学では、唯一、映像スタジオと編集室が完備されており、充実した制作環境が用意されています。

テレビ局、CM制作会社など映像制作の現場経験が豊富な教員スタッフが、就職後即戦力となる人材育成を目指し指導にあたります。

地域の要望を受けPR動画制作やネット中継にも挑戦

一方で、学生たちは、課外において、自主映画制作、自主アニメーション制作、あるいは地域からの要望によるPR動画の制作、金沢マラソンのネット中継など多様な活動を展開しています。また、映画祭や映像コンテストで入選入賞するなど教育の成果も出ています。卒業後は、テレビ局、映像プロダクション、アニメーション作家、映画監督、企業の広報部門などへ多くの学生が就職しています。



芸術学科2年 寺出 樹さん 石川・星稜高校出身
 芸術学科2年 中田 舞衣さん 富山県立氷見高校出身
 芸術学科2年 山田 夏未さん 長野県大町岳陽高校出身
 芸術学科2年 山岡 桜子さん 富山県立高岡工芸高校出身

日々進化のデジタル表現。最新技法とスキルを習得

デジタルによる表現は、私たちの身の回りにあふれ、その技術は日々進化しています。コンピューターで作成されたキャラクターがスマートフォンのゲームの中を動き回り、プロジェクションマッピングのイベントは大きな話題を集めています。メディア専攻では基礎的なプログラミングはもちろんのこと、こうしたデジタルによる表現の最新技法を学びます。デジタルイラストレーションや写真加工に必要な技術を学ぶCGの授業では、ペンタブレットと呼ばれるペン型入力装置とグラフィック加工専用ソフトウェアを使用します。そこではプロのアーティストと同じような作業環境で制作工程を学びます。また、3DCGによる仮想空間やキャラクター制作に加え、アニメーションなどにも挑戦します。ウェブデザインやゲームデザインの授業においても、基礎的なデータの扱い方やその技術的な理解、制作スキルの習得に加え、デザイン的な感性も磨きます。メディア専攻での幅広い学びと発想力の習得が、即戦力人材を養成します。

他専攻の知識やスキルも活かす。多分野横断型の対応力養成

他専攻の知識やスキルと有機的に関連してくるのも、メディア専攻の学びの特徴です。例えば、デザインの授業で学んだ色彩の知識をウェブサイト制作に活かすことや、映像の授業で習得した編集スキルをプロジェクションマッピングの制作に応用するなど、複合的な表現に対応できる人材を育てます。



芸術学科2年 田中 楓さん 新潟県立巻高校出身
 芸術学科2年 定川 浩輔さん 石川県立金沢伏見高校出身

先輩からの Message

映像業界の即戦力を養成する環境が整っています

映像制作に関する授業を多く受講しています。映像を課題として週に一本作ったり、チームで一つの実写映像を作成したり、2DCGアニメの制作に取り組んだり、幅広く映像の知識や技術を身に付けています。将来は業界の第一線で活躍し、即戦力となる人材になれるよう日々学んでいます。

皆さんも大学に入学してから映像の道に進んでも、先生方がいろいろと教えてくださるので、大丈夫ですよ。

芸術学科3年
 しずま りな
 清水 万莉菜さん
 [石川県立金沢西高校出身]



PICK UP | ピックアップ研究室

越田研究室



個人の能力をチームで活かす

映画やアニメーションなどの映像コンテンツは、企画、撮影、編集など、さまざまなセクションが最大限の力を発揮することで生まれます。ゼミ生の個性、能力を見極め、作品に貢献するという体験を通じて映像業界への就職を後押しします。

先輩からの Message

コンピューター表現を一から学び新しい技法、装置にも挑戦したい

私は高校時代、美術部に所属して絵画などに親しんできました。しかし、大学のコンピューターグラフィックス関連の授業を受ける中で、コンピューターを使った表現に興味を持ち、メディア専攻でVR、AR、プロジェクションマッピングなどの先端的表現に挑戦してみようと思いました。コンピューターの知識は全くありませんでしたが、研究室の先生の親身な指導や学生同士のディスカッションを通して日々新しい技術や表現を学んでいます。

芸術学科3年
 たなべ りき
 田邊 李樹さん
 [新潟県立直江津中等教育学校出身]



PICK UP | ピックアップ研究室

吉田研究室



最新の表現スキルを身に付け社会活用へ

VR体験会、プロジェクションマッピング、商品開発などを実践しながら、未来の表現とクリエイティブスキルの社会活用について学んでいます。3Dプリンター、360度カメラ、小型ドローンといった最新技術設備を使った個人制作活動も盛んです。



デザイン思考とコミュニケーション力で 地域社会の課題解決

デザインは、ヒト・モノ・コトを つなぐもの

「デザイン」という言葉の意味は、色や形を整える技を指すだけでなく、今では、計画やアイデアを可視化させて「ヒト・モノ・コト」をつなぐ手段全般を表す言葉として、幅広くとらえられています。

羊毛の販売促進に一役

金沢学院大学は2018年度、石川県の支援事業『白山麓で飼育されている羊の特産品開発』に携わりました。広根研究室から3年生が参加して、ネーミング、ロゴやイラストの制作など、羊毛の商品開発に取り組みました。

地域の方々と意見交換を重ねながら、約半年間にわたる試行錯誤の末、完成した新パッケージの羊毛は、白山麓

木滑地区の秋祭りで初販後、学園祭や農林漁業まつりなどの各種イベントや道の駅でも販売され、販売数は前年度を大幅に上回りました。PR活動として実施したフェルトワークショップで、学生は商品開発の経験を交えながら熱心に対応しており、活動全体を通じて自ら考え行動する積極性を培いました。

まちなか展示で モチベーションアップ

芸術学部の学生は、金沢マラソンや加賀温泉郷マラソン、オリンピック競技に親しむためのグッズデザインなど、地域の要望にこたえる対外的な活動を通じて実践経験を積んでいます。

企業のショーウィンドーを利用した作品展示を通じて、まちなかアートの創出にも貢献しています。2010年以降

継続して展示を行ってきたのは、金沢の中心街である香林坊と武蔵の中間地点に立地している共栄火災海上保険のショーウィンドーです。

特に近年は、美術展やポスターコンペの受賞作品に加え、広根研究室のゼミ展を開催しています。学生は作品の前で足を止めるビジネスマンや買い物客、写真を撮る外国人観光客の多さを知り、アート作品の展示が街行く人々の興味をひくことを実感、制作のモチベーションアップにつながりました。

プロの熱量に触れる貴重な体験

デザインの現場を知る職業教育の一環として、金沢アートディレクターズクラブが主催する「作品公開審査会」に学生ボランティアとして参加しています。年1回開催される「作品公開審査会」

は、国内のトップクリエイターを審査員に迎えて、石川を代表する優秀作品を選出しています。

そこでは完成度の高い地元クリエイターの作品に直に触れられる上、審査終了後の交流会は、憧れのクリエイターに話をうかがったり、自分の作品にアドバイスをもらったりするなど大変貴重な機会となっています。

地域を豊かにする人材を育成

人間の仕事は、今後ますます「創造」と「人とのかかわり」が大きな価値を持つようになります。人が担い続けていく「創造＝デザイン思考」と「人とのかかわり＝コミュニケーション力」を学生時代に身につけて、地域社会の発展に貢献できる人材として社会に羽ばたいて欲しいと願っています。



芸術学部 芸術学科
広根 礼子 准教授

金沢市生まれ。金沢美術工芸大学商業デザイン科卒業。花王(株)パッケージデザイナー、専門学校講師を経て、2008年金沢学院短期大学着任、2015年より金沢学院大学美術文化学部(現・芸術学部)2018年より現職。

最近の主な地域連携事業

芸術学部で取り組んだその他の事業

- 【自治体】
 - 金沢市:食文化講座「五感にちそうゼミナール」/スポーツ講座「オリンピック種目に親しもう」/金沢職人の技アーカイブ化プロジェクト/金沢マラソンインターネット配信プロジェクト/金沢マラソン写真取材プロジェクト/金沢マラソン完走タオルデザイン/百万石まつり情報発信隊
 - 小松市:曳山子供歌舞伎ドキュメンタリー映像制作/現代美術展小松展マラカイトによるアクセサリー作り体験イベント/鶴川石切り場活性化プロジェクト/鶴川町WaiWaiまつりインターネット中継
 - 加賀市:加賀温泉郷マラソンシャツデザイン/きまっし加賀音頭振付け学習DVD制作/市勢要覧の冊子デザインのアドバイス
 - 能美市:フォトジェニックコンテスト協力
- 【その他の団体】
 - NHK金沢放送局:ドラマ制作制作協力

現代美術展の日本画で2年連続入選 デザインも学び、活動の幅広げたい

私 は将来、作品を制作しながらデザインの仕事に就くことが夢です。そのための学びの場として本学が私にとってぴったりと思っています。

本学では、1年次に絵画、造形、デザイン、メディア、映像の5分野にわたり、その基礎を学ぶことができますので、その時、興味があると思った分野に積極的に挑戦することができます。私は1年次、2年次ともに、公募展の一つである現代美術展に日本画作品を出品し、幸い入選することができました。

3年次では、この経験を生かして、日本画を主としながら、デザイン分野についても積極的に学びたいと考えています。デザインでの知識、技能を自分の絵画制作に生かしたり、作品の発信に役立てたいと思ったからです。

今後、絵画の公募展はもちろん、デザイン関係のコンペにも積極的に参加し、日本画の技法などと同時に、イラストレーターの使い方なども習得し、活動の幅を広げていきたいと思っています。



ばん あい え
芸術学科3年 伴 愛恵さん
[石川県立金沢辰巳丘高校出身]

Q & A

Q 芸術の才能がないと、芸術学部には入学しない方がよいでしょうか？

A 好きな絵画、好きなデザイン、好きな映画、好きな作家など何らかの興味があれば問題ありません。芸術学部はあなたの才能を見つけ伸ばします。

Q 2年次から分かれる5専攻のうち、どの専攻に進めばよいか、まだ決めかねています。

A 1年次の必修科目である芸術表現基礎は、全専攻のエッセンスを体験できる授業です。他にもいろいろな授業を通して、入学後に自分の適性を把握し、進むべき専攻を決めてもよいでしょう。複数の専攻の授業を同時に受講することも可能です。

Q 教員免許は取得可能ですか？

A 通常の授業に加え、課外の教職課程の科目を履修すること、その他、教育実習を経ることで教員免許を取得することが出来ます。勉強する科目数は増えますが、前向きに努力すれば教員免許の取得は可能です。

Q 絵画に興味はありますが、これまで絵画教室にも通っていません。授業についていけますか？

A これまで専門的な実技指導を受けていなくても、入学後に、デッサンなど絵画に必要な能力や技法をマンツーマンで教育指導します。充実した教育体制のもと創作活動に没頭することができます。

Q 絵画だけでなく、デザイン、メディアも専門的に学ぶことはできますか？

A 芸術学部は複数の専攻の授業を同時に受講できます。従って、絵画を専攻しながら、同時にデザインやメディアなど他の専攻の授業を受講することが可能です。

Q 就職が心配です。どんな心構えが必要ですか？

A クリエイティブ分野の就職にはポートフォリオ(作品集)が重要です。どんどん作品づくりをして、自己アピールしていきましょう。全教員がポートフォリオ作成の応援をします。心配は要りません。就職率は過去5年、連続で100%の実績を残しています。

芸術学部 芸術学科 カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	<ul style="list-style-type: none"> ●学修基礎I・II(プレゼミ) ●スポーツ科学 ●コンピュータ基礎演習I・II ●キャリアデザイン基礎 ●金沢まち学 ●金沢まち学特講 ●経済学の基礎 ●法学(日本国憲法) ●心理学の基礎 ●メディア学入門 ●社会学I・II ●哲学I・II ●就業体験(インターンシップ等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●学修基礎III・IV(教養ゼミ) ●地域課題研究 ●プレゼンテーション基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ●就職基礎講座 ●就職対策講座 ●地域企業研究 ●プレゼンテーション活用 ●知的所有権論 	
外国語科目	<ul style="list-style-type: none"> ●英語I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語資格対策講座I・II ●English Presentation I・II ●フランス語I・II ●ドイツ語I・II ●中国語I・II 		
分野共通	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術表現基礎 ●絵画工芸基礎 ●美術概論 ●工芸史 ●工芸概論 ●日本美術史 ●東洋美術史 ●日本美術特論 ●図学 ●基礎造形論I・II ●デザイン概論I・II ●メディアデザイン論 ●デザイン基礎 ●映像基礎 ●CG実習 ●メディア基礎 ●ウェブデザインI 	<ul style="list-style-type: none"> ●デッサン ●人体と美術 ●西洋美術史 ●東洋美術特論 ●西洋美術特論 ●美術文化交流史 ●文化財入門I・II ●マルチメディア論 ●工学デザイン ●ウェブデザインII ●ウェブデザイン演習 ●色彩学 	<ul style="list-style-type: none"> ●近現代美術史 ●都市と芸術 ●自然造形論 ●素材科学 ●美術材料学 ●卒業制作・研究I 	<ul style="list-style-type: none"> ●美術と社会 ●美術特論 ●卒業制作・研究II
専門科目				
絵画専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●絵画実習 	<ul style="list-style-type: none"> ●絵画I・II ●絵画表現法I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●絵画III・IV ●絵画表現法III・IV 	
造形専攻	<ul style="list-style-type: none"> ●工芸実習 	<ul style="list-style-type: none"> ●工芸I・II ●工芸表現法I・II ●彫刻基礎 ●彫刻表現 ●版画基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ●工芸III・IV ●工芸表現法III・IV ●版画表現 ●複合表現演習I・II 	
デザイン専攻		<ul style="list-style-type: none"> ●視覚伝達論 ●マルチメディア演習 ●ビジュアルデザイン ●デザイン演習I・II ●広告メディア論 	<ul style="list-style-type: none"> ●デザイン演習III ●デザインマネジメントI・II ●DTPデザイン ●生活デザイン 	
映像専攻		<ul style="list-style-type: none"> ●映像制作I ●映像表現 ●映像論 ●シナリオ論 ●アニメーション演習I(実写・クレイ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●映像制作II ●アニメーション演習II(2DCG) ●ポストプロダクション ●CM製作 ●アニメーション演習III(3DCG) 	
メディア専攻		<ul style="list-style-type: none"> ●CG活用演習 ●サウンドメディア ●ゲームデザイン ●ウェブ活用演習I・II ●ウェブ応用演習I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●CG応用演習 ●メディアコンテンツ制作論 	

★卒業研究テーマ例

- 舞台美術から見る舞台「笑の大学」の魅力
- 卵殻技法で用いる素材片による表現の相違について
- 文学作品における作者と読者のイメージ、その乖離と共有
- 祭りへの思いの継承と文化的価値の認識による木曾町活性化に向けて
- アニメ作品〜著作権と盗作問題〜
- ウォールステッカーのデザイン
- 蒔絵箱 金魚の庭
- インテリア雑貨の制作研究
- VFX・SFXを用いたショートムービー
- 映像を使った和空間インスタレーション

— MESSAGE 1 —

デザイナーの価値が 経営に求められる時代

荒川 昭広 准教授

近年、体験のデザインと言われるUXデザインが注目されるようになってきました。「物を売っているのではない、体験を売っているのだ」という企業があるようにユーザーが求める対象は「モノ」から「コト」へと変わったと言われ、企業の戦略も変化してきました。製造業からサービス業の時代へと変化したことが背景とされ、今やデザインは経営にとって重要な価値を持つようになりました。

このことは、「デザイン経営」といわれ、デザイナーの価値を直接ビジネスに反映することがもとめられるようになってきています。従来の経営では、デザインは他の部署同様の一部門として存在していましたが、「デザイン経営」は、デザインを企業価値向上のための重要な経営資源として活用する経営であり、経営チームにデザイン責任者がいること、事業戦略構築の最上流からデザインが関与することがその必要条件となっています。

ビジュアルコミュニケーションデザイン、メディアデザイン、デザインマネジメントなどデザインを幅広く学ぶ場がこの芸術学部にはあります。このような時代だからこそ、「ものづくり」や「従来のデザイン」の枠にとどまらず、俯瞰的に社会を見渡すことができるデザイナーを育成することが大切であると考えています。

— MESSAGE 2 —

日常生活の中にある何気ない物の中から 美しさを発見して表現する

柳橋 広司 准教授

私は、絵画の中でも日本画を専門に描いています。日本画と聞けば、床の間に飾られた掛け軸や水墨画を思い浮かべる人が多いと思います。今では人々の物の見方や考え方も変わり、発表の場も和室から展示会場へと変化し、表現の多様化によってさまざまな日本画が描かれるようになりました。

日本画では自然の風景や植物、動物などをよく観察して描く「写生」を大切にします。ただ単に見たままを描くだけでなく、その中にある生命感を写し取り感じた物を描くという意味で、あえてスケッチではなく「写生」と呼んでいます。

次に小下絵を何枚も描き絵の構想を練ります。構想が固まったところで草稿と呼ばれる大下図を描き本紙に移ります。本紙では昔からある手漉きの和紙をパネル張りし、日本画独自の鉱物を砕いて作った岩絵具を、膠という接着剤で溶いて制作をします。このように細かな手順を踏んで制作することで、他の画材にはない表現もできます。

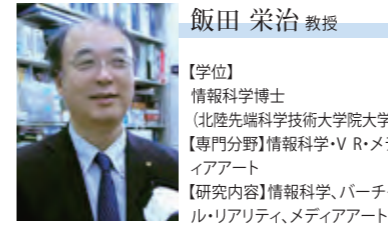
皆さんは日々の生活の中で、いつもは何気なく見逃している物の中に思わずハッと感じる事はありませんか。その時の気持ちを大切に、絵画制作をしてみましょう。



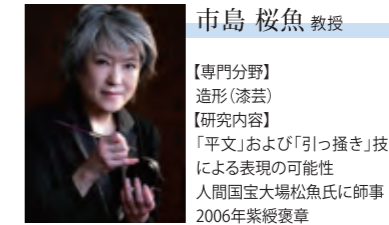
【学位】芸術学士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】ビジュアルデザイン
【研究内容】色彩学、芸術表現基礎、コンピュータグラフィックスなど



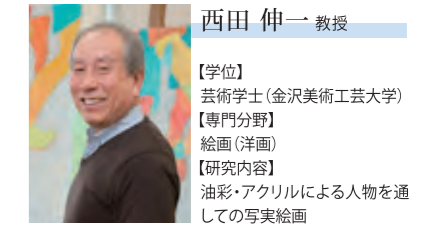
【学位】学士(芸術)(金沢美術工芸大学)
【専門分野】絵画(日本画)
【研究内容】現代日本絵画の制作



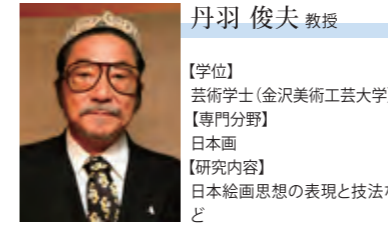
飯田 栄治 教授
【学位】情報科学博士(北陸先端科学技術大学院大学)
【専門分野】情報科学・VR・メディアアート
【研究内容】情報科学、バーチャルリアリティ、メディアアート



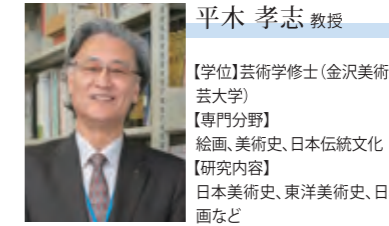
市島 桜魚 教授
【専門分野】造形(漆芸)
【研究内容】「平文」および「引」掻き技法による表現の可能性
人間国宝大場松魚氏に師事
2006年紫綬褒章



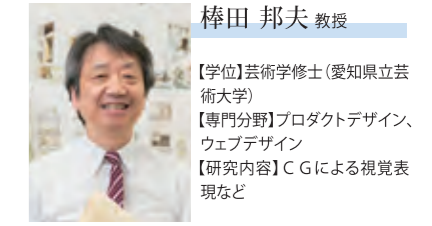
西田 伸一 教授
【学位】芸術学士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】絵画(洋画)
【研究内容】油彩・アクリルによる人物を通しての写実絵画



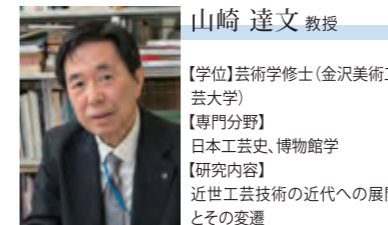
丹羽 俊夫 教授
【学位】芸術学士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】日本画
【研究内容】日本絵画思想の表現と技法など



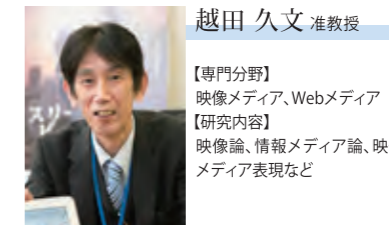
平木 孝志 教授
【学位】芸術学修士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】絵画、美術史、日本伝統文化
【研究内容】日本美術史、東洋美術史、日本画など



樺田 邦夫 教授
【学位】芸術学修士(愛知県立芸術大学)
【専門分野】プロダクトデザイン、ウェブデザイン
【研究内容】CGによる視覚表現など



山崎 達文 教授
【学位】芸術学修士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】日本工芸史、博物館学
【研究内容】近世工芸技術の近代への展開とその変遷



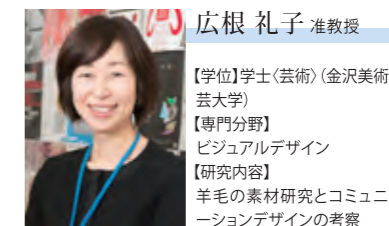
越田 久文 准教授
【専門分野】映像メディア、Webメディア
【研究内容】映像論、情報メディア論、映像メディア表現など



児島 新太郎 准教授
【学位】修士(芸術)(金沢美術工芸大学)
【専門分野】絵画
【研究内容】洋画、近現代美術史、美術表現法など



羽場 文彦 准教授
【学位】芸術学修士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】造形(陶芸)
【研究内容】土のもつ可能性を引き出した造形制作など



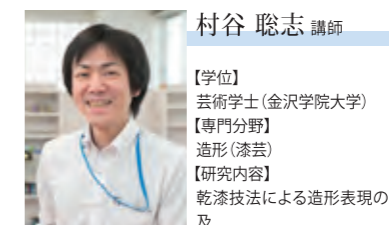
広根 礼子 准教授
【学位】学士(芸術)(金沢美術工芸大学)
【専門分野】ビジュアルデザイン
【研究内容】羊毛の素材研究とコミュニケーションデザインの考察



吉田 一誠 准教授
【学位】BA Fine Art, MA Fine Art, MA Digital Media(ロンドン大学ゴールドスミス・カレッジ)
【専門分野】現代美術、メディアアート
【研究内容】クリエイティブ・スキルを生かした地域づくり



加藤 謙一 講師
【学位】修士<文学>(関西大学)
【専門分野】博物館学、民俗学
【研究内容】文化財の保存・活用に関する展示の役割など



村谷 聡志 講師
【学位】芸術学士(金沢学院大学)
【専門分野】造形(漆芸)
【研究内容】乾漆技法による造形表現の追及

芸術学部 芸術学科
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。





つまづきサインを素早くキャッチ

「大1ギャップ」は単に生活環境の変化を示している言葉ではありません。そのギャップが大学生活になじめず中途退学してしまうきっかけになることもあります。

そのようなつまづきのサインを早期に発見するため、授業を無断で連続2回欠席すると担任にそのことが伝わり、本人や家族へ連絡が行われます。つまり、担任は一人一人のつまづきを素早くキャッチするセンサーでもあり、家族と大学をつなぐパイプ役でもあるのです。

それぞれの目標づくりとその達成にコミット

大学生活が皆さんにとって有意義なものであるためには、皆さん一人一人が自分の目標を掲げ、その達成に向けて努力し続けることが大切です。

1年次に皆さんが「目標を立て、それに向かって行動し、達成度を確認し、行動を見直し、新たな目標を立てる」というサイクルが身に付くように担任は指導・助言を行います。大学生活を有意義なものとするための第一歩を担任と一緒に踏み出しましょう。

(桑野 裕昭 基礎教育機構長)

基礎教育機構教員紹介

桑野 裕昭 教授

【学位】
博士(工学)(金沢大学)
【専門分野】オペレーションズ・リサーチ、数理最適化、計画数学
【研究内容】
不確定・不確定環境下での意思決定問題の数理的解析

馬場先 恵子 教授

【学位】
博士(学術)(金沢大学)
【専門分野】
都市計画
【研究内容】
歴史的文脈を背景とした都市環境整備計画

佐々木 圭一 准教授

【学位】
博士(理学)(金沢大学)
【専門分野】
地質学、サンゴ礁科学
【研究内容】
サンゴ礁段丘の形成過程と古気候・地殻変動の復元など

大滝 宏一 准教授

【学位】Ph.D. in Linguistics (University of Connecticut)
【専門分野】
英語学、言語学、言語心理学
【研究内容】
人間言語の普遍性とその獲得過程の研究

加藤 謙一 講師

【学位】
修士(文学)(関西大学)
【専門分野】
博物館学、民俗学
【研究内容】
文化財の保存・活用に果たす展示の役割など

岡田 政則 教授

【学位】
博士(情報科学)(北陸先端科学技術大学院大学)
【専門分野】
情報科学
【研究内容】
学生の創造性開発と解析

土農 力 教授

【学位】
芸術学修士(金沢美術工芸大学)
【専門分野】
日本画
【研究内容】
写生取材及び日本画作品の制作と発表

中村 直行 准教授

【学位】
博士(文学)(金沢大学)
【専門分野】
科学哲学、応用哲学
【研究内容】
「計算機のレネサンス」、論理空間と記憶

坂東 貴夫 准教授

【学位】
博士(学術)(名古屋大学)
【専門分野】第二言語習得、応用言語学
【研究内容】
第二言語文法処理についての研究など

中島 彰史 教授

【学位】
文学修士(名古屋大学)
【専門分野】
言語学
【研究内容】
言語形式に反映される意味特徴

中村 晋也 准教授

【学位】
学士(文学)(奈良大学)
【専門分野】
保存科学
【研究内容】
自然科学的手法を用いた文化財の材質・技法の研究など

山岸 由美子 講師

【学位】
文学士(立教大学)
【専門分野】
英語教育
【研究内容】
大学における基礎科目としての英語教育の在り方など

林 文慧 講師

【学位】
修士(経済学)(富山大学)
【専門分野】
中国語教育学、中国語学
【研究内容】
大学における中国語教育について、中国語と日本語の比較研究など

清田 直恵 講師

【学位】
博士(医学)(金沢大学)
【専門分野】
神経生理学
【研究内容】
動的立位保持時の筋活動抑制に関する研究など

中川 恵理子 助教

【学位】
文学士(武庫川女子大学)
【専門分野】
図書館情報学
【研究内容】
大学図書館の利用促進についてなど

- POINT-1 担任制度を導入
- POINT-2 学生一人一人と年3度の面談
- POINT-3 連続無断欠席には迅速指導

学生一人一人と誠実に向き合い、その思いを受け止める

「大1ギャップ」という言葉があります。ご存知のように大学では中学校や高等学校等で受けてきた教育スタイルと随分異なるスタイルで教育が行われています。

授業について言えば、90分授業、自分で決める時間割、座席指定のない授業、クラス毎ではなく授業毎に指定された教室、受講生が数百人にもなる講堂での授業等、どれもこれまでに体験したことがないと思います。

また、各地から学生が集まるため、入学前の段階では友人が一人もいない場合もあるでしょうし、初めて一人暮らしをする人もいるでしょう。まさに大学1年次の生活はそれまでの生活環境と大きな隔たり(ギャップ)があるのです。

有意義な学生生活をサポート

このように大学1年次は何かと不安を抱えやすい時期でもあります。そんな皆さんの不安を軽減するため、本学では基礎教育機構の所属教員が中心となる担任制度を導入しています。

担任は日頃から学修や大学生活全般をサポートするだけでなく、入学直後・後期直前・2年次進級直前の節目に一人一人と面談を行い、皆さんの不安を受け止めたり、将来の夢に近づくためのアドバイスをしたりしています。いわば、皆さんにとって大学で一番身近なサポーターが担任なのです。

基礎教育機構
研究者の詳しい情報は
WEBサイトで。



金沢学院大学独自の奨学金 KGスカラシップ

本学のアドミッション・ポリシーに基づく「期待する学生像」にかなう奨学生を選抜する本学独自の奨学金制度です。高度な専門知識、難易度の高い資格取得への挑戦など、在学中や卒業後の目標を明確に掲げ、目標実現に向けて、積極的に行動する学生を応援します。

入学試験の成績から授業料全額給付など ランク別に奨学生を選抜 国公立大学並みの学費を実現

KGスカラシップ制度対象入試に申し、入試成績が基準に達した合格者からランク別に奨学生を選抜し、**授業料全額**(SAランク)や**授業料半額**(SBランク)、**年間20万円**(Aランク)の奨学金を給付します。

- 対象入試
 - ▷ 推薦入試(奨学生選抜試験)
 - ▷ KGスカラシップ一般入試
 - ▷ KGスカラシップセンター試験利用入試

■ 選考基準・選抜方法

ランク	推薦入試 奨学生選抜試験	KGスカラシップ 一般入試	KGスカラシップ センター試験利用入試	給付内容	募集枠
SA	—	4科目合計点の得点率 80%以上 (高得点者から順に選抜)	4科目合計点の得点率 70%以上	授業料の全額	10名
SB	—		4科目合計点の得点率 65%以上	授業料の半額	10名
A	成績上位者 (高得点者から順に選抜)		4科目合計点の得点率 60%以上	年間20万円	25名

[2年次以降の継続] 1年毎に継続審査を行います。学業成績や課外講座の出席率などを総合的に判定し、基準に達している場合は継続となります。基準に達していない場合は、SA・SBは奨学生ランクが引き下げ、Aは奨学生資格が取り消しとなります。

2年次からも新たに奨学生を選考 SB→SA、A→SBのランクUPも!

入学後、2年次からでも新たにKGスカラシップ生として奨学金の給付を受けることができる奨学金制度を設けています。前年度の学業成績において優秀な成果を収めた学生に対して、KGスカラシップAランクを追加認定します。また、すでに奨学生(SB・Aランク)の場合でも、在学中の学業成績が極めて優秀で、成績が上位ランクの基準に到達している場合は、奨学生ランクがアップするチャンスもあります。

KGC講座や教員採用試験対策講座の受講料が減免

KGスカラシップ生に認定された学生は、「KGC(金沢学院キャリア)講座」や教職センターの教員採用試験対策講座の受講が条件となり、学納金に対する奨学金のほか、上記講座の受講料が免除または減額となります。

- SAランク: 受講義務/受講料免除
- SBランク: 受講義務/受講料免除
- Aランク: 受講推奨/受講料減額

先輩の声

スカラシップ生としての緊張感積極的にKGC講座を受講

KGスカラシップセンター試験利用入試を受験し、奨学生として入学しました。入学後はスカラシップ生として、程よい緊張感を持って授業を受けています。また、スカラシップ制度は就職試験対策のKGC講座とも連動しているため、1年次から卒業後のことを意識して、積極的に講座を受講しています。この制度は高い意識を持って何事にも取り組むことができ、自己の成長を後押ししてくれます。



文学部心理学専攻3年
やまぐち たいせい
山口 泰成さん
[富山県立福岡高校出身]

卒業生の声

多くのことにチャレンジ希望のIT企業へ就職

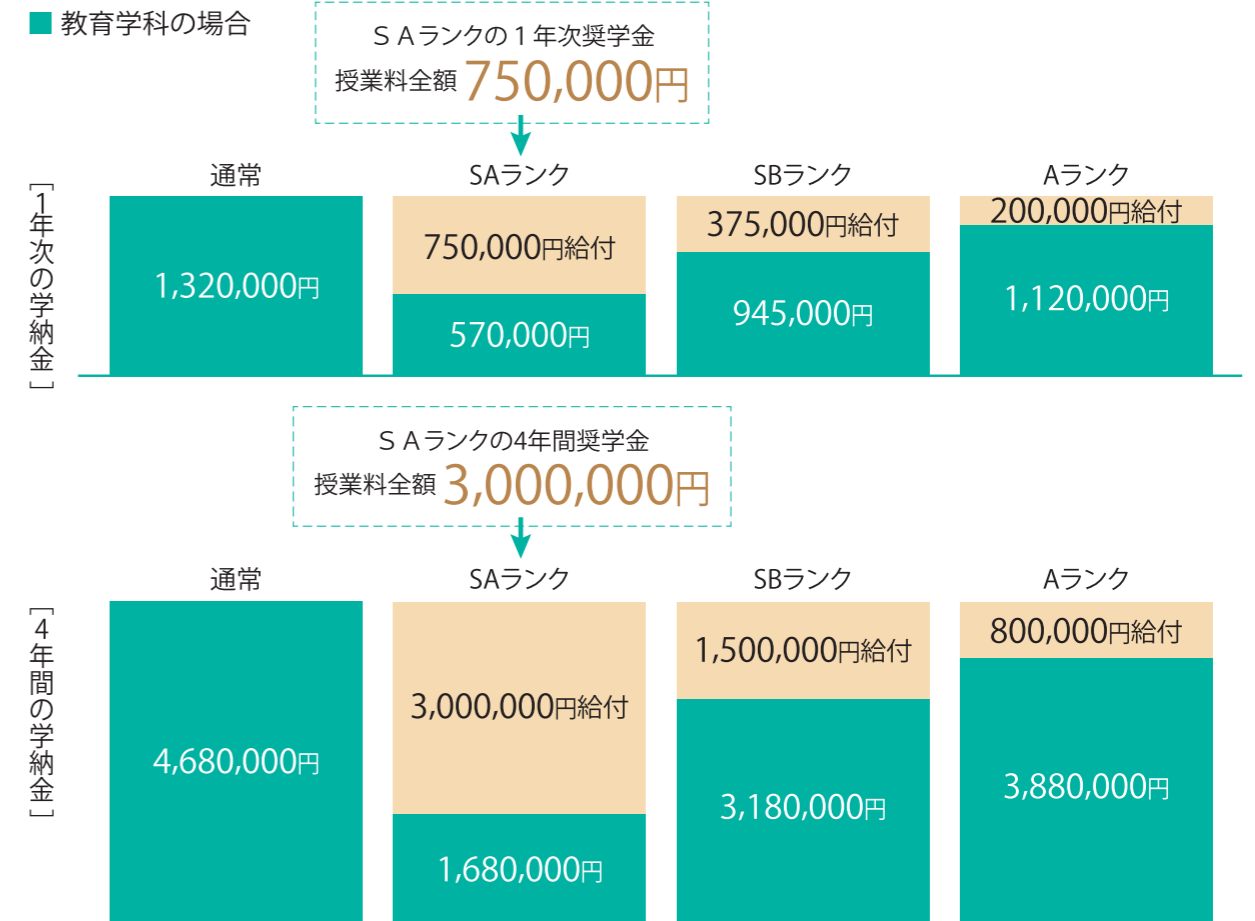
スカラシップSAランクの奨学金を4年間受給しました。奨学生に選ばれたことでアルバイトをする必要もなく、大学生の本業となる勉学はもちろん、多くの課外活動にもチャレンジすることができました。KGC講座では、就職試験に必要な国語力や数学力のレベルアップを図り、また、SPI対策や論文対策の各種講座を受講したことで、希望していたIT企業へ就職することができました。



株式会社アルファシステムズ
たなか ひな
田中比菜さん
2018年度経営情報学部卒業
[岐阜・高山西高校出身]

最大4年間給付し、学修生活を支援!

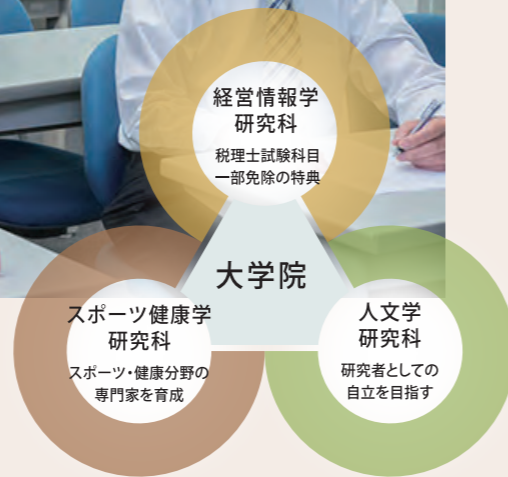
■ 教育学科の場合



※各学科の給付額は、次ページをご覧ください。



夜間の授業で、働きながら
学べる社会人に優しい大学院



専修免許状

中学校・高等学校の「国語」「英語」「保健体育」、高等学校の「地理歴史」の専修免許状を取得できる教員養成課程を設置しています。各教科の教諭一種免許状をすでに取得している場合に、所定の単位を取得することで、専修免許状を取得できるものです。

取得可能な専修免許状	
人文学研究科	●国語(中学校・高等学校) ●英語(中学校・高等学校) ●地理歴史(高等学校)
スポーツ健康学研究科	●保健体育(中学校・高等学校)

奨学金制度

修士課程の一般選抜試験受験者に限り、アドミッション・ポリシーに基づく人材を対象としたKGスカラシップ奨学金制度を設けています。入学試験の成績が、S Aランクは極めて優秀、S Bランクは優秀、Aランクは上位であることが条件で、2年次以降は前年度の単位修得状況、学業成績、研究の進捗などを総合して継続可否かを判定します。

ランク	SA	SB	A
給付額	授業料全額	授業料の半額	年間20万円
選考基準*	学士課程の成績が GPA3.8以上	学士課程の成績が GPA3.6以上	学士課程の成績が GPA3.4以上
継続条件	単位修得状況、学業成績、研究の進捗などで判定		

*出身大学学科長ないし出身大学院研究科長の推薦が必要です。

フレックス履修は夜間の開講

修士課程では、現職教員や社会人が学びやすい環境を整えています。最大4年間で弾力的に単位を修得する「フレックス履修制度」を導入しています。授業は平日の夜間に開講しているほか、経営情報学研究科は、金沢の中心部にあるサテライト教室(金沢市南町)で授業を行っています。

経営情報学研究科 経営情報学専攻

税理士試験科目一部免除の特典があり、
これまでに70名近くの税理士を輩出しています

修士課程(博士前期課程)

大学院経営情報学研究科修士課程(博士前期課程)は、それぞれの専門分野の研究能力と、高度の専門性を備える職業に必要な能力を養います。また、生涯学習を支える指導者を育成することも目的にしています。

学生だけでなく、広く社会人の皆さんにも受講してもらえるように、土曜日や平日夜間にも開講しています。また、年度途中の秋季(10月)に入学できる制度も導入しています。

修士(経営情報学)の学位が授与される課程修了の要件は、①標準2年(最大4年)の在学②必修科目である「特論演習」6単位を含む所定32単位以上の取得③修士論文の審査と最終試験の合格の3点です。

博士課程(博士後期課程)

大学院経営情報学研究科博士課程(博士後期課程)は、研究者の育成だけでなく、北陸の地域経済や産業振興に貢献できる人材を育成します。特に、高度の専門的知識と技能を備えた経済アナリストや経営コンサルタントとして活躍できる創造性豊かな人材の養成を行います。

博士(経営情報学)の学位が授与される課程修了の要件は、①原則として3年以上在籍(最大6年)②ともに必修である「経営情報基礎研究」2単位、「研究指導」8単位を含む18単位以上の取得③博士論文の審査と最終試験の合格の3点です。



修士課程の主な履修分野とその目的

◎税理士・税法コース／税理士・会計学コース

税理士資格の取得を目指すコースで、重要判例などの研究に基づいた実践的な専門家の養成を目指しています。税理士試験科目の免除制度の特典があり、税理士志望者に有利です。開設以来、70名近くの税理士を輩出しています。

◎社会人・教員リフレッシュコース

社会で活躍している人たちを対象として、経営や経済、情報の分野での最新の知識や考え方を紹介し、その特徴や問題点などについて議論を重ねることによって、これからの社会人生を生き抜くためのリフレッシュ教育を行います。

◎経営情報コース

経営管理や経営戦略、マーケティングといった企業経営に関する問題を中心に研究します。また、企業経営と情報とのかかわり合い方やコミュニケーションの問題に関して、情報技術の有効な利用についても研究します。

人文学研究科 人文学専攻

さらに高度な専門的知識を身に付け、
研究者としての自立を目指します

修士課程

大学院人文学研究科修士課程は、生活基盤を置いている地域文化の特徴と価値を見直し、国際性を備えた地域文化創造のリーダーを養成することを目的としています。

本学の文学部に学びの礎を置き、さらに高度な専門的知識を身に付け、研究者としても自立できるようにカリキュラムを編成しています。

中学校・高等学校の専修免許状を取得できる教員養成課程を設置して、働きながら学べるように、授業は原則として夜間に開講しています。

また、弾力的に単位が修得できるように「フレックス履修制度」を導入しており、最大4年間で修了できるようになっています。

修士(文学)の学位が授与される課程修了の要件は、①標準2年(最大4年)の在学②必修科目の「特論演習」を含む所定の32単位以上の取得③必要な指導を受けた修士論文の作成・合格の3点です。



修士課程の主な履修分野とその目的

◎日本語・日本文学コース

わが国の歴史と文化の基盤である語学と日本文学を中心とする研究を行います。そのために必要な専門的知識や文献解読の能力を身に付け、一方ではグローバルな時代にふさわしい広い視野でとらえる思考力をもった有為な人材を養成します。

◎英語・英米文学コース

国際的にも高い水準の英語と英米文学を中心とする研究を行い、国際社会で活躍できる人材を養成します。英語によるコミュニケーション能力の開発と専門分野の研究を通じて、グローバルかつ近未来的な問題解決への参加と貢献ができる有為な人材を育成します。

◎歴史文化コース

国際的な視野に立ちながら、北陸および金沢の地域性に配慮した研究を行います。地域文化と伝統の継承、発展にも貢献できる創造的な人材を育成します。地域の歴史や文化を研究する上で必要な専門的知識と技術・見識を備え、地域における歴史的な資産の掘り起こしなどにも有為な人材を育成します。



スポーツ健康学研究科 スポーツ健康学専攻

広い視野に立った専門性を修得し、
地域に貢献できる人材を目指します

修士課程

大学院スポーツ健康学研究科修士課程は、地域のスポーツ・健康分野のけん引役となる人材を養成するため、スポーツ健康学に関して広い視野を持った専門性や実践的な指導能力を修得します。

また、中学・高校の「保健体育」の専修免許状を取得できる教員養成課程を設置し、学校教育の分野でも活躍できる人材を育成します。カリキュラムは基礎理論から実践的な学習までが可能となるように配置されており、スポーツ健康学分野における高度の専門的職業人を養成します。

「スポーツ健康学特論I・II」などの基礎科目は、スポーツ健康学の学修と修士論文作成の基礎となります。「地域スポーツ活用特論」など専門科目15科目は、地域のスポーツ・健康推進リーダーやスポーツ指導者に求められる専門的知識の修得や保健体育の専修教員免許状の取得に配慮した構成となっています。

「スポーツ教育科学実践演習I・II・III」や「健康科学演習I・II・III」などの専門演習・実習科目では、地域社会における健康推進活動や競技指導、教育現場等での実践するための能力を高めます。

修士(スポーツ健康学)の学位が授与される課程修了の要件は、①標準2年(最大4年)の在学②必修科目10単位を含む所定32単位以上の取得③修士論文の作成・合格の3点となっています。



修士課程の主な履修分野とその目的

◎地域のスポーツ・健康推進リーダーモデル

地域社会におけるスポーツ推進や健康づくり施策を実践するための力量を備えた人材の育成を目標にします。主に健康に関する深い学修と理解に基づき、スポーツを通じた体力の向上、健康づくりに関する専門的知識を深めることが可能です。「運動処方特論」「生涯スポーツ特論」などの科目で、地域スポーツ、生涯スポーツなど幅広い知識を修得します。

◎スポーツ指導者モデル

国内外の大会で活躍できる選手を育て上げる指導者の養成を目標にします。とりわけ、スポーツ指導に関する実践力の向上を図るための専門演習・実習科目に重点を置いています。

アスリートを養成するために必要な指導理論や、発育・発達各段階に応じて指導内容を明確にしたプログラムの作成を学修します。

◎保健体育教員モデル

中学・高校の保健体育の専修免許状取得を目標にします。学校教育の現場で必要となる多様な知識の修得を図るモデルです。学校体育・スポーツを充実させ、生徒の豊かなスポーツライフの基礎を培い、スポーツへの興味や関心を高めるとともに、体力の向上を目指す教育活動ができる教育者の養成を目指します。

県内8市、財務局、企業と協定 地域で学び、多彩なプロジェクト

金沢学院大学では2014年から石川県内の自治体との連携に乗り出し、これまでに金沢市、小松市、白山市、加賀市、野々市市、七尾市、能美市、そして19年3月には珠洲市との間でそれぞれ包括的な協定を結び、多くの協働プロジェクトを展開しています。

この中で、2020年の東京オリンピックに向けて各自治体では多くの啓蒙イベントが催されており、その催しに本学から派遣されたトップアスリートらがオリンピック種目の模範演技を披露し、気運の盛り上げに一役買っています。

また、長寿社会を背景に、健康栄養学科の学生と教員が健康寿命増進に向けた「食」に関する講座やイベントを各地で展開しています。金沢市民病院とは共同で地域住民を対象に「まちなかサロン」を開いています。一方、子育ての重要性も高まっており、教育学科の学生たちが各自治体の幼稚園教諭と連携しながら遊び体験などの行事に協力していくことになっています。

このほか、各自治体との具体的な協働プロジェクトとしては、金沢市では2013年に「和食・日本人の伝統的な食文化」

がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを契機に、金沢の食文化・加賀料理を国内外に発信しました。ブランド力を高めるため、毎年、健康栄養学科の教員・学生を中心に、食文化ゼミナールなどを催しています。

金沢職人大学校に関しては左官、瓦、建具など計9種の職人の技を映像で後世に残すアーカイブ化プロジェクトに乗り出し、芸術学部の学生らが撮影から編集まで全工程を担当しています。

金沢マラソンで本学は金沢マラソン組織委員会と連携協定を結んでおり、2014年のプレ大会から毎回、短期大学と合わせて350人を超える学生が運営ボランティアとして参加しています。完走タオルのデザイン、インターネット中継などは芸術学部が担当しています。

加賀市との連携においても、人間健康学部の学生が、加賀温泉郷マラソンでランナーの誘導やレース後の栄養補給に当たるとともに、経営情報学科の学生らが大会の地元及び経済波及効果などを調査しています。

小松市では曳山子供歌舞伎の存続と継承を図ろうと、芸術学部の学生らが密着取材を通して、6年連続でドキュメンタリー映像を制作しています。また、珠洲市とは今後、奥能登国際芸術祭の作品展示や運営活動、健康寿命増進の共同研究、バリアフリーの啓発・普及などで連携を深めていきます。

国の出先機関との連携も強化しています。地域経済をテーマに調査・研究に取り組んでいる本学は2014年に北陸財務局と連携協力協定を結び、特別講義のほか、共同研究を進めています。

その他、地元企業との連携も盛んです。本学が持つ豊富な知見と研究成果、学生の若い感性やアイデアを生かして地域産業の活性化や発展に貢献しています。



金沢マラソンで手作りのもてなし鍋をランナーに手渡す本学学生=2018年10月、金沢



金沢の伝統料理を親子らに伝える本学教職員=2017年8月、金沢市内



金沢市立病院と共同で開いている「まちなかサロン」。本学教員、学生が地域住民に「食」の大切さを解説している=2019年3月、金沢市内



「オリンピック種目に親しもう」でウエイトリフティングの魅力伝える学生=2018年10月、金沢市総合体育館



金沢市と本学のイベントでかぶらずし作りに挑戦する親子=2018年11月、金沢学院大



包括連携協定を交わす(左から)泉谷珠洲市長、秋山学長、川村短大学長=2019年3月、同市役所

加賀温泉郷マラソンで栄養ドリンクをランナーに配布する本学学生=2019年4月、加賀市陸上競技場



上越教育大学とも交流 教員養成の高度化など6項目推進

本学は2018年春、文学部に教育学科が開設されました。これに先立つ2017年12月、上越教育大学と包括的連携・協力協定を結びました。国内の他大学との協定は同年3月の石川県立大学に続き2例目となりました。

上越教育大学との協定は、教員養成の高度化、単位互換、教育プログラムの開発、共同研究、学生・教職員の交流など6項目からなり、本学卒業生の上越教育大大学院への受け

入れなども申し合わせました。

一方、石川県立大学とは、食や健康をテーマに、体に有害とされる活性酸素を取り除くことができる成分や、病気への効果が期待できる栄養成分の研究、さらに、そのデータを基にアスリートの食事指導や病院食の開発に取り組む研究が検討されています。

キャンパス スナップ

- ①金沢学院大学に来てよかったと感じる瞬間
- ②キャンパス内のおすすめスポット
- ③最近熱中していること ④休日の過ごし方
- ⑤将来の夢

はしもと あおい
橋本 葵花さん

文学部文学科日本文学専攻1年
福井県立武生高校出身

- ①日本文学、日本語学の授業を受けている時
- ②解放感のある5号館食堂
- ③小説を読むこと
- ④部屋の掃除、課題
- ⑤国語の先生

図書館



じょうかわ けんたろう
定川 健太郎さん

芸術学部芸術学科4年
石川県立野々市明倫高校出身

- ①自分のやりたいことが形になる
- ②大画面で映像が見れる6号館スタジオ
- ③ヒップホップ
- ④映画鑑賞
- ⑤安定した職業に就く

食堂



かとう けいじろう
加藤 慶次郎さん

文学部教育学科1年
新潟県立上越高校出身

- ①知らないことを先生や先輩に教えて貰える時
- ②トレーニングセンター
- ③筋トレ
- ④サッカー(部活)、買い物や釣り
- ⑤プロサッカー選手、小学校教諭

4号館
講義室



にしだりこ
西田 梨瑚さん

経営情報学部経営情報学科4年
石川・金沢高校出身

- ①たくさんの友達に出会えた事
- ②2号館のフリースペース
- ③カフェ巡り
- ④友達とランチ
- ⑤IT関連の会社

2号館
ロビー



2号館
入口

なかやま かずな
中山 和奈さん

経営情報学部経営情報学科3年
石川県立寺井高校出身

- ①先生が親しみやすい
- ②図書館
- ③メイク、ファッション、タピオカ
- ④お出かけ
- ⑤マスコミ関係の仕事

トレーニング
センター



ますだ けいいち
増田 恵一さん

人間健康学部スポーツ健康学科4年
福井県立福井商業高校出身

- ①トレーニングルームを利用している時
- ②KGショップ
- ③映画鑑賞、読書
- ④部活動(サッカー)
- ⑤メディア関係の仕事

テラス

にし のりおん
西野 璃音さん

人間健康学部健康栄養学科1年
富山県立水橋高校出身

- ①他県の学生と友達になれた
- ②食堂
- ③美味しいものを食べる
- ④友達、家族とお出かけ
- ⑤病院で働く管理栄養士



やまだ ちえみ
山田 智絵美さん

人間健康学部健康栄養学科2年
富山県立福岡高校出身

- ①専門的な知識を学べる
- ②カフェテリア
- ③音楽鑑賞
- ④旅行
- ⑤病院で働く管理栄養士

バスロケリー



まつだ けん
松田 健さん

人間健康学部スポーツ健康学科3年
富山県立滑川高校出身

- ①自然があるキャンパスで勉強できる
- ②トレーニングルーム
- ③スポーツ観戦
- ④サークル(フットサル)
- ⑤スポーツチームのスタッフ

中庭



たかせ こうだい
高瀬 広大さん
文学部教育学科1年
石川県立金沢錦丘高校出身

①食堂の日替わり定食を食べる時 ②3号館2階カフェテリア
③ギターの練習 ④アルバイト
⑤小学校教諭



あおき ゆうか
青木 悠華さん
文学部教育学科1年
石川県立鹿西高校出身

①気の合う友達と夢に向けて一緒に学んでいるとき ②カフェテリア ③バイト探し ④金沢散策 ⑤保育士

アクションハウス

1号館前



まきた ゆうか
牧田 佑香さん
文学部文文学科日本文学専攻1年
新潟県立高田北城高校出身

①寮が近くにある通学に便利 ②カフェテリア、図書館 ③音楽を聴くこと ④ショッピング ⑤教員

6号館



たかぎ ゆうか
高木 優花さん
芸術学部芸術学科1年
富山県立富山南高校出身

①食堂や廊下から見える景色がとても綺麗 ②KGショップ ③自転車で外出、料理 ④お出かけ ⑤映像関係の仕事

3号館
連絡通路



かげゆしんのすけ
勘解由 辰之介さん
人間健康学部健康栄養学科1年
長野県白馬高校出身

①クラスの大半が女子 ②図書館 ③妄想 ④筋トレ ⑤管理栄養士



ICT 活用のキャンパス環境で一步先のICTを経験

キャンパス
メイト

BYOD
ビー・ワイ・オー・ディー

コミュニケーションの スピードが変わる

学内から、自宅から、通学途中のバスの中から、インターネットに接続されたパソコン・タブレット・スマホさえあれば、いつでも、どこでも「キャンパスメイト」を使って大学とつながることができます。「キャンパスメイト」にログインさえすれば、掲示板・時間割・伝言・出席・成績など、大学生活に必要なすべての情報にアクセスすることができます。大学からの連絡、学内イベントのお知らせなど、あらゆるコミュニケーションのスピードが変わります。

使い慣れたパソコンを毎日の学びに

学内のあらゆる場所から高速WiFi「kg-musen」に接続し、インターネットにアクセスすることが可能です。あなたのパソコンやタブレットを大学に持ち込んで(BYOD:Bring Your Own Device)、日々の学びや研究にそのまま利用できます。使い慣れたパソコンやタブレットを使うからこそ、あなたの学ぶ力を引き出すことができます。これまで、パソコンやインターネットに苦手意識を持っていた学生も、インターネットに振り回されない、情報社会を軽やかに駆け抜ける力をつける4年間は金沢学院大学にはあります。また、自分のパソコンやタブレットを毎日の学びに生かす、この経験は、ビジネスの現場で必要とされているあなたのIT活用力を育てます。

キャンパス ギフト

カフェテリア & 学食



ぶちパフェ
(チョコバナナ)
200円

ぶちパフェ(抹茶)
200円

3種類の
ミニパフェが新発売!
他にもたくさんの
メニューが
ありますよ!

ぶちパフェ
(ストロベリー)
230円

焼きたてパン
70円~



学内で焼く
焼きたてパンは
すぐに売り切れに
なるほど人気!

管理栄養士が目を配る ヘルシーでリーズナブルな メニューがいっぱい

2016年4月、2カ所ある食堂が一新しました!まず学生の健康を考えたバランスの良いメニューを提供するため、管理栄養士によるしっかりとした栄養管理やカロリー表示を行っています。また、定番の麺やカレーなどのメニューに加え、ランチメニュー「KGランチ」や運動部学生をサポートする「アスリートランチ」が登場。肉や魚、野菜、フルーツなど不足しがちな栄養もバランスよく摂れるようにさらにバラエティー豊かになりました。

学生食堂



KGランチ
400円

〈メニュー内容〉
メイン(肉or魚)、小鉢、
ご飯、汁物、デザート

キャンパスライフ (キャンパスグルメ)

カフェテリア



軽食やスイーツ、
ドリンクメニューが揃う
カフェテリア。
窓際は金沢市の街が
一望できます!

アイス
クリーム
100円



苺ヨーグルト
スムージー
230円



マンゴー
スムージー
220円



コーラ
フロート
180円



キャラメル
フラッペ
230円



クリーム
ソーダ
180円



クセになる
辛さが大人気!



担々麺 390円

エビ天・イカ天
温泉卵などの
トッピングも
オススメ!



うどん220円
(トッピング60円~)

胡麻油の香りが抜群!
チャーシューの
増量も可!



胡麻醤油ラーメン
300円

週替わり丼(ロコモ丼)
500円(小鉢・汁物付)



週替わり丼
(とり天丼)
500円(小鉢・汁物付)

定番のカレーは
毎日大人気!

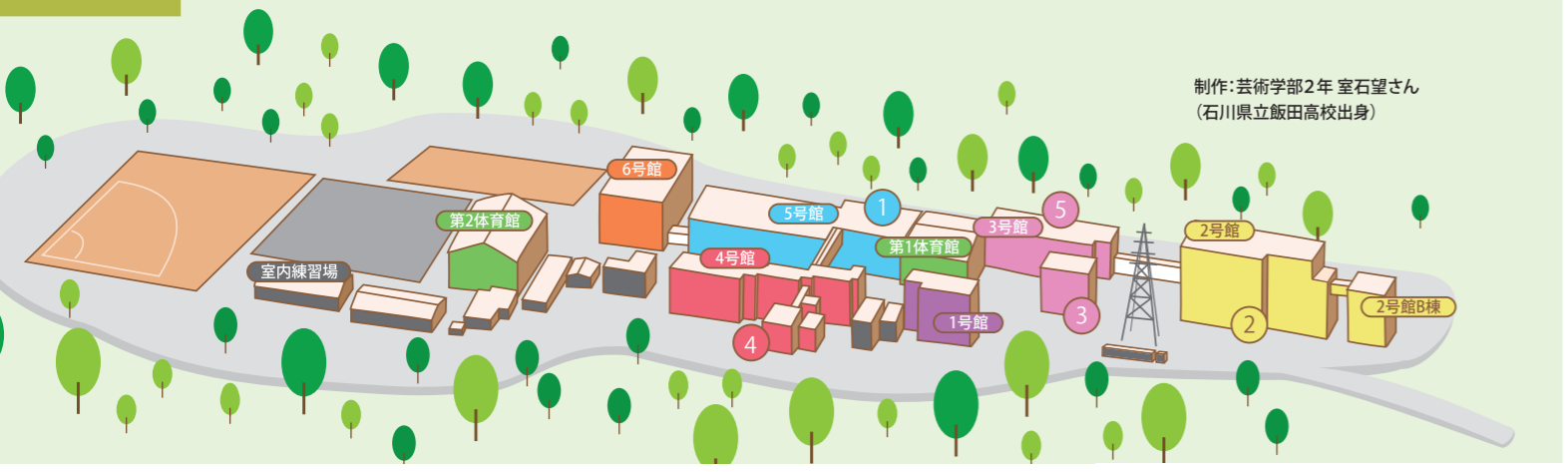


カレーライス
290円



キャンパスマップ

勉強からキャンパスライフまで
充実した4年間を実現する
バラエティー豊かな施設充実



キャンパスライフ (キャンパスマップ)



1 食堂 (3号館食堂・5号館食堂)

3号館食堂ではラーメンやカレー、日替弁、5号館はバランスのとれた「KGランチ」をはじめ、うどんやそばなどの定番メニューもあります。

3 KGショップ

曜日替わりのお弁当や授業で使う文具、就活グッズまで、コンビニ以上に商品を豊富にそろえ、学生生活をサポートします。

5 カフェテリア

焼きたてパンやパフェ、スムージー、アイスクリームなどを提供。休み時間はいつも満席で学生の憩いのスペースとなっています。窓際からは金沢の街が一望できます。

2 図書館

図書館には、各学部学科の専門書をはじめとする図書およそ21万冊、さらには雑誌やDVDなどがそろい、インターネットや携帯電話での蔵書検索も可能です。

4 講堂

1階、2階合わせて約500席を設置。授業はもちろん就職講座や講師を招いての講演、学内イベントなど、多様な催しが行われています。



6 ICTルーム

可動式のテーブルや椅子を設置。テレビモニターと50台のタブレットも完備。主に教育学科の授業で使用します。

8 CALL学習室

収納式のパソコンを完備。机の配置も学生同士がコミュニケーションをとりやすいレイアウトになっており、主に語学授業などに使われます。

10 絵画実習室(日本画・洋画)

日本画、洋画を学ぶ3、4年生の実習室となっています。これらの部屋はデッサン室を挟んでおり、学年を問わず学生同士が常に交流することができます。

7 幼児多目的室

こどもセンターの拠点で子どものための運動遊具がそろっています。未就園児を対象としたあかちゃんカレッジも催されます。

9 陶芸実習室

6号館1階の広いスペースで2~4年生、専攻科の学生まで一緒に制作に励んでいます。電気窯、ガス窯、灯油窯などの設備も充実しています。

11 漆芸実習室

2~4年生、専攻科まで、それぞれの作業机が与えられ、課題制作に取り組んでいます。そのため学年の垣根を越え、作品制作に取り組むことができます。



キャンパスライブ(キャンパスマップ)

14



6



7



15



16



17



8



9



10



11



12



13

12 給食管理実習室

医療施設や高齢者介護施設などで提供される給食について、給食・経営・労務管理など、管理栄養士のマネジメント業務全般について学びます。

14 ステッセルのピアノ

日露戦争でロシアのステッセル将軍から乃木希典大将に贈られたとされるピアノ。戦前は第九師団将校クラブにあり、戦後、金沢女子専門学園(現・金沢学院大学)が購入。北国新聞創刊100年を記念して1993年、地元の時給人間国宝らが外装を担当し復元された。

16 健康科学測定室

モーションアナライザーや、脳血流量測定装置など最新の研究機器が完備され、高レベルのスポーツ科学研究を行うことができます。

13 臨床栄養実習室

ヒトの栄養状態をアセスメント(臨床診査、臨床検査、身体計測、栄養・食事調査等)、評価する手技・技法を習得します。

15 スタジオ

情報番組の制作やライブ演奏、小規模な演劇などの撮影実習の設備が完備。ここで学んだ多くの卒業生がテレビ局などで活躍しています。

17 ピアノ練習室

アップライトピアノの防音室3室と電子ピアノ9台、常時開放されており、個人練習用に自由に使うことができます。

いろんな学部があるから施設もバラエティ豊か!



女子学生寮



第四清鐘寮



第四清鐘寮(左)と第二清鐘寮(右)の外観。丘の上に本学キャンパスが広がる



防犯カメラモニター



多目的ホール

24時間体制で管理人が常駐。警備会社と連携した防犯体制。教育の場であることからミーティングルーム、多目的ホールも整備されています。



どの学生寮もキャンパスの近くにあるので便利!



机やイス、ベッドや冷蔵庫など生活に必要な備品を完備した個室。各室にバス・トイレも備えられています。

「教育の場」と位置付けて

安く、セキュリティーも万全

大学のキャンパス周辺には「清鐘寮」と名付けた学生寮4棟が整備されています。いずれも鉄筋コンクリート造りで、4棟あるうち第三、第四清鐘寮は女子学生寮で、それぞれ110室、完全個室、家具や備品を完備し、セキュリティーも万全です。しかも、栄養士が作る朝・夕食の食費と光熱水費を含め、月額5万5千円で、とても経済的です。

本学では学生寮を「教育の場」と位置付けており、特に大学、短大とも自宅通学以外の1、2年次の女子学生には原則、入寮をお勧めしています。寮生活を通じて規律のある生活の下、勉学に励むとともに、多くの仲間と交流を図ってほしいと願っています。寮近くからは丘の上のキャンパスに連絡用のシャトルバスが運行しており、通学も便利です。



【朝食例】



【夕食例】

一汁三菜を基本に和洋中とバラエティーに富んだ料理とデザートで毎日の食事が楽しみになるはず。



第三清鐘寮



開放的できれいな食堂では朝・夕の食事をとることができます

2019年度
入寮生

入寮費 50,000円 (入寮時のみ)

月額
料金

寮費 29,000円 (税込)

※光熱水費込み、敷金、共益費なし

食費 26,000円 (税込)

※物価変動等により変更する場合があります。

寮生

学生生活

輝け！
ジブン

私の
ライフスタイル

キャンパスライフ (学生生活)

おおこうりな
大郷 莉奈さん
第四清鐘寮
人間健康学部 健康栄養学科2年
富山県立富山南高校出身

《1カ月の生活費》

[支出]	
寮費(朝夕食代込)	55,000円
昼食代	5,000円
娯楽交際費	15,000円
貯金	18,000円
合計	93,000円
[収入]	
アルバイト	25,000円
奨学金	68,000円
合計	93,000円

管理栄養士を目指し県外から進学
快適な環境で勉強に集中しています

富山県出身ですが、女子寮が設けられており、スカラシップの奨学金制度もあったので、安心して入学できました。管理栄養士の資格を取り、食品の持つ力や食事の大切さを伝える仕事をしたいと思っています。調理のスキルや知識を身に付けられる調理学の授業を楽しみしながら、国家試験のための勉強に励んでいます。

ある日のスケジュール

9:00 シャトルバスで通学
キャンパスが高台にあるので、寮から通うにはシャトルバスが悪天候の日にもありがたい存在です。

11:00 友人と空き時間に勉強
空き時間には友達と一緒に授業の課題を進めています。一人ですより考えが広がり、楽しく勉強できます。

18:00 寮の食堂で夕食
栄養バランスがとれた夕食を寮で食べられるので、食事の準備を気にすることなく勉強に集中できています。



《1カ月の生活費》

[支出]	
交通費	10,000円
娯楽交際費	10,000円
貯金	30,000円
合計	50,000円
[収入]	
アルバイト	50,000円
合計	50,000円

自宅
通学

おとだりく
乙田 莉来さん
文学部 教育学科2年
石川県立金沢西高校出身

教員に求められる大切なことを
ボランティア活動で経験中

小学校教諭を目指し新設されたばかりの教育学科へ入学しました。授業では自身の視野を広げることができる授業が多くあり、新しい発見の連続で毎日が充実しています。子どもたちと触れ合うことができるボランティア活動にも参加し、授業では得られないことを積極的に学んでいます。

ある日のスケジュール

9:10 「多文化理解概論」を受講
世界に目を向け様々な価値観に出会うことができるため特に興味深く受講しています。

13:00 カフェテリアで休憩
3号館2階のカフェテリアは広々として窓からの眺めも良く、気分をリフレッシュするにはもってこいです。

16:00 ピアノの自主練習
自由に利用できるピアノ練習室が完備しており、空き時間に自主練習に励むことができます。

寮生

いぬかいこうたろう
犬飼 康太郎さん
第二清鐘寮
人間健康学部 スポーツ健康学科3年
三重・海星高校出身

ある日のスケジュール

8:55 野球部員の朝ミーティング
毎日、授業前に野球部員とコーチによるミーティングが行われます。

12:30 友人と食堂で昼食
メニューが豊富な食堂をよく利用しています。友達と話をするにもちょうどよいおすすめの場所です。

19:00 室内練習場で自主練習
部活の後は、キャンパス内にある室内練習場で自主練習するのが日課となっています。

《1カ月の生活費》

[支出]	
寮費	28,000円
食費	35,000円
娯楽交際費	10,000円
貯金	15,000円
その他	2,000円
合計	90,000円
[収入]	
仕送り	60,000円
奨学金	30,000円
合計	90,000円

野球選手を目指して部活動に励みながら
スポーツについて幅広く学んでいます

野球のレベルをさらに向上させ、卒業後は社会人野球以上の選手になりたいと思い、スポーツが盛んで設備も整った本学を選びました。筋力、メンタル、栄養などについて深く学ぶとともに、多くの資格を取りたいと思っています。部活動では、年2回開かれる全国大会に向けて仲間と練習に励んでいます。

ある日のスケジュール

8:40 車で通学
今は車で通っていますが、電車・バス通学の時は、大学が終点なので通学にとっても安心でした。

14:00 図書館で課題に取り組む
時間がある時は図書館で課題に取り組みます。疲れた時は館内のカフェで休憩することもあります。

18:00 学友会の活動
学友会では学園祭など仲間が丸となる活動を通して、先輩、後輩の垣根を超え、人間関係が深まります。

学友会活動などで交流を広め
就職に向けた資格取得の勉強にも注力

入学時は将来どの分野に進んだらいいのか決めかねていましたが、1年次に基礎を学んだことで、専門的に学びたいことを決めることができました。マーケティング論の授業で企業の考えや抱えている問題に興味を持ち、将来はマーケティング関係の仕事に就きたいと思っています。資格取得のバックアップ制度があるのでありがたいです。

《1カ月の生活費》

[支出]	
交通費	20,000円
昼食代	15,000円
娯楽交際費	20,000円
貯金	15,000円
合計	70,000円
[収入]	
アルバイト	40,000円
奨学金	30,000円
合計	70,000円

自宅
通学

かとうらんせ
加藤 蘭世さん
経営情報学部 経営情報学科3年
石川県立小松明峰高校出身



イベント カレンダー



キャンパスライフ(イベントカレンダー)

金沢学院大学の12カ月は

イベントが盛りだくさん



入学後すぐ行われるフレッシュマンセミナー

JAPANTENTで留学生と交流する様子



4

- 入学式 ● ガイダンス ● オープンキャンパス
- 新入生オリエンテーション
- 前期開講 ● フレッシュマンセミナー
- 個別企業説明会(4月~随時)
- オープンキャンパス

5

- 開学記念日(15日)
- オープンキャンパス

オープンキャンパスは1年間に11回。ぜひ来てください。

6

- オープンキャンパス

7

- 前期定期試験
- オープンキャンパス

8

- 集中講義
- 夏期休業
- ジャパンテント
- オープンキャンパス
- エントリー入試(~3月)

9

- 夏季海外研修
- 後期開講
- オープンキャンパス



本多の森ホールで行われた入学式



オープンキャンパスでは毎回楽しい体験授業やイベントがたくさん



10

- 清鐘祭(学園祭)

11

- 文化クラブ学外発表会
- 推薦入試

12

- 文化クラブ学外発表会
- 集中講義
- 冬期休業
- オープンキャンパス

1

- 一般入試I期
- センター試験利用入試I期
- KGスカラシップ一般入試I期
- KGスカラシップセンター試験利用入試I期

2

- 後期定期試験
- 春季海外研修
- 一般入試II期
- センター試験利用入試II期
- KGスカラシップ一般入試II期
- KGスカラシップセンター試験利用入試II期

3

- 卒業研究制作展
- 学長褒賞授与
- 卒業式
- 一般入試III期
- センター試験利用入試III期
- KGスカラシップ一般入試III期
- KGスカラシップセンター試験利用入試III期
- オープンキャンパス

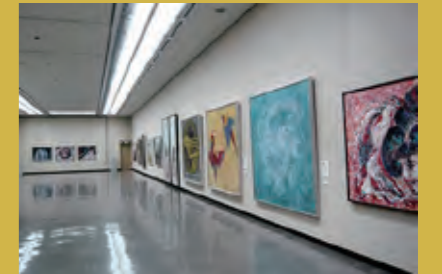


清鐘祭は学生による模擬店や催して大盛況! 有名アーティストのライブなどもあります



吹奏楽部 定期演奏会

4年間の集大成である芸術学部の卒業制作展



制作:芸術学部3年 上田隆成さん
(富山県立石動高校出身)

金沢で学び、金沢で楽しむ 魅力的な4年間にしよう

北陸新幹線金沢開業に伴い、ますます国内外から注目を集めている金沢。キャンパスは郊外にありますが、文化的な観光スポットへのアクセスもしやすく、休日は金沢の名所を巡るのもおすすめです。また、本学は金沢周辺の地域をキャンパスにした授業も行っています。金沢で学び、4年間の大学生活を豊かに過ごしましょう。



1



金沢学院大学の魅力あれこれ

リンピック代表、丸山章子准教授はトランポリン・シドニーオリンピック代表で、それぞれの競技で学生を直接教え、成果を上げています。

北陸3県の女性社長が最多

2014年の帝国データバンク金沢支店の調査で、興味深い結果が出ました。北陸3県の企業で社長を務める3万5742人のうち、女性は2451人いて、その女性社長の出身校は、金沢学院短大が28人と最も多かったのです。

続く、富山大学の16人、仁愛女子短大の13人を大きく上回ったのは、ふるさとを愛し、地域社会に貢献する人材を育ててきた本学の強みであり、この精神は、1987年に4年制大学を開学し、1995年に大学を男女共学、1998年に短大を男女共学にして以降も変わりません。

キャンパス内にシャトルバス運行

本学のキャンパス内には、バスが1日中、運行しています。本学のキャンパスは海拔176メートルの小高い丘の上であり、緑が豊かで見晴らしも良好ですが、ふもとの金沢学院高校前とは標高差が約60メートルあり、専用通路を歩いて上り下りするにはややきつく感じます。

そこで活躍しているのが、高校正門前と大学キャンパス間の道路約550メートルを走る無料シャトルバスです。平日は本学所有の大型バスとマイクロバスが10分間隔で行き来しています。

大学周辺の学生寮、アパートに住む学生や北陸鉄道路線バスの東部車庫、金沢学院高校バス停で乗降する学生らが利用しています。

オリンピック選手

世界の舞台上で活躍するトップアスリートが集うのも、本学の特長の1つで、これまでに多くのオリンピック選手を輩出しています。

2012年のロンドン五輪には、トランポリン競技で伊藤正樹選手(当時大学院経営情報学研究所2年)と岸彩乃選手(当時スポーツ健康学科2年)、ウエイトリフティング競技で嶋本麻美選手(金沢学院大学職員)と八木かなえ選手(当時スポーツ健康学科2年)、飛び込み競技で中川真依選手(当時大学院経営情報学研究所2年)の計5人が出場しました。指導陣でも、人間健康学部スポーツ健康学科の渡辺涼子教授は柔道・パルセロナオ

図書館が「学びの拠点に

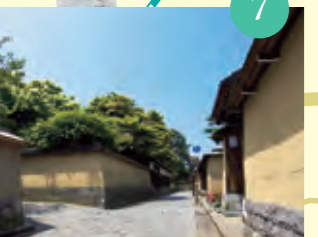
本学には、キャンパス各館にパソコンルームを備え、およそ650台に上るパソコンを学生は授業以外でも自由に利用できます。キャンパス内はWi-Fi環境が整備され、廊下にも学習スペースが置かれていることから、場所を選ばず、教科書やノートを広げて自習する学生の姿を見ることができます。

2014年度にラーニング・コモンズが整備されてからは、図書館が「学びの拠点」として、にぎわいを見せています。移動可能で自由にレイアウトできる作業デスクやプレゼンテーションボードなどは、グループワークやディスカッションの際に大変便利で、図書館利用者はますます増えています。

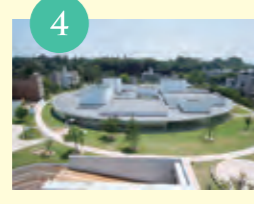


図書館に整備されたラーニング・コモンズはグループワークに最適

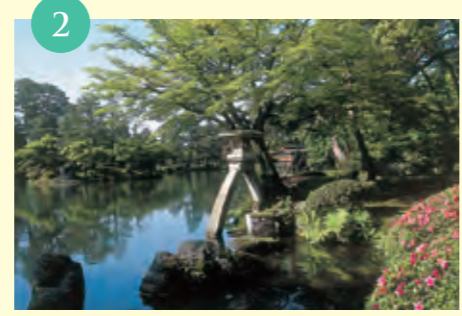
歴史文化と最先端が融合した面白い街です。



休日には友達と出かけよう!



金沢21世紀美術館
日本を代表する現代アート美術館!



兼六園
美しい庭園は日本三名園の1つ!

写真提供:金沢市



1



3

クラブ & サークル (アスリート施設)

国内トップ水準のアスリート施設

人工芝化の 野球場 サッカー場

1 野球場

2000年に現在地で造成。学園の創立70周年記念事業の一環として隣接のサッカー場と併せて整備を進め、18年11月に石川県内初の人工芝球場となった。両翼96メートル。内野は土を入れ替え、夜間照明も取り付け。今後、観客席や管理棟も整備する。

2 サッカー場

2000年に現在地で専用グラウンドとして整備。19年5月、全面に人工芝を敷き、夜間照明も設けた。隣接の野球場と合わせ、一帯は市民にも親しまれる「ボールパーク」として整備する。

3 ウェイトリフティング練習場

2005年に完成。国内トップクラスの広さを誇り、80人が同時練習可能な28面プラットフォームを有する。トレーニング機器も完備。競技会開催も可能となっている。

4 トランポリン練習場

第2体育館棟の2階アリーナにある。オリンピック仕様のトランポリン台6台を有し、高い天井と合わせ国内最高水準の練習環境を整える。

5 ソフトボール場

2009年創部の女子ソフトボール部の専用練習場。女子の国際大会基準を満たしたコートとなっている。



2



4



5



6

⑥ 柔道場

第2体育館棟1階にある。国際柔道連盟公認の畳を使用し、3面266帖で、国内屈指の規模を誇る。



7

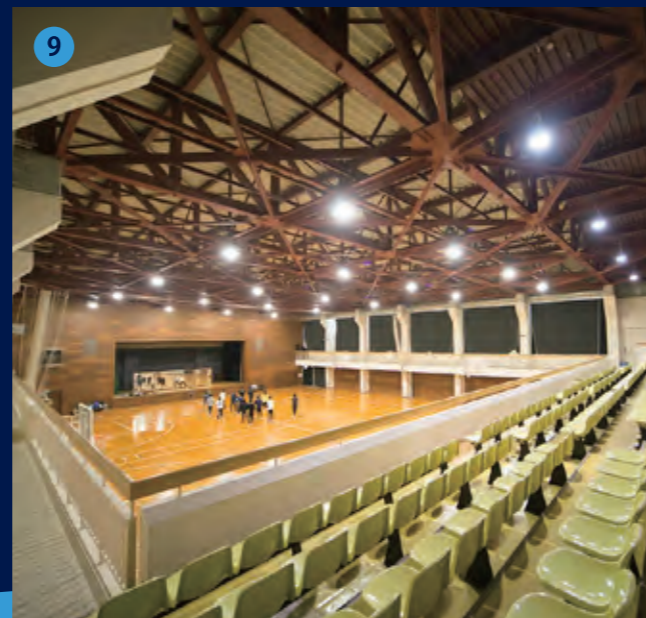
⑦ 弓道場

1984年発足の金沢女子短大弓道同好会を起源とする弓道部の練習場(6人立ち)。

合言葉は
切差琢磨

⑨ 第1体育館

2階に観覧席があり、授業のほか、各種スポーツイベントや学園祭のコンサートなどでも使用される。



9

⑧ 第2体育館

第2体育館棟の2階にあり、授業をはじめ、バドミントン、フットサルなどの練習にも使われる。



8



10

⑩ トレーニングセンター

第2体育館1階のトレーニングセンターには、フリーウエイト専用プラットフォーム7面とパワーアップのためのエアロバイク12台が設けられ、筋肉部位ごとのトレーニングマシンも完備されています。

⑪ 室内練習場

人工芝の完全室内施設。マシンでの打撃練習やティーバッティング、投球練習をはじめ、ダッシュトレーニングなども可能。



11

⑫ 屋内相撲場

2009年に金沢学院高校内に整備され、土俵2面を有する。土俵は東京・国技館と同じ荒木田土が使われ、きめが細かく粘土質が強いのが特徴。シャワー室、乾燥室も完備されている。



12

⑬ テニスコート

第2体育館(右)の北側キャンパス内にはテニスコートが人工芝2面を含む7面、整備されている。



13

クラブ & サークル

運動部

クラブ & サークル (運動部)



硬式野球部



角尾貴宏 監督



バドミントン部



気谷篤人 監督 茶谷徳靖 監督



ウェイトリフティング部



菊田三代治 監督



サッカー部



諸江真一 監督

ラグビー部



野村倫成 監督

ソフトボール部 女子



多田邦宏 監督



柔道部



渡辺直勇 監督 渡辺涼子 監督



トランポリン部



福井卓也 監督 丸山章子 監督

バスケットボール部 男子



坂本正樹 監督

バスケットボール部 女子



小林正三 監督

硬式テニス部



丸田豊司 監督

ゴルフ部



太田憲治 監督

相撲部



山上慈明 監督

弓道部



宮本恵美 監督

水泳部



山脇あゆみ 監督

陸上部



金子順也 監督

バレーボール部



平井敦夫 監督

ソフトテニス部



多田拓也 監督

卓球部



福田浩之 監督

軟式野球



中崎崇志 監督

その他の運動部 剣道 | 同好会 フットサル



合唱部

～新しい自分に挑戦が可能～

大学に入ってから合唱を始めた部員もいますが、経験の有無を問わず、合唱に打ち込み、合唱を楽しんでいます。

練習の成果を披露する年間イベントのメインは年1回の定期コンサートで、会場の金沢市内のホールには学生、教職員、保護者ら大勢の方々が訪れます。また、春の新生歓迎コンサート、秋の学園祭、冬のクリスマスコンサートのほか、他大学との芸術交歓祭もあります。

合唱部は、合唱技術の向上はもちろん、「これまでと違うことをしてみたい」「人前に立って何かパフォーマンスをしてみたい」などの意欲をもって、新しい自分に挑戦できるクラブです。



茶道部



日本の伝統文化である茶道を気軽に楽しめるクラブで、アクションハウスの茶室が活動拠点です。春には陸上自衛隊の桜まつりでの野点や新生歓迎茶会、夏には七夕茶会などを開催しています。

学内に定期的に部員の生けた花を飾り、潤いと彩りを演出しています。金沢市内のホテルで毎年、卒業華展を開いているほか、金沢市の江戸村で開かれた「古き良き金沢の町屋と和の合同文化祭」にも参加しました。

華道部



吹奏楽部

～新入部員増え、活動の場が広がる～

吹奏楽部はアクションハウスで活動しています。部員数が少なくなった時期もありましたが、6年前に、ヨーロッパで奏法と指導法を学んだ指導者を迎え、本格的に活動を再開しました。2014・2015年度アンサンブルコンテスト石川大会で金賞・県代表、2015年度北陸大会で銀賞を受賞するなど、目覚ましい演奏技術の向上がみられました。

吹奏楽エントリー入試の導入で近年は新入部員も増え、学内のオープンキャンパスや学園祭での演奏、学外の老人ホームの訪問演奏など、活躍の場を広げています。

邦楽部



アクションハウスに専用の和室があります。陸上自衛隊の観覧会で初めて演奏に臨んだほか、定期演奏会や特別養護老人ホームでの訪問演奏など年間を通じて活動を続けています。昨年秋には金澤町家学生会議主催の「和の文化祭」に参加し、金沢市の江戸村で演奏しました。

その他の文化部

異文化交流
演劇
オペラ・バレエ鑑賞会
軽音楽
ゲーム作成

考古学研究会
古文書研究会
ストリートダンス
創樹会
日本史研究会

漫画研究
映画研究会 (同好会)
映像研究会 (同好会)
写真 (同好会)

ジャパンサブカルチャー研究会 (同好会)
中国語研究会 (同好会)
美術 (同好会)
かるた (古典) 同好会

金沢学院大学のあゆみ

昭和21年 5月 私立金沢女子専門学園設立(現金沢市出羽町)
 昭和21年 7月 財団法人金沢女子専門学園設立認可
 昭和25年 4月 金沢女子短期大学開学
 昭和41年10月 学園創立20周年記念式典挙行
 昭和51年 9月 学園創立30周年記念式典挙行
 昭和56年 3月 総合移転(現金沢市末町)
 昭和62年 4月 金沢女子大学開学
 昭和62年 5月 学園創立40周年記念式典挙行
 平成 7年 4月 金沢女子大学を金沢学院大学に名称変更し、男女共学とする
 金沢学院大学経営情報学部開設
 学校法人金沢女子大学を学校法人金沢学院大学に設置認可変更
 平成 8年 5月 学園創立50周年記念・サッチャー女史特別講演会開催

平成10年 4月 金沢女子短期大学を金沢学院短期大学に名称変更し、男女共学とする
 平成11年 4月 大学院経営情報学研究科(修士課程)開設、2号館研究棟(現B棟)竣工
 平成12年 4月 大学美術文化学部開設、6号館竣工
 平成16年 4月 大学美術文化専攻科美術工芸専攻開設
 平成17年 4月 短期大学生生活デザイン学科、食物栄養学科開設
 大学院経営情報学研究科博士後期課程開設
 学校法人金沢学院大学を学校法人金沢学院に名称変更
 平成18年 4月 短期大学専攻科食物栄養専攻(大学評価・学位授与機構認定)開設
 平成18年 5月 学園創立60周年記念式典挙行、毛利衛氏特別講演会開催、教育理念「創造」制定
 平成19年 5月 大学開学20周年記念講演会開催
 平成20年 3月 第二清鐘寮竣工

平成20年 4月 大学院人文学研究科(修士課程)開設
 平成20年 8月 北京五輪中川真依選手出場(女子10m高飛込み)
 平成21年 4月 大学経営情報学部経営・会計学科を経営ビジネス学科に名称変更
 短期大学ライフデザイン総合学科 開設
 平成22年 4月 大学美術文化学部情報デザイン学科をメディアデザイン学科に名称変更
 大学美術文化専攻科メディアデザイン専攻開設
 平成23年 4月 大学スポーツ健康学部スポーツ健康学科開設
 大学文学部歴史文化化学科開設
 大学美術文化学部美術工芸学科を芸術文化学科に名称変更
 平成24年 1月 第三清鐘寮竣工
 平成24年 7月 ロンドン五輪中川真依選手出場(女子10m高飛込み)
 八木かなえ選手出場(ウェイトリフティング女子53kg級)
 嶋本麻美選手出場(ウェイトリフティング女子75kg超級)
 岸彩乃選手出場(トランポリン女子個人)
 伊藤正樹選手出場(トランポリン男子個人)

平成25年 4月 学校法人金沢学院を学校法人金沢学院大学に名称変更
 大学経営情報学部情報ビジネス学科を経営システム学科に名称変更
 大学美術文化学部芸術文化学科を美術学科に名称変更
 平成27年 4月 大学文学部3学科を1学科4専攻に改組
 大学院スポーツ健康学研究科(修士課程)開設
 平成28年 4月 大学経営情報学部経営ビジネス学科・経営システム学科を1学科に統合、経営情報学科を開設
 大学美術文化学部美術学科・メディアデザイン学科を1学科に統合、芸術学部芸術学科を開設
 大学スポーツ健康学部を人間健康学部に変更、人間健康学部健康栄養学科開設
 短期大学現代教養学科を開設
 平成28年 7月 学園創立70周年記念式典挙行、林 真理子氏特別講演会開催
 平成30年 3月 第四清鐘寮竣工
 平成30年 4月 文学部教育学科を開設
 短期大学幼児教育学科を開設



旧校舎第一号館および第三号館



金沢女子短期大学開学式



金沢女子大学の第一回入学式



創立20周年記念式典



サッチャー女史特別講演会



2号館



6号館



第二清鐘寮



第三清鐘寮



第四清鐘寮



主体性と協調性を武器に 確かな学びで地域の明日を築こう。

本学は、現在、三つの教育改革を進めています。

一つは、地域で必要とされる〈学び〉を作るとともに、学びの中身を明確にして、安心して学べるようにすることです。

2016年4月に管理栄養士を養成する健康栄養学科を開設し、昨年4月には小学校英語の教科化に対応した国際理解教育、インクルーシブ教育、ICT教育を特色とする教育学科を開設しました。

いよいよ来春、健康栄養学科の1期生が卒業を迎え、地元の大学を出た初の管理栄養士として活躍を始めます。同じく人間健康学部のスポーツ健康学科は、さらなる充実をめざして、従来の3専攻から、アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネスの4専攻に生まれ変わります。

さらに経営情報学部は新たな時代にふさわしい学びへの改革の一環として経済学部、経済情報学部生まれ変わり、専門の〈学び〉を明確にして、安心して学び、確かな力を付けることをめざします。

第二の改革は、公務員、教員、一流企業への就職を確実にすることです。本学では4年間にわたる全学共通のキャリア教育を始めています。1年次でキャリアデザインの目標を達成するプランを作成し、2年次以降、就業力を実践的に身に付け、全教職員が結集して、より高い進路を実現します。課外では、KGC講座が公務員・一流企業への就職を保証します。また、教職センターが、教科と地域に即した対策講座、模擬授業・面接などを積み重ね、教員採用試験合格を実現します。

第三の改革は、教育環境の整備です。二つの女子学生寮は、一、二年生が規律正しく、ともに学ぶ、ともに伸びる〈学び〉の場となっています。また、石川県内で初となる人工芝の野球場をはじめ、サッカー場など体育施設の整備も進めています。

3つの改革を通じてめざしているのは、社会のニーズにこたえ、安心して学べる大学として、主体性と協調性を武器に、確かな〈学び〉で、地域と世界を結んで活躍できる力、国際化に適応できる力を育むことです。

自治体や企業・大学など、地域社会と連携し、学内外で実践的に学んで、専門を深め、語学研修・留学を通じた国際交流を通じて、地域に根付いた大学として、地域に貢献し、地域で生き抜く力を養い、地域の明日を築きます。

金沢学院大学 学長 秋山 稔



本学への交通案内

路線バスが平日290本、幹線道路並みの交通の便

JR金沢駅など金沢市の中心部からは北陸鉄道の路線バスが平日、1日当たり、大学キャンパスとの間で約30本=写真=、丘のふもとの金沢学院高校前の県道には約260本、それぞれ走っており、同市内の主要幹線道路並みの交通の便の良さとなっています。なお、高校―大学キャンパス間には平日は無料シャトルバスが10分間隔で運行しています。



◎お車をご利用の場合

- ・北陸自動車道「金沢森本I.C」から約20分
- ・北陸自動車道「金沢東I.C」から約25分
- ・北陸自動車道「金沢西I.C」から約30分

◎公共交通機関をご利用の場合

鉄道 [到着：JR金沢駅]

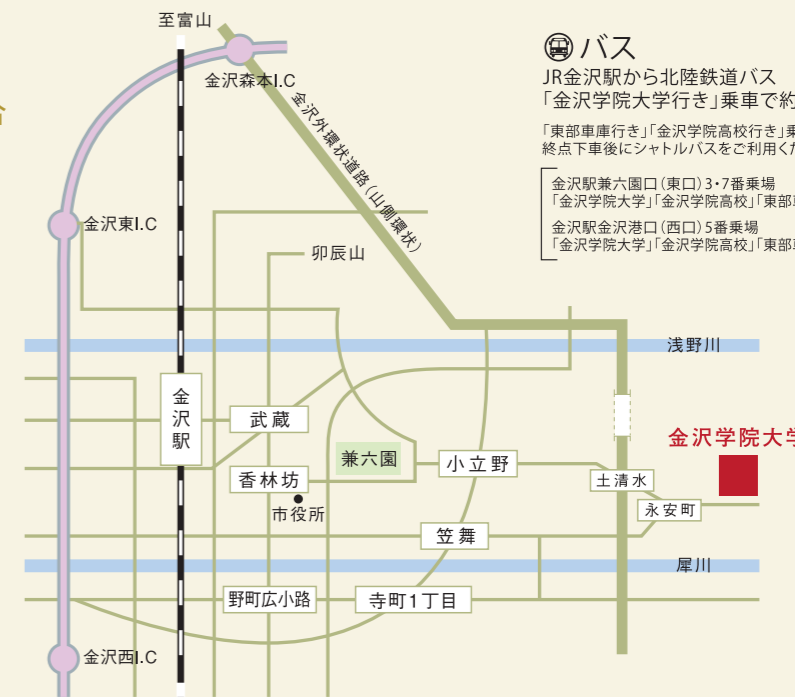
- ・東京→金沢 2時間30分(北陸新幹線)
- ・大阪→金沢 2時間40分
- ・名古屋→金沢 2時間23分

高速バス [到着：JR金沢駅]

- ・東京・渋谷→金沢 7時間15分<1便/日>
- ・名古屋→金沢 3時間57分<10便/日>
- ・大阪→金沢 4時間35分<2便/日>
- ・仙台→金沢 8時間30分<1便/日>
- ・新潟→金沢 4時間37分<2便/日>
- ・高山→金沢 2時間15分<4便/日>

飛行機 [到着：小松空港]

- ・東京→小松 65分<10便/日>
- ・札幌→小松 90分<1便/日>
- ・仙台→小松 60分<2便/日>
- ・福岡→小松 75分<4便/日>
- ・那覇→小松 135分<1便/日>



◎金沢市内のアクセス

公共の交通機関をご利用の場合は、主にJR金沢駅を起点とした交通経路となります。

バス

JR金沢駅から北陸鉄道バス「金沢学院大学行き」乗車で約35分
 「東部車庫行き」「金沢学院高校行き」乗車の場合は、終点下車後にシャトルバスをご利用ください。

- 金沢駅兼六園口(東口)3・7番乗場
 「金沢学院大学」「金沢学院高校」「東部車庫」行き
- 金沢駅金沢港口(西口)5番乗場
 「金沢学院大学」「金沢学院高校」「東部車庫」行き

オープンキャンパス 2019 12/8 SUN 10:00~14:00

- | | | | | |
|-----------|-----------|----------|---------|-------|
| [プログラム内容] | ◎学科専攻説明 | ◎体験授業 | ◎入試対策講座 | ◎個別相談 |
| | ◎キャンパスツアー | ◎女子学生寮見学 | ◎無料学食体験 | ◎など |

学園祭「清鐘祭2019」 10/19 SAT・20 SUN 10:00~18:00 (20日は17:00終了)

- | | | | |
|----------|---------------|---------|--------|
| [イベント内容] | ◎ミス&ミスターコンテスト | ◎カラオケ大会 | ◎ビンゴ大会 |
| | ◎ステージ企画 | ◎学部企画 | ◎模擬店など |

進学相談会を併催! 高校生、保護者の皆さんの質問に個別にお答えします。

スペシャルライブは『SUPER BEAVER』が登場! 10月20日(日) 15:00開演(開場14:15)
 清鐘祭に関する問い合わせ/TEL.076-229-8837